

简介

特点：单词与单词之间用助词隔开。

句末决定性，谓语一定在句末，并起决定性作用。

构成：假名：平假名（ひらがな）：书写动词词尾（送り仮名）、纯日语词汇或者表记汉字难写的词汇；

也用于标记日文汉字的读音（振り仮名）和书写给汉字水平不高的人为对象的读物。

片假名（かたかな）：外来语、外国人名、地名、专有名词；部分拟声拟态词；

文章中对某词表示强调。

罗马字：生物、矿物的名称；二战前的正式文书；1988年8月以前的电报；

不支持双字节的电脑系统。

汉字（当用汉字）：写法与繁体汉字大同小异，部分日本独创汉字称“日制汉字”或“和制汉字”，

现应用于大部分名词、形容词、动词的书写。

读法：音读：源自汉字的读音，与中文汉字发音近似。⇒ 生^{せい} 新^{しん}

训读：为了标示原存的日语词汇而加上联系的汉字。⇒ 上^{うへ} 下^{した}

写法：特别注意日语中自行简化的汉字、以及汉字与假名相结合的书写方式。合う 読む 来る

▲一些当用汉字字形与汉字相近，但读音与含义均与中文有较大差异。

日本独创的汉字。⇒ 辻^{つじ} 峠^{とうげ} 簇^{しゅつ} 畑^{はたけ}

发音：五十音图（见下页）

拗音（不计音节）：辅音 kstnhmrpgzb+半辅音 y 和元音 auo 形成。

⇒ か行就是きゃ きゅ きょ y 的发音较弱。另外：小写的や ゆ よ同样不计音节。

拨音（ん）：不单独发音，算作一个音节，与汉语中的 m n ng 相当。

其发音会根据后续的音节变化（不用过多注意）。

后接ば ば ま行假名时发 m

后接た だ ら行假名时发 n

后接其他音节或用作词尾时发 ng

促音（っ）：只发生在か さ た ば行之前，发完前面的音后口型做好发下一个音的准备，停一拍音。

位于か た ば行前堵住全部气流，而位于さ行前时几乎不停止发音而发出 s。

▲无论哪种情况都必须保持顿挫，否则词意将会改变。

⇒ おと（音）おっと（夫） さか（坂）さっか（作家） くし（櫛）くっし（屈指）

长音：不发后面的音节，发前一个假名的音延长一个音节的音。

长音规则：

あ段假名 + あ ⇒ さっか サッカー

い段假名 + い ⇒ いえ いいえ

う段假名 + う ⇒ くろ くろお

え段假名 + い・え ⇒ おねえさん

お段假名 + う・お ⇒ とり とおり

▲外来语长音一律用长音符号「ー」表示。

拗音遵循长音规则：拗长音。

声调：音调核㊸（N=0, 1, 2, 3, 4, 5...）

㊸第一音节低，以后各音节都高。

①第一音节高，以后各音节都低。

②第二音节，第一音节及以后各音节都低。

.....

㊸第二至第 N 音节高，第一音节及第 N 音节以后各音节都低。

	あ段	い段	う段	え段	お段
あ行 a	あ ア a	い イ i	う ウ u	え エ e	お オ o
か行 k	か カ ka	き キ ki	く ク ku	け ケ ke	こ コ ko
さ行 s	さ サ sa	し シ shi	す ス su	せ セ se	そ ソ so
た行 t	た タ ta	ち チ chi	つ ツ tsu	て テ te	と ト to
な行 n	な ナ na	に ニ ni	ぬ ヌ nu	ね ネ ne	の ノ no
は行 h	は ハ ha	ひ ヒ hi	ふ フ fu	へ ヘ he	ほ ホ ho
ま行 m	ま マ ma	み ミ mi	む ム mu	め メ me	も モ mo
や行 y	や ヤ ya	い イ (i)	ゆ ュ yu	え エ (e)	よ ヨ yo
ら行 r	ら ラ ra	り リ ri	る ル ru	れ レ re	ろ ロ ro
わ行 w	わ ワ wa	い イ (i)	う ウ (u)	え エ (e)	を ヲ o
	ん ン n				

きゃ キャ kya	きゅ キュ kyu	きょ キョ kyo
しゃ シャ sha	しゅ シュ shu	しょ ショ sho
ちゃ チャ cha	ちゅ チュ chu	ちょ チョ cho
にゃ ニャ nya	にゅ ニュ nyu	にょ ニョ nyo
ひゃ ヒャ hya	ひゅ ヒュ hyu	ひょ ヒョ hyo
みゃ ミャ mya	みゅ ミュ myu	みょ ミョ myo

が行 g	が ガ ga	ぎ ギ gi	ぐ グ gu	げ ゲ ge	ご ゴ go
ざ行 z	ざ ザ za	じ ジ ji	ず ズ zu	ぜ ゼ ze	ぞ ゾ zo
だ行 d	だ ダ da	ぢ チ di	づ ツ du	で デ de	ど ド do
ば行 b	ば バ ba	び ビ bi	ぶ ブ bu	べ ベ be	ぼ ボ bo
ぱ行 p	ぱ パ pa	ぴ ピ pi	ぷ プ pu	ぺ ペ pe	ぽ ポ po

ぎゃ ギャ gya	ぎゅ ギュ gyu	ぎょ ギョ gyo
じゃ ジャ ja	じゅ ジュ ju	じょ ジョ jo
びゃ ビャ bya	びゅ ビュ byu	びょ ビョ byo
ぴゃ ピャ pya	ぴゅ ピュ pyu	ぴょ ピョ pyo

词类活用		用言						体言
		动词				形容词		名词
		Ⅰ类(五段活用)动词	Ⅱ类(上/下一段活用)动词	Ⅲ类动词		イ形容 容词	ナ形容 容词	
カ变动词	サ变动词							
原形*基本形 辞书形*终止形		う段假名结尾	る结尾且 前一个假名为 イ(上一)段或 エ(下一)段假名	く 来る	する	词干+ イ	词干 (+だ)	...
连体形		简体形						词干+ な +の/な
连用形	ます连用形 (形)修饰连用形 [ます形] [たい形]	词尾う段假名 →相应い段假 名	去掉词尾的 る	き 来	し	い→く	词干+ に	+に
	て连用形 (形)中顿连用形 [て形][持续体] [た(完了)形]	く→い ぐ→い (后接的第一个假名要浊化) うつる→っ むぬぶ→ん (后接的第一个假名要浊化) す→し 行く→行っ				い→くて	词干+ で	+で
	未然形[ない形]	词尾う段假名 →相应あ段假名 う→わ				き 来	い→く	词干+ では (ない)
た形		动【た形】				い→ かった	词干 +だった	+だった
假定形[ば形] (ナ形/名词ば常省略)		词尾う段假名→相应え段假名				い→けれ	词干+ なら	+なら
命令形		词尾う段假名 →相应え段假名	る→ろ・よ	こ 来い/こよ	しろ/せよ			
意志形		词尾う段假名 →相应お段假名+う	る→よう	こ 来よう	しょう			
可能形(能动态)		词尾う段假名 →相应え段假名+る	る→られる	こ 来られる	できる			
被动形(受身形) [未然形]れる・られる		词尾う段假名 →相应あ段假名+れる			される			
使役态(使动态)		词尾う段假名 →相应あ段假名+せる	る→させる	こ 来させる	させる			
被役态		词尾う段假名→相应あ 段假名+される す→させられる	る→させられる	こ 来させられる	させられる			



▲外来语专用音节：

あ	ツア tsa	ファ fa		
い	ウィ wi	ティ ti	フィ fi	ディ di
う	トゥ tu	ドウ du	デュ dyu	
え	ツエ tse	フェ fe		
	ウェ we	シェ she	チェ che	
お	ウォ wo	ツオ tso	フォ fo	

词缀✓

1、动[ます连用]/名 + がち の・に・だ 表示倾向性 “容易” “往往”

表示容易出现某种情况，某种消极的倾向。

⇒ 病^{びょうき}氣が^{がち}になる 曇^{くもり}りが^{がち}の日 自^{じしん}信を^む無くしが^{がち}だ 夢^{ゆめみ}見が^{がち}

2、名 + だらけ “净是” 多用于消极事项、不理想的状态。

⇒ ごみ^{ごみ}だらけ 間^{まち}違^{がひ}いだらけ 埃^{ほこり}だらけ 血^ちだらけ

3、动[ます连用] + 方 “.....的方法”

⇒ やり^{やり}方 考^{かん}え方 泳^{およ}ぎ方

▲ ～～方をする 使用.....的方式=で ⇒ そんな考^{かん}え方をしないでよ “别那样想”

4、名の/用言[连体]/连体词 + ころ 表示一段时间 “大约” “左右”

⇒ 子^こ供の^{ころ}ころ 来^きる頃

5、名[时间]+ ごろ “前后” “左右”

⇒ 昼^{ひる}ご^ろ 食^くべご^ろ (正好吃) 年^{とし}ご^ろ (正值妙龄)

6、名 + 先 表示与该名词有关的目的地或地址地点相关事物

⇒ 旅^{りょこう}行^{さき}先 (旅行目的地) 勤^{つとめ}め^{さき}先 (工作地点，工作岗位) 連^{れんらく}絡^{さき}先 (联系方式)

7、名[数量]+ とも 表示全部、无一例外 “都”

⇒ 三^{さん}人^{とも}とも 男^{おとこ}女^{めい}とも

8、～～分 “...份”

⇒ あ^あな^なた^たの^の分^{ぶん}、遠^{えんりょ}慮^{りょ}なくお取^とり^りく^くだ^ださ^さい。

9、真～～ “真正的” “纯正的”

⇒ 真^{まっ}赤^か (通红) 真^ま新^{あらた}しい (崭新) 真^{まっ}直^{すぐ}ぐ

10、～～中 1、じゅう 表示时间或空间的整个范围

[场所]中：其场所范围内的全部

⇒ 世^せ界^{かい}中^{じゅう} 日^に本^{ほん}中^{じゅう} 学^が校^{こう}中^{じゅう}

[时间]中：在某个时间一直（强调集中性）

⇒ 一^{いつ}日^{にち}中^{じゅう} 一^{ひと}晩^{ばん}中^{じゅう} 一^{いち}年^{ねん}中^{じゅう}

2、[动名词] ちゅう 表示动作、状态正在进行中

⇒ 会^{かい}議^ぎ中^{ちゅう} 営^{えい}業^{ぎょう}中^{ちゅう} 調^{ちよう}査^さ中^{ちゅう}

3、名[时间] 中に （在...结束前）

⇒ 今^{きょう}日^{あす}・明^{ことし}日^{しゅう}・今^{しゅう}年^{つき}中^に 週^{しゅう}・月^{つき}中^に

11、[代词]+ ら 表示复数

⇒ 彼^{かれ}ら これ^{これ}ら 子^こ供^{ども}ら

▲ [连体词]方 尊称

⇒ こ^この^の方^{かた} 先^{せん}生^{せい}の^の方^{かた}

指示代词

一、人称代词

	第一人称	第二人称	第三人称			不定称
			近称	中称	远称	
I	わたくし	あなた	この方	その方	あの方	どの方
II	わたし	あなた	この人	その人	あの人	どの人
III	僕	君	彼・彼女			誰
	俺	お前	こいつ	そいつ	あいつ	どいつ



1、I 含敬语和谦语语感 II 一般场合，含敬体语感 III 含简慢、亲昵语感

2、复数： たち【敬体】 ども【自谦】 ら【俗语】【粗鲁】【简慢】

3、「^{かれ}彼・^{かのじょ}彼女」：没有近中远称之分、不用于长者。

4、▲

(1) 自称：长者对小孩不自称「わたし」，而使用「おじいさん、おばあさん」等表示亲属或长幼关系的称谓。

(2) 对称：尽量避免「あなた」的滥用

① 「あなた」多用于女性称呼自己的丈夫；

② 若知道对方姓名，应直呼其名；

③ 对于长者应使用地位或头衔相称：「先生・課長」

(3) 他称：见 3

(4) 不定称：对不熟悉或不知道姓名的人使用

二、コソアド系

形式	类别	コ 近称	ソ 中称☆	ア 远称	ド 不定称
名词形式	事物	これ	それ	あれ	どれ
	地点	ここ	そこ	あそこ	どこ
	地点、方位、人称	こちら	そちら	あちら	どちら
		こっち	そっち	あっち	どっち
	人称	この方	その方	あの方	どの方
		この人	その人	あの人	どの人
		こいつ	そいつ	あいつ	どいつ
连体形式	指定	この	その	あの	どの
	形容	こんな	そんな	あんな	どんな
		このような	そのような	あのような	どのような
		こういう	そういう	ああいう	どういう
副词形式	状态	こう	そう	ああ	どう
		こんなに	そんなに	あんなに	どんなに
		このように	そのように	あのように	どのように
		こういうふうに	そういうふうに	～	～
	程度	これほど	それほど	あれほど	どれほど

三、体系

	コ 近称	ソ 中称☆	ア 远称	ド 不定称
现场事物	距离说话人近	距离听话人近	距离谈话双方都远	不知道、不明确、不确定
谈话中提到的事物	谈话双方都明确的事物或眼前的事物	至少一方不知道的事物或双方观点不一致的情况	双方均明确的事物或回忆过去中的事物	
指代文章内容	上文提及到或下文将要提及的事物	指代上文刚提及的事物	用于书信或回忆性文章指代回忆双方均知的事	

四、转用

- 1、方向指示代词「こちら・そちら・あちら・どちら」转用作表示人物、事物、场所
- 2、事物指示代词「これ・それ・あれ・どれ」转用作指代人物（同辈及以下）（被指人不在场）
- 3、これ・ここ 等表示事物、场所的指示代词转用作表示时间 ⇨ここ数年



- 1、动词 + そうだ（表样态）是相对于眼前状况的描写，与こ系（近称）表示的范围相似，经常在一个句子中出现。
- 2、そ系（中称）可以指代双方意见不一的情况，故常与否定呼应使用。
- 3、两人同时指向同一事物说话时（如指路）用こ系。
- 4、指代心理上的距离时，对方用そ系、我方用こ系。
- 5、对话双方使用その人・あの人等指代人物或事物时，若双方均知道所指代事物用あ系，若一方不知道则使用そ系。

6、▲

- (1) どんなに・いくら・どれほど〜〜〜だろう 表示对非眼前事物的感叹 “多么……啊”
- (2) どんなに〜〜〜ことか 感叹，表示程度之高。 “多么……啊”
- (3)どれ 表示三者及三者以上事物中的哪一个。
- (4) どちら 表示两者之一。
- (5) いくら 表示不可数名词的事物的数量多少；表示询问价钱。
- (6) いくつ 表示可数名词的事物的数量几个；表示询问年龄。

五、疑问词

- 1、疑问句中表示疑问；
 - 2、疑问词 + か 表示不确定；
 - 3、疑问词 + も 表示全面肯定或全面否定；

▲⇨何も 表示全面否定 誰も 表示全面否定
 何でも 表示全面肯定 誰でも 表示全面肯定
 - 4、与ても・たところで呼应表示任意条件或逆接条件。
- ▲疑问词有来处就有去处（一般情况下句子中的疑问词必定存在唯一的相应的语气词与之相呼应）。

形式名词

こと（事）	もの（物）
<p>1、用言[连体形]・体言の こと 表示抽象的事物、概念，使句子或词组名词化。</p> <p>2、实意名词 “关于……” 内容 有关……的状况；有关……的内容。 ▲A[连体形] ことを B[名词/句子] と言う 把 A 称作 B ⇒決まった時間より早く帰ることを早退と言う。</p>	<p>1、表示人或物 (1) 表示人 ① 用于自己表示自谦 ⇒私は山田というものです。 ② 用于别人含轻视意。 (2) 表示物：感觉器官能够接触到的固定的客观存在的事物。 ▲名 そのもの …… 本身</p>
<p>3、动[原形] ことだ 个别具体的忠告 表示愿望、委婉地命令或劝告。含有在某种事情上有必要应该怎样做的语气。 “最好……” ▲～～～ないことだ “不应该” “最好不要……”</p>	<p>2、动[原形] ものだ 事物的道理或常态 “按道理应该” “必须” 事物本身固有的性质特点，按社会规则常识、习惯和道德应该 含有批评教训的语气 表示人们一般性的认同</p>
<p>4、[句子] こと。 书面的规定、命令、注意事项 一般用于布告、公约、条规、说明书等。“应该” “必须” ⇒図書館から借りた本は2週間で返すこと。</p>	<p>3、[句子] もの・もん。 句末语助词[女] 表示撒娇语气 ものか・もんか。 岂能、怎能，反问的语气 表示不满 ⇒聞く耳を持たない彼には2度とアドバイスするものか。 ⇒あんな怠けの彼が、試験に合格できるものか。 ⇒このことぐらいなら負けるものか。</p>
<p>5、用言[连体形] ことだ 个别的、就事论事的感慨。 用言[连体形] ことか（ことだろうか） 常与副词（どんなに・どれほど・なんと（多么地））呼应使用，以感叹的语气表示程度之高。“多么……” ⇒あれからもう10年か、なんと月日の経つのは速いことか。</p>	<p>4、用言[连体形] ものだ 一般的、放置四海皆可的感叹。 对通常很难发生的事情发生时的感叹。 表示欣赏或惊讶的心情 “真……” “实在……” ⇒月日の経つのは本当に速いものだ。 ⇒健康な時には、病気の苦しさはなかなかわからないものだ。</p>
<p>6、（表示心情、感情评价的）用言[连体形] ことに（は） “令人……的是” 强调说话人对所发生事情的反应 ⇒驚いたことに・面白いことに・残念なことに・信じられないことに</p>	<p>5、动[た连用] たものだ 感慨性的回忆 表示回忆过去所经历过的事情。 常与副词「よく」呼应使用 “记得常常……” ⇒母はよく故郷にいた時のことを話してくれたものだ。</p> <p>6、动[ます连用形] たいものだ 动[て形] てほしいものだ 表示希望 “很想” “真想” ⇒そんな素晴らしいところなら、一度行ってみたいものだ。</p>

<p>7、用言[连体形]（こと）（に）は 同一用言[终止形] が、け（れ）ど（も）・ものの・のに（转折）</p> <p>“是倒是，可是・・・” 表示缓和语气</p> <p>▲有时省略こと（有时省略に）意思不发生改变</p> <p>强调某事物满足了某一条件，但不满足附属的其他条件。</p> <p>⇒習うことには習うことが、覚えられなかった。</p> <p>⇒きれいなことはきれいだけれども、役に立たない。</p> <p>⇒自分の欠点を知っているには知っているものの、それを直すことはなかなか難しいです。</p>	
<p>8、動[原形/ない形] ことが（も）ある</p> <p>“有时（往往）做某事”</p> <p>有时做某种动作、行为或发生某种情况。</p> <p>⇒天気の良い日は、ここから遠くの山が見えることがある。</p> <p>⇒地震が起こっても全然感じないことがあるんだそうだ。</p>	<p>7、動[原形] ものがあある 确实有（令人）・・・之处</p> <p>表示某事确实有令人感动、倾佩、赞叹之处</p> <p>⇒友情は本当に素晴らしいものがある。</p> <p>⇒彼のスピーチには人々を感動させるものがある。</p> <p>⇒特別にきれいな声ではないが、彼女の歌には、何か心を打たれるものがある。</p>
<p>9、動[原形] ことはない</p> <p>(1) 没必要，用不着 == なくてもいい</p> <p>必要がない</p> <p>劝说对方不要产生这样或那样的心情或行为，因为那是不必要的。</p> <p>⇒日本語の辞書を買うなら、わざわざ北京まで行くことはない。</p> <p>(2) 说明不变的真理 == ないに違いない（不会）</p> <p>はずがない（不可能）</p> <p>⇒こんなに晴れているんだから、今夜雨が降ることではない。</p> <p>(3) ないことは（も）ない 双重否定表肯定</p> <p>“不是不，没有不・・・”</p> <p>⇒行きたくないこともないけど、忙しくて時間がないんです。</p>	<p>8、動[原形] ものではない 表示禁止 “不要・・・”</p> <p>= べきではない 不应该・・・</p> <p>//～ものだ（社会道德法律要求的应该）的否定形式</p> <p>⇒失敗したからと言って、そんなにがっかりするものではない。</p>
<p>10、名 の ことだから 正因为时・・・所以・・・</p> <p>主要接在表示人或物的名词后，后项是对说话人和听话人都熟知的人或事物做出的某种相应的判断。</p> <p>⇒真面目な王君のことだから、約束を守ります。</p>	<p>9、動[原形] ものだから 委婉地表达某种原因造成或导致的不好的、消极的结果。</p> <p>▲后项不能使用表示推测、意志的活用或句型。</p> <p>常与「しまう」等表示消极的词尾共同使用。</p> <p>⇒出かけようとする時にお客が来たものだから、遅くなってしまつてごめんなさい。</p>
<p>11、名 と（いうの）は ～～～ ことだ 下定义</p> <p>“所谓的・・・是・・・” 解释定义，说明概念</p> <p>⇒目覚まし時計というのは朝起きる時に使う時計のことです。</p>	<p>10、名 と（いうの）は ～～～ ものだ</p> <p>把某一事物作为主题提出来，解释、说明其本质特征或人们对该事物的普遍看法。</p> <p>常用名词：時間・人間・幸せ・悲しみ・・・</p> <p>⇒幸せというのは、お金で買えないものだ。</p> <p>⇒悲しみというのは、時間が経っては薄くなるものだ。</p> <p>⇒時間の過去に戻すことのできないというものだ。</p>

<p>12、句子 ということだ。 とのことだ。 表示传闻、听说 客观地传递间接得到的信息。 信息来源 では そうだ。 によると ～～～ ということだ。 によれば とのことだ。 ⇒王さんの話ではこの小説は面白いとのことだ。</p>	<p style="text-align: center;">の（之）</p> <p>1、名词化 代替「こと」「もの」「ひと」表示事物或人 ⇒さっき来たのは新聞さんです。 ⇒私が質問したのは経済の問題についてだ。</p>
<p>13、動[た连用] たことがある 曾经做过某事 たことがない 不曾做过某事 用于叙述曾经经历或做过的事情。</p>	<p>2、用言[连体形] のだ・んだ 表示说话人就当是的实际情况进行解释、说明。 ⇒どうして間違ったのですか。 ⇒1 日中ちょっと暇もないのだ。</p>
<p>14、動[原形] ことができる 能做・・・ ことができない 不能做・・・ 表示具有某种能力或可能性 相当于动词的可能形式</p>	<p>3、用言[连体形] のは ～～～ おかげだ（多亏了） からだ （因为） ためだ （因为） せいだ （都怪）</p>
<p>15、動[原形] ことになる “要・・・” 表示客观的决定和规定 表示经过推理得出的结论结果 ⇒紀律を守らなければ、叱られることになる。</p>	<p>之所以・・・是因为・・・ ⇒わたしが欠席のは病気だったからだ。</p>
<p>16、動[原形] ことになった “決定” “预定” 表示由于某种外在的原因形成的决定。 具体可用于客观发展上的接果、组织上或团体上的决定。 两个或两个以上的人商定的结果。</p>	<p>▲对比: こと・の</p> <p>1、こと 表示抽象的内容 (1) 表示信息传达: 言う・伝える・書く・教える・祈る・知る・頼る・話す・約束する (2) 表示思考决定的内容: 思う・考える・決める・信じる・許す (3) 强调重要性 必要・大切・重要 (4) 固定句型</p>
<p>17、動[原形] ことになっている “規定” “预定” 社会习惯、规则及约定俗成的情况或已经决定的事情。</p>	<p>2、の 表示具体的可以感觉到的事项，后接表示观察、觉察及临场的词 (1) 表示感知觉 見る・聞く・感じる (2) 等待帮助制止 待つ・助ける・止める</p>
<p>18、動[原形] ことにする 主观上的决定</p>	<p>(3) 时间早晚来得及 早い・遅い・間に合う・遅れる</p>
<p>19、動[原形] ことにしている 表示习惯 ことにしている “习惯于” “养成・・・的习惯” ⇒私は健康のために、電車に乗っても座らないことにしている。</p>	<p>练习: 使用「こと」「もの」「の」填空 ⇒時間の経つのははやい_____だ。 ⇒この小説には人の心を引く_____がある。 ⇒お互いに人の心を傷つける_____なく、共同生活できたらしいのに。 ⇒こういう場合、いちばんいい方法は黙って何も言わない_____だ。 ⇒エレベーターは荷物を運ぶ_____に使う。 ⇒お金というのは、すぐなくなる_____だ。 ⇒知っている人と道で出会えたら、普通あいさつをする_____である。</p>
<p>20、動[原形] ことに（も）なく == ないで “没・・・而・・・” “不・・・而・・・” 表示在前项没有变化的情况下，出现了后项的事情。 ⇒どんなに失敗しても、彼は諦めることなく、また挑戦した。 ⇒その湖は1 年中枯れることもなく、人々に恵みを与える。 ▲動 ないことには == ないで</p>	<p>答案:もの もの こと こと の もの もの</p>

ところ（所）

1、实意名词：地方、场所

代表场所、地点、位置特征，文章的部分。

- ⇒ お所とお名前をかいてください。
- ⇒ 君の悪いところはすぐ怒ることだ。
- ⇒ この小説の終わりのところがおもしろい。
- ⇒ この2つには似たところがある。

2、动[原形] ところだ “正要・・・”

表示某个动作正要进行。

常与副词「ちょうど（正好）・今・これから・今から」呼应使用

⇒ やっと名前が分からないで、今電話するところですよ。

⇒ 朝駅に着いた時、ちょうど電車が出るところだった。

3、动[た连用] たところだ “刚刚”

表示某个动作刚刚结束。

常与副词「今・さっき・ちょっと前」呼应使用

⇒ 李さんが来た時、わたしはちょっと帰ってきたところだった。

⇒ 今ちょうどレポートを書き終わったところだ。

⇒ ごめんなさい。今、食べたところです。また今度にしましょう。

⇒ 李さんからの連絡を待っていたところだ。

4、动[て连用] ているところだ

表示正在做某事。

⇒ 今お世話になった方に手紙を書いているところです。

⇒ あの子は見つかった時は、ちょうど部屋で泣いているところだ。

5、动[原形] ところだった

[て连用] ところだった

（差一点儿/险些）就要・・・了

表示险些造成某种后果，或达到某种程度。

常与副词「もう少しで・もうちょっと」呼应使用

⇒ 山道が滑って、もう少しで運ぶところだった。

⇒ ありがとうございます。注意していただかなければ忘れていたところだった。

⇒ 今朝会社へ来るとき、もう少しで電車に遅れるところでした。

6、[连体形] ところを “正・・・的时候”

表示在对方处于某种状态的时候，却・・・

⇒ お忙しいところを、わざわざおいでになりました、どうもありがとうございます。

⇒ お急ぎのところを、申し訳ございません。

⇒ 危ないところを彼女は警察から助けられました。

7、动[た连用] たところ（が）・・・（だっ）た
表示意外发现或者事与愿违。

“果然・・・” “结果・・・”

（1）连接两个并存的事项，在说话人的预料中。

⇒ 明日は晴れるだろうと思って寝たが、朝起きて見たところ、やっぱり晴れていた。

⇒ 班長に相談したところが、彼は大賛成だった。

（2）做了・・・却（发现） == たら

⇒ 久しぶりに彼の家を訪ねたところ、彼は出かけてしまった。

⇒ 先生にお願いしたところ、さっそく承諾の返事をいただいた。

8、动 ところを見ると

= から見ると

由・・・来看

表示判断的依据

⇒ 嬉しそうな顔をしているところを見ると、試験はうまくいったようだ。

▲对比: たところ・たばかり

1、たところだ

一般不能与表示时间的词一起使用，表示行为、动作结束后经过的时间极短的事态，用于眼前刚发生的情况。

一般作谓语，结束句子。

2、たばかり

对实际经过的时间长短并无特殊限制，只要说话人觉得时间短就可以使用。

可以变化形态作非谓语。

⇒ まだ日本語を習ったところばかりなのではなせない。

⇒ それはわたしの10歳になったところばかりの年の正月のこと。

かわり（代わり）

1、実意名词 代替，作为回报

2、[连体形] かわり（に）

にかわって

_____、かわりに、_____

代替，作为回报

表示一事物代替另一事物起作用；

或一个人代替另一个人做事情

连体形常用：名のかわり

⇒今朝は時間がなかったので、ご飯の代わりにばんを食べた。

⇒仕事で帰りが遅い母の代わりに、12歳の純子さんが家事と妹たちの世話をしていた。

⇒お金を貸すかわりに、家事をご馳走してもらった。

⇒李さんが急に病気になったので、わたしは彼に代わってが会議に出た。

3、用言[连体形] かわりに、_____。

そのかわりに、_____。 表示转折

虽然・・・但是・・・

⇒弟はスポーツが得意なかわりに、勉強は苦手です。

⇒この町は静かで落ち着いているかわりに、交通のほうが悪くありません。

⇒あの国では税金が高いかわりに、社会保障制度が充実しています。

ため（為）

1、動[原形] ために

名词 の ために 表示目的 “为了”

⇒世の中のほとんどの人は良い生活をするために頑張っています。

⇒世界平和のために国際会議がおこなわれます。

2、動[た连用] たため（に）、

名 の たため（か）（だ）

表示（造成消极结果）原因

⇒今日は病気のため、学校を休んだ。

⇒交通事故があったために、会社に遅れました。

⇒雨が降らないためか、作物が育たなくなっていました。

⇒彼の性格が暗いのは寂しい少年時代を送ったためだ。

3、ためになる 有益、有好处

⇒人々のためになる仕事がしたいと思います。

⇒彼は本当に国家と社会のためになる人です。

つもり（積り）

1、動[原形] つもりだ 打算

表示说话者的意图、打算

⇒そうするつもりです。

==そのつもりです 正有此意

2、動[原形] つもりだった 本打算

表示原来的意志、但现在并没有此想法

⇒今年の冬休みは北京へ行くつもりだったが、お金が足りなかったのでいけませんでした。

4、動[原形] つもりはない

動[未然形]ないつもりだ

不打算

表示心中没有做某事的计划、想法

⇒わたしは医者になるつもりはありません。

⇒明日は試験があるので、今日のコンサートに行かないつもりです。

まま（儘）

1、動[た连用] たまま

形[简体] まま

保持原样、原封不动

名 のまま

この・そのあのまま

⇒冷たいままで飲むのが好きです。

⇒リンゴを皮のまま食べます。

⇒このままでは被害を受けるが増える恐れがあります。

⇒会社のコピー機は故障で先週からずっと壊れたままだ。

⇒新鮮な魚の食べ方は何も手を加えないまま、刺身にして食べるのが一番だ。

2、動[た连用] たまま 就那样、依旧

表示违反日常行为的动作（反常规）

⇒あまり疲れたから、服を着たまま寝てしまいました。

⇒電気をつけたまま出ていました。

3、動[た连用] たまま ～～～ ない

たままになっている “仍然・・・”

・・・以后再也没有・・・

常与副词「まだ」呼应使用

表示形成的状态在一段时间内没有变动、保持原样

⇒家を出たまままだ変えて来ません。

⇒部屋に戻って見ると父への手紙は机の上に置いたままになっている。

はず（筈）	わけ（訳）
	<p>1、实意名词：理由、原因、缘故、借口</p> <p>▲どういうわけ == どうして というわけだ == のだ</p>
<p>1、はずだ 道理（判断） 根据客观情况推测出必然的或理应的结果。 “应该、理应” 常与副词「から」呼应使用</p>	<p>2、わけだ 原因（解释） 根据客观常理，对既成事实的解释。 “当然、自然” 常与副词「ので」呼应使用 ⇒生きているものはいつか死ぬわけだ。</p>
<p>2、はずだった はずなのに はずけど 本应该（可是事实并没有）、却・・・ 表示按照事物发展的规律应该是这样、可是事实却没有按照规律发展，总是和预想的有些出入 含有说话人的惊讶、奇怪、不解或者后悔等心情 ⇒おかしいことには、出掛ける時、しっかり鍵をかけたはずのドアが開いていた。</p>	
	<p>3、（という）わけではない 并非，并不是 表示从事实情况来讲并不是那种情况 ⇒わたしはテレビを見たくないというわけでは ありません。ただ見る時間がないからです。</p>
<p>3、はずが（は）ない 不会，不可能；按道理不应该 == ことはない 表示按照客观事实推测不会发生的事情 ⇒そんなことを小さいな子供に言って、聞かせて も分かるはずはありません。</p>	<p>4、わけが（は）ない 绝对不会、完全不可能 表示从道理上强调或确认完全是不可能的 ⇒あんな計画でこの仕事が成功するわけではありま せん。</p>
	<p>5、動[原形] わけにはいかない 不能・・・ 不可以・・・ 表示因自明的道理或客观原因而不能做某种事情 ⇒この本は1冊しかないので、かしてあげるわけ にはいかない。 ▲動[未然形] ないわけにはいかない 不・・・是不行的</p>

ほか（他・外）

- 1、ほかに 除此以外，还・・・

表示范围

⇒外国語大学で外国語を習うほかに、その国に関する歴史や地理なども勉強する。

- 2、ほかに ～～～ ない 除了・・・之外，没有

⇒わたしは李さんのほかに友達はいません。

- 3、にほかならない 无外乎（无非是）・・・

表示强调事情不排除某种情况

⇒親が子供に言う厳しい言葉は愛情の表れにほかならない。

⇒今朝の気温が低いのは寝ている間に雪が降ったからにほかならない。

- 4、（より）ほかに仕方がない

よりほかのは ～～～ ない

（より）ほか（は）ない

しかない

只有，只好

表示只有这个办法，除此以外没有其他办法可言

うえ（上）

- 1、うえに 加之，而且

そのうえに 表示累加

⇒値段が高いうえに、ものが古いのだから、売れるはずがない。

⇒道に迷ったうえに、雨にまで降られました。

- 2、動[た连用] たうえで 在・・・之后

在・・・的基础上

表示顺序：てから たら たうえで

在做完某一动作行为的前提下，在做下一个动作

而后一个动作行为是依据前一个行为动作而进行的

的

⇒今度のイベントのテーマはみんなが話し合ったうえで決めました、。

- 3、名 の うえで

動[原形] うえで 在・・・方面；关于・・・

⇒いい習慣は仕事のうえでもプラスになる。

⇒日本語と英語は発音のうえで大きな違いがあります。

⇒パソコンをかううえで注意しなければならぬことはなんですか。

- 4、うえは

以上

からには 既然・・・就

表示条件，多接在表示某种责任、决心和行为的词后；后续表示必须采取与之相对应的行为的意思的词语

⇒留学するうえは、十分な準備が必要です。

⇒君の協力が得られるうえは、この計画は諦めるしかありません。

うち（内）

- 1、名 の うち （に・で） 在・・・之中/之内
表示时间、空间范围

⇒北京、上海は世界の大都市のうちにいました。

- 2、名 の うちに

形[连体]

うちに

動[原形/持续体/未然形] うちに

趁着・・・；在・・・的进程中

▲～～ないうちに 趁着还没・・・

在前一个动作或状态未发生变化的时间范围内做另一个动作；产生某种意外的变化（不知不觉中）

⇒若いうちに勉強しておかないと年を取ってから後悔します。

⇒あの先生の授業は退屈で聞いているうちにいつも眠くなります。

- 3、うちは 在・・・期间，在・・・进程中（一直）
后项是前项所涉及到的时间范围内持续的动作或状态

⇒風が吹いているうちは外に出ることはできません。

⇒大学に合格しないうちは国へかえれません。

⇒朝のうちはまだ涼しいが、11時を過ぎると暑くなる。

もと（元）

- 1、のもとで 在某种影响、指导、领导下做某事

⇒サッカー部は市の代表選手のもとで厳しい練習を繰り返している。

⇒事情があつてかれは小さい頃から祖父のもとで育てられた。

- 2、名 をもとに（して） 以・・・为基础

⇒この映画は実際にあった事件をもとにして作られたんだ。

<div data-bbox="327 107 539 168" data-label="Section-Header"> <h2>ほう（方）</h2> </div> <div data-bbox="87 179 798 716" data-label="List-Group"> <p>1、表示事物间的比较，进而说明某人或物所属的类型或类别</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒野菜は生のまま食べるほうが栄養があるんです。 ⇒今度のテニスの試合は去年より（と比べて）面白かったほうだ。 ⇒うちの猫は寝るのが好きなほうだ。 <p>2、动[た连用] た</p> <p>〔未然〕 ない + ほうがいい 最好・・・</p> <p>名 の</p> <p>表示说话者的建议，主张</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒熱が高いんだったら、医者に行ったほうがいいだよ。 </div> <div data-bbox="279 851 587 913" data-label="Section-Header"> <h2>かぎり（限り）</h2> </div> <div data-bbox="87 929 798 1590" data-label="List-Group"> <p>1、見る・聞く・知る・調べる + かぎりえでは</p> <p>就・・・范围内</p> <p>表示根据自己所认知的范围进行后项的判断</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒今回の調査のかぎりでは、この問題に関する外国の資料はあまりない。 ⇒わたしの知っているかぎりではどこにも間違いはありません。 <p>2、_____かぎり、_____。 “只要・・・就・・・”</p> <p>== さえ・・・ば</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒親と一緒にいるかぎり、自由にはなれません。 <p>3、_____ないかぎり～～～ない</p> <p>“只要不・・・就不・・・”</p> <p>“除非・・・否则不・・・”</p> <p>表示排除条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒よく勉強しないかぎり合格できません。 ⇒病気でない限り、学校をやすまない。 </div> <div data-bbox="279 1765 587 1825" data-label="Section-Header"> <h2>とおり（通り）</h2> </div> <div data-bbox="87 1836 798 2094" data-label="List-Group"> <p>1、[连体形]とおり（に）（の）</p> <p>名 とおり 正如・・・</p> <p>表示后项行为完全按照前述的方式进行</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒わたしの言うとおりに書いてください。 ⇒仕事は計画のとおりに進んでいる。 ⇒使い終わったら元どおりにしてください。 </div>	<div data-bbox="981 107 1289 168" data-label="Section-Header"> <h2>おかげ（御陰）</h2> </div> <div data-bbox="798 179 1508 425" data-label="List-Group"> <p>1、おかげで 因为；多亏了</p> <p>后项多用于表示积极结果的情况</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒あなたがきてくれたおかげで、楽しくなりました。 ⇒綺麗な空気とたくさんの緑のおかげで、疲れはまったく感じませんでした。 </div> <div data-bbox="997 645 1268 705" data-label="Section-Header"> <h2>せい（所為）</h2> </div> <div data-bbox="798 716 1508 1052" data-label="List-Group"> <p>1、せいで・か・だ 因为・・・的缘故</p> <p>都怪・・・</p> <p>表示造成消极结果的原因</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒眠れなかったせいか、頭がはっきりしない。 ⇒彼女が怒ったのはわたしの言葉が足りなかったせいだ。 ⇒夕べお茶を飲み過ぎたせいか、よくねられなかった。 </div>
--	---

▲对比「には、のに、ために」

表示目的	には	のに	ために
接续	动词[原形] には	动词[原形] のに	动词[原形] ために 名 の ために
概述	前项表示后项行为的目的，后项表示的是达到这个目的所需要的行为或必需的事情。	の 起名词化作用 动名词直接接 に	表示目的或原因，前后小句为同一主语。 ⇒息子を留学させるためにお金をたくさん使いました。（表示目的） ⇒息子を留学するためにお金をたくさん使いました。（表示原因）
注意事项及一般用法	用于规范性、习惯性事项，常用： なければならない が一番いい ～たらいい が必要だ “要・・・就要・・・” “要・・・最好・・・”	后多接续 「使う・用いる・役立つ」 或 「必要だ・便利だ」 等表示用途的动词和形容词。	ためには、_____。 强调后项是前项的必要条件，以体现说话人的判断和主张。
⇒	⇒2時のバスに間に合うには、1時に家を出なければならない。		⇒大学に入るためには、入学試験を受けなければならない。 ⇒生きていくためには、空気だけでなく、水もなくてはならないと思います。
其他	にはいかない == に対して == にとって 存在句强调		

表示数量的名词

一、分类

1、基数词：单纯用于计算的数词，表示具体事物的数量。

音读	いち	に	さん	し	ご	ろく	しち	はち	きゅう	じゅう	
训读	ひ	ふ	み	よ	いつ	む	なな	や	ここ	とお	
	ひとつ	ふたつ	みっつ	よっつ	いつつ	むっつ	ななつ	やっつ	このつ	とおつ	いくつ

2、序数词：「第」「番」「目」「番目」

3、单位后缀

二、概述

- 数量词 + 数量词 ⇨ 2 日か 3 日 2 百年か 3 百年
- 基数词 + 后缀 ⇨ 七、八台 5, 6 ヶ月
- 前缀 + 数量词 ⇨ 数千人 約百年
- 数量词 + 后缀 ⇨ 千円あまり 五キロぐらい
- 副词 + 数量词 ⇨ たいてい だいたい + ~~~
- 数量词 + 副词 ⇨ 2 時間ちょっと

三、分数

- 分数 ⇨ 5/8 八分の五 / 读作「^{ぶん}分の」
- 小数 ⇨ 0.6 零点六 . 读作「てん」
- 百分数 ⇨ 97% 97 パーセント % 读作「ぱーせんと」

量词	翻译	概述	举例
こ 個	个	(1) 立体的物品 (2) 空容器或器皿 (3) 概念性的抽象的事物	椅子 卵 球 お握り 果物 苺 箱 グラス ケース パスワード
にん 人	个 (人)	人数 10 人一下时可以用「名」表示尊敬	人
い 位	名	比赛排名	位
ほん 本	颗、根、支、只、把、条	细长物品 电影、戏剧、书籍	木 柱 指 骨 毛 タバコ 鉛筆 パン 手 足 腕 ビル ビール チョック 傘 ナイフ ネクタイ 針 道 電車 新幹線 ビデオ 歯 バナナ フィルム
まい 枚	张、块、件	扁平或薄长的物品	紙 新聞 切手 切符 チケット 皿 シャツ 葉書 写真 黒板 ハンカチ スカート 着物
さつ 冊	本	书籍	本 ノート 日記 手帳 小説 雑誌 辞書 教科書
ひき 匹	只、条、尾	小动物	犬 猫 魚 蛇
とう 頭	只	大动物	牛 馬 象

わ 羽	只	鸟类、家禽	鳥 鶏 兎 カラス
けん 軒	戸、間、家、 座、所	房子、房间	軒
かい 階	楼、层	楼房层数	エレベーター
たい 台	台、辆、架	电器、车辆、机械	ピアノ 車 自転車 機械 テレビ 電話 カメラ パソコン コンピューター 時計
つう 通	封、件	书信、邮件	メール 手紙 書類
ど 度	度、次、回	温度、次数	温度 体温
かい 回	次、届	次数、届数；表示次数时可与 「度」互换	第一回戦
ばん 番	第～～	表示顺序	二番目 番組
ばい 倍	倍	表示倍数	
さい 歳	岁	表示年龄	▲ ^{はたち} 二十歳
ちやく 着	件、套	衣服件数	服 コート
はい 杯	杯	器皿中的物品	茶 コーヒー ビール ご飯
そく 足	双、对	成双、成对的物品	靴 靴下 手袋
つ	、、、	1～9 岁的年龄 立体的物品 抽象事物	みかん 帽子 謎
其他	ページ（页码） 課 点（分数） たば（束） だい ぶ ぎょう れつ ぺん はく とう しょう 題 部 行 列 篇 泊 棟 章		

常用非单位后缀补充

がかり
係 负责人

どうし
同士 一类人

がわ
側 边；方面

や
屋 店

あいだ
間 时间、区间

よう
用 面向・・・的

しき
式 仪式

格助词

が

- 1、提示主语，表示客观现象，（事物的）性质・・・【后多接续动词和形容词】
(1) 雨が降る 妹が泣く 私が忙しい 時間が流れた
- 2、表示话题中首次出现的事物
(1) 白い建物が見えるでしょう。あれが王さんの家です。
- 3、表示整体中的一部分，复句中从句的主语【大主题是小主语が】
(1) 定语从句中的小主语「が・の」
① 母が（の）作った料理
(2) 主谓句中谓语部分的小主语
① 兄は背が高い
- 4、疑问词在疑问句中作主语
(1) いつかいいか 誰が来たの
- 5、表示能力（技能/能够）、需要（希望）、好恶、（明白）・・・的对象
(1) できる わかる 必要 好き 嫌い 欲しい 見える 聞こえる
(2) 动[可能形]比一定用「が」。他动词的可能形动作作用的对象也可以用原来的「を」提示
- 6、表示第一人称心理状态的形容词
(1) 懐かしい 怖い 羨ましい
(2) 第三人称 形容词[词干]がる 变成一类动词 对象用「を」提示

の

- 1、定语从句的主语「の・が」
(1) あなたの言ったとおり 人口が多い国 自分のやったこと
- 2、作定语，表示所属、性质、同位（语）、数量、关系
(1) 表示所属（当所属物明确的时候的后的名词可以省略）：わたしのかばん 王さんの家
(2) 表示性质：かなりの部分 かなりの値段
(3) 表示同位关系：留学生の李さん
(4) 表示数目：三人のチーム
- 3、与部分助词叠加做定语【（意思叠加）：表意与の前的助词直接相关】
(1) との（和・・・的） での
(2) からの（来自・・・的） への（给・・・的） までの
(3) もの（数量多） などの（等等的）

を

1、他动词的宾语

(1) ～たい・动[可能形]的对象也可以用「が」

2、移动性自动词离开和经过的场所【出发点（起点）、经过点】（时空）

(1) 离开：出る 卒業する 降りる 離れる 経つ 立つ 出発する

(2) 经过：通る 渡る 歩く 散歩する 飛ぶ 泳ぐ 登る 流れる 上がる

3、自动词的使役对象：～を～（さ）せる

に

1、单层表达

(1) 动作作用的具体（含数字）时间 6時に起きた

(2) 动作作用的对象、授予关系 先生に聞く 私に教えてくれた

(3) 事物存在、静态的动作作用的场所、位置 にある・いる・できる・立つ

(4) 动作的方向（に着く）、附着点（に貼る）

(5) 移动的目的 ～へ～に行く・来る・出る・出掛ける・戻る・帰る

(6) 表示比例 “每・・・” 一年間に15センチ 一人に一つ 5メートルに木を1本

(7) 表示比较、评价的基准 “对于・・・来说” 買い物にべんり 李さんに難しい

(8) 表示行为的目的、物品的用途

① お土産・趣味・プレゼント・お見舞い・お祝い・記念・思い出

(9) 表示累加、罗列 パンにお湯も食べた

(10) 表示（变化的）结果 医者になる 水になる 5人に減った 都会に変わった

2、结合语态

(1) 使役句：他动词的使役对象 先生は、学生に本を読ませる

(2) 被动句：动作的发出者 雨に降られて 先生に怒られた

3、I

(1) 某种自然、生理、心理现象的原因。 あまりの～に

(2) 可能意义动词的能力主体 できる 聞こえる 見える

(3) には 为实现前项目标所必须具备的条件

① ことには 据说

② からには 既来之则安之

③ からこそ 正因为

4、II

- (1) に（から）近い・遠い
- (2) に強い・弱い
- (3) に似ている・苦しむ・困る・悩む
- (4) に黙る・濡れる・遅れて・向かって・怪我する
- (5) に違いない・に過ぎない
- (6) 社会に出る テレビに出る
- (7) が手に入る にわたって にわたる

5、III

- (1) にしたがって について にとって につれて に比べて につき
- (2) にかけて（まで・至る） において（における）
- (3) に対して に関して に伴って
- (4) によって
 - ① 专利性的被动句 （に）
 - ② 因・・・不同而不同
 - ③ 表示原因“由于” で
 - ④ 表示手段“通过” を通じて

で

- 1、动作作用发生的场所 教室で勉強している
- 2、限定空间、时间、数量（价格）范围 ～（の中）で～が～～～
- 3、表示方式方法（工具、状态） 車で ペンで 生で
- 4、表示动作的主体或人力构成 一人で みんなで 家族で
- 5、表示原因、理由 多用于自然、生理现象【客观】
- 6、表示原材料【物理变化】【能看出原材料】 木でできる
- 7、表示数量与价格之间的关系 一つで百円 3本で500円
- 8、表示结束、完了（后续完了、结束意动词） 終わる しまう けっこう
- 9、表示根据、依据（传闻的来源） ということだ（とのことだ） そうだ

へ

- 1、表示动作作用的方向、附着点或目的地 山のほうへ飛んでいた
- 2、表示动作的对象 先生へのプレゼント 両親へ電話をかけた

と

- 1、并列（两个名词）【一般不超过三个】
- 2、表示动作的共同者、相互作用、比较的对象 ～と（ともに） ～と（一緒に）
- 3、表示变化（转化）（的结果）和决定 となる＝になる と決まった
- 4、表示（说、想、观察）的内容（前接简体句或「」）
(1) と言う と思う と言っている
- 5、于某些副词后增加生动性 はっきりと しっかりと わざと

から

- 1、名 から 表示时间、空间的起点 “从・・・”
- 2、表示构成的材料、要素或事物的出处、由来【化学变化】【看不出原材料】
(1) かなる から作られた（由・・・构成） かなっている（由・・・组成）
- 3、表示原因
(1) 简体句から【主观】
(2) ～ので【客观】
- 4、被动句动作的发出者 から に
- 5、名[人物/团体] “由・・・做”
- 6、判断事物的出发点或根据 から見ると

まで

- 1、表示时间、空间的终点 “到・・・”【连续/一直保持某状态】
(1) ～から～まで・にかけて・に至る
- 2、数量词 まで 表示能力的词（动词[可能形]・・・） 表示最大程度 “最・・・可以・・・”
(1) 本は1人2冊まで借りられる
- 3、表示惊讶、意外的程度（超出普通范围、常人难以想象） 甚至・・・，就连・・・也
(1) 彼まで怒っている

4、某件事情是多余的 “没必要/用不着”

- (1) までもない
- (2) ことはない
- (3) 必要はない’

5、体言は +

自不必说，就连・・・也・・・ 前项很明显不必要说，后项极端事项也不例外。

- (1) 言うまでもない～～～も・さえ・まで
- (2) もちろん
- (3) ばかりでなく・だけでなく

6、易混辨析

- (1) まで 表示连续动作结束的时间，后续持续性动词
- (2) までに 表示瞬间性动词出现的最后时刻（截止日期，在・・・之前）締め切り
- (3) にまで “到・・・”

7、言うまでもなく、～～～。 不言而喻

8、何時までえdすか。 なんじにおわりますか。

より

1、表示比较的基准

- (1) ～より～ほうが～～
- (2) ～は～より～～
- (3) 疑问词+よりも “比・・・都”

2、～より（も）むしろ～～ほうがいい 与・・・相比，还是・・・好

3、名というより名

- (1) 表示说话人认为前后两种说法比较时，后种的更贴切、妥当、符合实际。
- (2) “与其说是・・・倒不如说・・・”

4、より【副词】 更加 より難しい より忙しい

5、～～～まで【固定】からの古语

6、だけ・しか【限定】

接续助词

- 1、定义：接在形容词、动词、助动词的后，连接前后亮相，起到承上启下的作用
- 2、分类：
 - (1) 表示并列关系：て し ながら たり
 - (2) 表示因果关系：から ので し
 - (3) 表示条件：と ば たら なら
 - (4) 表示转折关系：【が けれども】一般不做区分 のに
- 3、答题策略：接续排除+（使用）场合（意思）翻译

が

- 1、提出话体，引出后句【铺垫】
- 2、【转折】“可是、但是”【客观叙述】
- 3、【对比】～は～が～、～は～
- 4、【句末】省略后句，表示委婉、含蓄语气。
- 5、⇒
 - (1) すいませんが、トイレはどこですか。【铺垫】
 - (2) 王さんは得意ですが、私は苦手です【转折】【对比】
 - (3) 別に気にしないですが、【委婉】

け（れ）ど（も）

- 1、承上启下【铺垫】
- 2、【逆接】“虽然・・・但是・・・”表示转折
- 3、【对比】～～けれども～～～
- 4、【句末】省略后句，表示委婉、含蓄语气。

のに

- 0、接续：
 - (1) 动词、一类形容词简体
 - (2) 二类形容词、名词+な
- 1、表示前后事项反常、矛盾，含有不满、责怪、遗憾的语气。“然而/反而・”【逆接】【主观】

(1) せっかく～～～のに。 “明明・・・”

(2) ～～はずなのに、～～～

2、【句末】省略后句，表示非难或遗憾

(1) ～～たのに

ても

0、接续 动[て形]も

1、表示既定或假定条件下的逆态接续 “尽管/即使・・・也”

(1) いくら・どんなに・たとえ～～～ても

2、表示恒常条件 “无论・・・都・・・”

3、表示许可：

(1) 可以： ～～ても } いい・よろしい

(2) 不・・・也可以： ～～なくても } かまわない・大丈夫

ては

0、接续 动[て形]は 【口】ちゃ ぢゃ

1、表示假定，如果出现前项情况，将导致不好的，不希望看到的或让人尴尬的结果，后项多含有消极、否定语气

(1) ここに物を置いては邪魔になるよ。

2、表示确定条件，不愿看到的事实已经出现，延续下去没有好的结果或变得更糟，后项多含有消极、否定语气；前多于「こ」系呼应。 “在・・・下去的话，会（消极结果）”

3、表示动作的反复

(1) 雨は降られては止み、止んでは降って、本当に嫌な天気だ。

から

0、接续【用言及其活用的终止形】から

1、因果关系顺态【主观】

2、表示请求、主张、命令・・・主体行为、理由

3、～～のは～～～おかげで・から・ため・せいだ。 “因果关系的倒装句” “之所以・・・是因为・・・”

ので

- 0、接续 动词、一类形容词的简体，名词、二类形容词+な ので
- 1、因果关系顺态【客观】
- 2、表示解释说明
- 3、～～からこそ～～のだ・んだ

て

- 0、接续：て形
 - (1) 动词て形
 - (2) 一类形容词[词干]くて
 - (3) 二类形容词、名词で
- 1、表示动作、状态的并列或对比
- 2、表示动作的先后顺序或状态几乎同时或相继发生【先后】
- 3、表示动作的状态、方式
- 4、表示原因、理由，强调逻辑上的因果，不能后续意志形态。

し

- 0、接续：多接简体句
- 1、表示并列、列举：多用于天气、心情或自然现象。
 - (1) ～～も～～し、～～も～～
 - (2) ～～も～～ば、～～も～～
- 2、表示原因、列举事实作为后项理由，言外还有其他理由
 - (1) ～～し、～～。
- 3、表示加强语气。
- 4、谨慎地说出某句话，让人推测话外之音。
- 5、まいし：表示含轻蔑意的理由



ながら

- 0、接续：动[ます连用]，形容词直接接
- 1、表示前后两个行为动作同时发生或进行。“一边・・・一边・・・”
- 2、表示转折“虽然・・・/即使・・・”
 - (1) ～～～ながら（も）、～～～。
- 3、构成委婉语气，表示保持前项状态，多用以下：
 - (1) 残念ながら
 - (2) 昔ながら
 - (3) 生まれながら
 - (4) ご苦労ながら

たり

- 0、接续：[た形]+り
- 1、表示列举若干事项或交替进行“一边・・・一边・・・”“又・・・又・・・”
 - (1) ～～たり～～たりする
 - (2) ～～だったり～～～だったりです
- 2、列举一个动作或状态，暗示其他・・・
 - (1) ～～たり（など）する

条件表达方 式	と	ば	たら	なら
接续	动词原形＋と	假定形＋ば	た形＋ら	各种原形＋なら
概述	如果・・・ 一・・・就： になると 发生、发现： ～と、～。 <div>条件性强：如果没有就没有</div>	表示假定 “如果”	如果，一旦 【既定性假设】 在・・・之后・・・ 结果，发现・・・ ～～～しまう <div>もし～～～たら・ば</div>	表示 话题性 ～といえは・・・的 话 后接建议{ ～たほうがいい ～ばいい } 程度：ぐらいなら

表述	<p>强前项为后项的契机； 表示事物间的相互关系； 强项并非人为主观提出的条件； 后项也不是说话人的主观意志和主张</p> <p>1、表示假定 #たら・ば</p> <p>2、表示确定 #たら・ば</p> <p>3、表示恒常条件</p> <p>4、表示两个事项的共起或并存，前项为后项的契机 #たら</p> <p>5、一个主体紧挨着进行的两项动作</p>	<p>主要强调前项为后项条件； 后项一般不是既成事实。</p> <p>1、表示假定 #たら</p> <p>2、表示确定（提示话题或根据） #たら・と（いえば）（よれば）</p> <p>3、表示恒常条件 #たら・と</p> <div> <p>动 ば・たら（いい）と思う “如果・・・就好了”【期待】 但愿能・・・【自谦】</p> </div>	<p>类似ば，但有“实现”的意义条件和主张</p> <p>1、表示假定</p> <p>2、表示确定</p>	<p>表示纯粹的假设 表示可违背的虚构条件 前接提起话题的情况较多，后多接建议。</p> <p>1、表示假定</p> <p>2、承接前面的话题，针对性地作出回答或提出意见、建议。</p>
<p>后续个人的主观意志?たい・ましょ う・くださ い・なさい・意志形・推量形</p>		<p>▲大多数情况下不能接命令、建议，前面是表状态的动词（ある・いる）时例外</p> <p>あれば・いれば～</p>		
句型	<p>1、～によると</p> <p>2、动[原]と～～がある</p> <p>3、～ないと 如果不，必须</p>	<p>1、～も～ば（し）～も～ “既・・・又・・・”</p> <p>2、名さえあれば～も～ “只要・・・就”</p> <p>3、动[ます连用]さえすれば～も～</p>	<p>1、【提问】 [疑问词]たらいい （のでしょうか） “该・・・好呢”</p>	<p>～～なら、～～</p> <p>1、建议： たほうがいい といい ばいい</p>

		<p>4、（假定ば）连体ほど、 ～～。“越・・・越・・・”</p> <p>5、～ばよかった（のに） “要是・・・就好了”（遗憾、后悔的心情叙述未发生的事情）</p> <p>6、～～てよかった “能・・・真是太好了” （对已发生事情的满意感慨）</p>	<p>2、【建议】 动たらどうですか “・・・怎么样？”</p> <p>3、【确认】 动たらいいです “・・・就可以”</p>	<p>2、命令： なさい 命令形</p> <p>3、请求： ください</p> <p>4、意志： ましょう 意志形 推量形</p>
时态	—————	—————	既定性	未完成

副助词

接在各种词后，增添某种意义，与前面的词一起，具有状语性质，修饰后续用言。

さえ

- 1、表示举例，强调某一极端示例。“就连……也”
- 2、与否定呼应，表示惊讶、意外、不喜欢，责怪语气。
- 3、接名词时也可以使用「でさえ」 で/さえ=>の/に
 - (1) 彼女はお茶さえ入れたことがないのだから、料理なんてできないでしょう。
- 4、表示唯一的必要条件（充分条件）【限定性的假设】
 - (1) ～～～さえ～～～ば・たら “只要……就……”
- 5、接续：
 - (1) 动[ます连用]さえすれば （动＋すれば）
 - (2) 名 さえあれば （名＋がある＋ば）
 - (3) 名 がありさえすれば
 - (4) 名 ＋さえなければ
 - (5) 一类形容词く さえなければ
 - (6) 二类形容词で さえなければ

でも

- 1、举出极端事例，同时暗示其他事例。【客观】
 - (1) “就连……也好”
 - (2) 区别：さえ （さえ后常接否定，语气消极）
- 2、并列列举两个以上事项，类推其他。
 - (1) “……也好……也好”
 - (2) ～～とか～～とか
 - (3) 嘘でも本当でも、とにかく試してみることだ。
- 3、表示典型性的列举。
 - (1) 表示大致类别、提示最低要求，言外之意还有更合适的。
 - (2) 常用于征询意见或提出建议。
 - (3) “譬如……” “……之类”
 - (4) コーヒーでも（飲み物） 日曜日でも（都合が良い時）
- 4、疑问词/不定代词 でも 表示全面肯定，与积极肯定的语气呼应。

“无论……都……” とでも无论和……

こそ

1、表示强调（确定语气）提示句中某特定成分并加以强调，之处后续内容最符合这一特定的要求

(1) 体言こそ “唯有，才，正是” 【强调】

2、（句末语助词）惯用：こちらこそ 私こそ

3、动[て连用]てこそ 表示必要条件，只有通过某种行为才能产生某种结果

てこそはじめて “只有・・・才・・・” 强调动作

4、简体句からこそ ～～～のだ

假定形ばこそ ～～～のだ 强调原因 “正因为・・・才・・・”

こんな時こそみんなで協力して頑張らなければならない

しか

1、与否定呼应使用表示限定“只、仅仅”・・・しか～～ない

2、动[原形]しかない 只好做某事，表示唯一可行选择，没有其他方法或其他可能性。

3、体言でしかない 表示唯一结论或评价 “只（不过）是” “无非是”

(1) 私たちは東京で出会ってからまだ3ヶ月でしかないですね。

だけ

0、限定谁就放在谁后面

1、表示（严格）限定，具有排他性。在许多事、物或人中限定一部分否定其他。“只，仅仅”

2、だけでなく

ばかりでなく } も・さえ・まで 表示累加、递进 “不仅・・・就连・・・”

ばかりか }

3、だけではない（结句）

4、名或动词连体形だけでは “如果只是・・・的话・・・”

5、动[可能形]/名词・二类形容词+な 表示最大限度地做某事：“能就尽量” “尽可能” “尽情”

(1) できるだけ・やれるだけ

(2) 好きなだけ・必要なだけ

ばかり

- 1、表示大概程度、数量 “大约” “左右”

数量词ばかりの 僅かばかりの

- 2、表示限定（排他），含有对非积极意义的动作行为状况的批评、指责之意 “竟，光，只”

【语气消极】名词ばかり动词 ～～～てばかりいる

- 3、动[た连用]たばかりだ（结句） 表示某动作刚完成不久（语感时间长于たところ）“刚刚”

たばかりの（连体）

- 4、～～ばかりでなく（ばかりか）～～～も・さえ・まで 表示累加、递进 “不仅就连”

ほど

- 1、表示大概程度、数量 “大约” “左右” “上下” => くらい

(1) ～れほど これ・それ・あれ・どれほど

(2) ～のくらい この・その・あの・どのくらい

(3) ～こまで ここ・そこ・あそこ・どこまで

- 2、表示动作或状态达到的程度（有夸张语气）“几乎” “差不多” “甚至到”

前项是后项状态达到的程度。 汗が出るほど緊張する

- 3、否定：“没有/并不/不像/不值得/用不着・・・的程度”

(1) ほど（のこと・もの）で（は）（も）ない

(2) ほどでもない

(3) ほどのことはない

- 4、表示比较的基准，常接否定，用于举例或评论，说明事物达不到所举事例。 “不如・・・那样”

- 5、体言ほど～～～はない 表示最高的比较程度 “没有比・・・更（再）・・・”

- 6、（用言[假定形]ば）同一用言终止形ほど～～～～ “越・・・越・・・” 表示程度的变化会引起另一方程度的相应变化。

、

くらい

- 1、表示大概的最低程度 时间・数量・金钱

(1) 时间段：ぐらい ほど

(2) 时间点：ごろ

- 2、举出最起码事项，表示最低程度，含有轻蔑意，常与「なら」呼应使用
 - (1) ぐらいなら～～～ずに済む・必要がない・ことはない
 - (2) 風邪ぐらいなら医者に行かずに済んだ。
 - (3) 自分のことぐらい自分でやりなさい。
- 3、客观叙述状态达到的程度 “像・・・一样的” =>ほど
 - (1) もう夜も寝られないぐらい、試験の結果が心配だった。
- 4、～～ぐらい・ほど～～～はない 表示最高级的比较 “没有比・・・更・・・” 【主观】
 - (1) ～～と比べ物にならないぐらい・ほど（差距之大）
 - (2) 親戚に死なれることぐらい悲しいことはない。
- 5、～～ぐらいなら～～～ほうがいい 表示比较 “与其・・・不如・・・”
- 6、表示大概数量的用法小结：
 - (1) 【ほど】 积极，倾向于多 【夸张】
 - (2) 【ぐらい】 消极，倾向于少 【客观】
 - (3) 【ばかり】 推测；无把握
 - (4) 【だけ】 明确；肯定，只用于小数量

か

- 0、接续：动词、一类形容词简体 二类形容词词干 名词直接接
- 1、疑问词、不定代词か 表示不确定
- 2、表示不亲切的 判断，含怀疑意 “也许，说不定，不知为什么”
- 3、列举两事物任选其一 “或者・・・或者・・・”
- 4、惯用语：
 - (1) ～～～かどうか～～～ 是否【不能放句尾】
 - (2) ～～～かもしれない（可能性がある）有时与「あういは」呼应使用
 - (3) ～～～か～～～か 是・・・不是・・・ 或是・・・
 - (4) ～～～か～～～ないか・（ない）のか 表示对事物的两种情形不能做出判断
是・・・还是不・・・呢？

ずつ

- 1、表示等量分配 ～に～ずつ “每/各・・・”
- 2、等量的反复 “一点点地” 少しずつ～～～増える・変わる・なる

や

- 1、对是事物的列举（三者以上），含不完全意
- 2、〜〜や（〜〜など（なんて（吃惊）、なんか（惊讶）））
- 3、・・・什么的

とか

- 1、并列两个及以上事物、作用、动作
- 2、（〜〜とか）〜〜とか（など）する
- 3、・・・啦

は

- 1、提示主题，指定叙述内容并说明、判断
- 2、表示对比：〜〜は〜〜が〜〜は
- 3、引起否定的叙述，加强否定的语气（强调）
 - (1) 代替：を が
 - (2) 叠用：で に と へ から まで

对比	は[副助词]	が[格助词]
提示内容	提示主题	提示主语
	对主题进行说明判断	【客观】陈述眼前看到的、听到的、实际感受到的事情
	已知事物、真理、法规、习惯	未知（新）事物、初次出现
	情感、好恶、能力的主体	情感、好恶、能力的对象
	（大主语） 范围：全句，关联句末谓语	（小主语）

も

1、表示同类事物的列举、叠加、重复、并存或添加 “・・・也”

(1) 代替：は が

2、疑问词 も（肯定）“多达”

でも（否定）“连・・・都/也没有”

3、表示并列：

(1) ～～～も～～～も～～～

(2) ～～～も～～～ば～～～

(3) ～～～も～～～し～～～

など（なんか・なんて）

0、接续：用言、体言など（なんて） 体言なんか

1、列举之后的概括 ……等 ～～や～～など

2、表示轻视，多与否定呼应使用

3、表示谦逊，较低地评价自己。

そんなことなんか分からなくて、これからどうでしょうか。

句末语气助词

一、疑问

1、か

(1) 表示疑问 「の」【口】

(2) 表示反问「だろうか」「ものか（もんか）」「ことか」

2、僕・俺【男】かな

あたし【女】かしら

(1) 表示疑问（不确定）、读降调【句中不一定有疑问词】

(2) ==でしょうか 自问自答，自言自语、读降调，表示怀疑、质疑、不确定

(3) [未然]かな・かしら

① 表示说话人的迫切期待 “就不能・・・吗？”“真希望・・・啊！”

② 表示推测、疑问、确认 “会不会是・・・呢？”“大概是・・・吧！”

3、【男】かい

表示疑问【句中无疑问词】，用于平辈或晚辈含有亲切的语感

だい 疑问词だ 句子んだ 表示疑问【句中有疑问词】，语气亲密、亲昵 どうだい

4、疑问词 さ

二、～

1、ね

(1) 表示感叹 “真・・・啊” 思考以后作答「そうですね・・・」

(2) 表示确认 “・・・吧” 让对方同意自己的意见或理解自己的心情

2、よ

(1) 表明（强调）自己的判断、主张

(2) 提醒别人注意 「ほら」

① 对于对方应该做的事情进行告知

② 对于对方没有注意到的事情进行提醒劝告（根据彼此的关系，甚至命令或者进行责难）

3、よね

(1) =よ+ね

(2) 提出自己的意见，以征求对方的同意，语气亲昵

4、な（あ）

(1) 表示感叹或主张

(2) 动[原形]な 表示禁止

5、ぞ【男】

- (1) 表明自己的决心意志，强调自己的主张　じゃ、行くぞ
- (2) 同よ　提醒别人注意

6、わ【女】

- (1) 表示感叹，轻度的感动或惊讶　（ね）・・・啊
- (2) 表明自己的主张、观点、判断或决意。　（よ）・・・喔

7、の【口】

- (1) 用于【妇女儿童】【男性和气地对关系亲密的女性或孩子】
- (2) 表示询问、疑问，读升调
 - ①　==のですか
 - ②　惯用：どうでしたの？
- (3) 表示轻度命令=>なさい
- (4) 表示确认（自己对于对方的判断是否正确）
 - ①　の（ね）
 - ②　のですね
- (5) 表示解释说明，语气柔和，读降调。
 - ①　のよ【加强语气】
 - ②　不能用于尊长

8、ものか・もんか【男】

- (1) 反问，表示不满，岂能・・・
- (2) 用反问的形式表示难以接受、反驳或否定语气
- (3) “怎么可能”“岂能”

9、さ

- (1) 提醒别人注意　「あのさ」
- (2) 疑问词+さ　表示质问、反问　「いつさ」「何のさ」
- (3) 啦；嘛；呀；罢了；吧；
- (4) 说是・・・听说　「とさ」「ってさ」

10、って

- (1) 表示话题【口】　というのは　といえば
- (2) 表示传闻、听说
- (3) と的口语：引用助词と前一音节为ん时发音较难
 - ①　んっと　=>って
- (4) と言っ的口语

(5) と言った的口语

(6) 表示疑问，加强语气 => か・の

11、～

(1) そうですね。

① 思考后作答

② 肯定回答：是这样的吧！

(2) そうですか。

① 哦，这样啊。读降调 そうっか

② 表示怀疑。读升调 “真的吗？”

动词

一、动【て形】动：活用做副词

- 1、体言 を込めて・込めた 倾注某些感情做某事 “倾注……” “充满……”

体言常用：愛・感謝・謝り・心・祈り・お願い・力

- 2、まとめて + 动词 把若干汇总到一起
- 3、喜んで + 动词 乐意，心甘情愿做某事
- 4、進んで + 动词 主动、自愿做某事

二、▲

- 1、ある ない あった なかった
- 2、いく 行って 行った
- 3、一类、二类动词的「ます连用形」具有名词词性 ⇨ 話し 考え 握り
- 4、特殊的一类动词

知る 入る 減る 参る 帰る 返る 要る 限る 切る 握る 滑る 茂る 散る 走る

三、分类【表意】

- 1、动作动词：持续动词（动作在一段时间里持续进行）

歌う 働く 走る 飛ぶ 眠る 降る 使う

瞬间动词（动作作用在一刹那间结束）

起きる 始まる 終わる 落ちる 消える 割れる

- 2、存在动词：ある 用于东西或植物

いる 用于人或动物

- 3、性质属性【形容】动词：優れる 曲がる 太る

作定语：连体形 た形

作谓语：持续体 ている ていた

四、自他动词

- 1、自动词：不要求带宾语（自然发生、结果），分为意志动词和非（无）意志动词
- 2、他动词：要求带宾语（即可以带宾语），全部为意志动词（主观意志）
- 3、区分自动词和他动词的经验规律：

- (1) 以 す 结尾的一般为他动词
- (2) 长度相同时，一般二类动词为他动词
- (3) 长度不同时，一般长的为他动词

4、动词的自他性质在语法中的不同作用

(1) 构成不同含义的句型：

- ① 主语 が 自动词
- ② 宾语 を 他动词

(2) 不同的被动句

- ① 自动词的被动形式表示收到损失而主动形式没有此含义。

1) 友達に來られて宿題ができなかった。

- ② 他动词的被动形式大多与损失无关

(3) 不同的使役句

- ① 没有他动词对应的自动词可以用使役形态代替他动词使用，构成自动词的使役，动作的主体变成宾语。「を」

- ② 他动词的使役形态动作的主语变成补语「に」

(4) 构成存续体：动作作用发生的状态以及动作作用后的结果存续。

- ① 他动词：を=>が+てある

を+ている

- ② 自动词：が+ている

五、する 用法小结：

1、音・声・匂い・感じ・味・気分・・・がする

表示感知觉（听觉、嗅觉、机体、精神・・・感觉器官能够感受到的各种现象的产生）

2、【价值/数量】もする 表示价值 “值・・・钱” 常用于价值不菲の場合

3、数量词【时间】する 表示时间的经过

4、与职业/职务相关的名词をする（している） 从事某种职业和扮演某个角色

弁護士 看護師 教師 医者 公務員 教授

5、顔・色・形・姿・性をしている（した） 表示人或事物的外表特征

6、名词 にする 主观的决定

7、A を B する 使 A B

A を B に（と）する 把 A 当作 B

8、とする

- (1) ～～～とされる 认为；视作（常用被动形式）

- (2) A と B 等しいとする 假设

- (3) 动[意志形] とする（思う） 委婉的想

补助动词

1、～ている

- (1) 动[持续性] ている 表示动作正在进行或继续 「ずっと」「さっきまで」
- (2) 动[瞬间] ている 表示动作作用已经发生的状态的存在
- (3) 动[性质/形容/属性] ている 表示事物的客观状态（长期不变）「似ている」（形容动词）
- (4) 动[服装/搭配] ている 强调状态，作定语时也可用动词的た形
- (5) 表示反复的动作习惯 「毎日」「いつも」

2、～である

- (1) 他动词：を=>が+である 有意识、有目的的做了某一动作，强调动作结果的存续。
- (2) 无自他对应的他动词及部分自动词 である 表示事先做好了某种动作或行为
此时的である没有活用「~~てあった~~」

3、

～てくる	～ていく
动作由远及近 戻る・歩く・走る・泳ぐ・飛ぶ・乗る	动作由近及远 帰る
做完某事回到原处 行ってくる を持ってくる	做完某事再去到别的地方 ～を～に連れていく
新情况的出现 出てくる	行为、事物的消失 減る・溶ける。なくなる
由过去发展而来（开始・・・起来了） 最近	由现在继续并发展到将来 これから・今から・今後・～ば～ほど
某种行为或现象持续到现在【一直做某事（循环）】 てきた ずっと これまで	

4、～ておく【准备态】

- (1) 为做某种准备，事先有目的地采取某种行为并使其结果保持下去。[事先做好某种准备]
予め 準備 用意 支度
- (2) 临时处置
- (3) ないでおく [ないで]的强调说法，表示某件事不做，就那样放置就行。

5、～てみる 尝试做某事 含有不知道正确与否，记过如何之意。

6、～てみせる 表示做某事的决心 “做给~~~看” “绝对”

7、てしまう

(1) 意志性动词 动作的全部完成

(2) 非意志动词 不可挽回（不希望）事情的发生，含有后悔、遗憾等心情(遗憾的完了)

▲てある&（ら）れている

他动词「てある」或被动形式都表示动作作用结果状态的存续

前者本身包含动作的行为主体，不能说出该动作的发出者；后者可用「によって」指明动作主体。

▲てある&ておく

前者表示为了某种目的的行为动作的结果状态在说话时还存在着。没有词尾形式变化，不强调动作的主体。

后者表示为了某种目的，事先做好某种准备。

相同点：事先做好准备；不能用于消极的词汇

不同点：

(1)

～ておく 与前面的动词结合起来，一起表示某种行为=>有时态变化，可以用意志形，可以后续句型。

～てある 无任何事态、语态变化，只有敬体和简体两种形式。

(2) 句子准备态，句子的构成不变，只有句末的动词发生变化，从而使句子有了“事先、准备”的意思。

～てある 原有的宾语（を）变成主语（が）

(3) ～ておく 强调做何种准备

准备要ておく 准备好了ておいた

～てある 强调已经做好了准备，没有时态变化。

授受动词

在叙述授受行为时表达出说话者的感激或谦虚的心情

一、やる・あげる・差し上げる

- 1、授予者は（が）＜接受者＞に授与物 を やる 由上而下的给予或对动植物、小孩子
あげる 对等给予，平辈、晚辈、父母
差し上げる 由下而上，先生、教授、社长、上司

表示外向型的给予

- 2、授予者は（が）＜接受者＞に動作対象 を 动[て连用] てやる・あげる・差し上げる
表示我或我方人员为别人做某事。

（1）向别人叙述自己给自己长辈东西或做某事时，仍使用「あげる」以表示对听话者的尊敬

（2）直接向听话的尊长者讲为他们做某事时，一般不使用上述句型。有实惠于人的口气，应改用以下语气。

动[て连用]てあげる => 动[未然]（さ）せていただく・お 动[ます连用]いたす

动[て连用]てあげましょう=> 动[未然]（さ）せていただく・お 动[ます连用]しましょう

二、くれる・くださる

- 1、给予者は（が）＜接受者＞に 対象 を 动[て连用] てくれる 对等的给予
くださる 由下而上的给予

表示外向型的给予（别人给我或我方人员）

- 2、授予者は（が）＜接受者＞に 対象 を 动[て连用] てくれる・くださる
以感恩的心叙述别人为自己或己方人员做某事

- 3、动[未然]（さ）せてくれる・くださる

站在别人的视角允许我 “让（我）・・・”

- 4、动[未然]（さ）せてください

请别人容许我做某事 “请让我・・・”

- 5、名[物品] を 願ひする

ください 要求对方给自己某物品，不用于尊长，多用于购物

三、もらう・いただく

- 1、领取者は（が）＜给予者＞に（から）领取物 を もらう 平辈；晚辈
いただく 尊长者

表示我或我方人员接受别人给的东西或向别人索取・・・

- 2、接受者は（が）＜给予者＞に（から）動作対象 を 动[て连用]てもらおう・いただく
以感恩的 心叙述或委托别人为我或我方人员做某事
- 3、动[未然]（さ）せてもらおう・いただく
“承蒙让我・・・” “请让（允许）我・・・”
站在自己的角度，说话人承蒙别人让自己做了什么，或请别人容许自己做什么
- 4、动[て连用]てもらってください・もらいなさい
“请你求他给你・・・” “去让・・・给你・・・”
指使对方求第三者为对方做某事

四、附 1：借

- 1、借りる “借入”（也可以后续授受动词，但涉及三个人动作复杂，不要求掌握）
- 2、貸す “借出” 当「貸す」与授受动词结合时，失去自身方向性，单纯表示“借”，借的方向取决于授受动词。
- (1) 貸して やる・あげる・差し上げる “借出，借给（别人）”
- (2) 貸して くれる・くださる “借给我（们）”
- (3) 貸して もらう・いただく “承蒙向（从）・・・借来”

五、附 2：请求相关表达小结

- | | | | |
|----------------|-------------|-------------|--------|
| 1、てください | 要求对方 | 16、～ないでください | 要求不要 |
| 2、てもらえますか | 请求对方 | 17、～てはいけない | 禁止 |
| 3、てもらえませんか | | 18、～な | 禁止[强硬] |
| 4、てもらいたいんですが | | 19、～ぞ | 警告 |
| 5、てくださいませんか | 请求对方[客气] | | |
| 6、お～～～ください | 建议对方[恭敬] | | |
| 7、ていただけますか | 请求对方为自己[客气] | | |
| 8、ていただけませんか | | | |
| 9、ていただきたいんですが | | | |
| 10、（さ）せていただきます | 请求对方允许自己 | | |
| 11、～ませんか | 劝导对方一起 | | |
| 12、～ましょうか | 邀请对方一起 | | |
| 13、～てほしい | 期待对方 | | |
| 14、动[命令形] | 命令对方[强硬] | | |
| 15、～なさい | 命令 | | |

复合动词

使用方法：动[ます连用] + （复合后缀）

- 1、**合う** 强调动作作用的相互、共同进行 “相互”

⇒話し合う 協力し合う 理解し合う 支え合う

- 2、[自动词]**上がる**

[他动词]**上げる** “・・・起来” “向上” “・・・好（完）”

⇒立ち上がり 取り上げられた 書き上げる

- 3、[持续性动词]**掛ける** 表示动作已经开始尚未结束

掛けの “（刚）着手做某事”

掛けだ

⇒書きかけた時 やりかけている 食べかけのリンゴ

- 4、**得る** 表示可能 否定形式 => 得ない

动[原形] ことができる

动[可能形]

⇒あり得る あり得ない

动[未然] ざる得ない “被迫”

动[未然] される・させられる

- 5、**切る・切れる** 表示某种动作或状态彻底地、完全地到了极限

切る “・・・完” “非常/完全・・・” “・・・之极” “十分・・・”

切れる “能够・・・完”

切れない “完全不能・・・完”

⇒分かり切る（彻底明白） 言い切る（断言） 食べきれない 疲れ切る

切っても切れない （想切也且不断）千丝万缕

- 6、**込む**

(1) “进入” “装入”

① 飛び込む 詰め込んで

(2) “充分地・・・” “深入地・・・” “持续地做・・・”

① 信じ込む（深信不疑） 座り込む（一动不动）

7、動[ます连用]/形容词[词干]過ぎる

超出一般程度的极限 “过于……” “……过头” “过度……”

⇒高すぎる 真面目過ぎる 飲み過ぎた

8、出す

突然发生某动作、状态、自然现象，多用于人的心情、天气

常与「急に 突然」呼应使用 “突然……起来”

⇒降り出す 笑い出す 泣き出す

9、続ける

继续某一动作、作用、自然现象、习惯…… “继续……” “一直……”

⇒歩き続ける 見続ける

▲降り続く

10、直す

重新（改正）做某一动作

常与「もう一度 何度も」呼应使用

⇒見直す 考え直す

11、始める

表示有始有终的连续性动作、作用或自然现象、习惯的开始

⇒咲き始めました 勉強し始める

12、終わる

表示有始有终的连续性动作、作用的结束

⇒書き終わった やり終わった

13、抜く

“动作做到底；到极限” 常与「最後まで」呼应使用

⇒やり抜く 走りぬく 考え抜く

14、かねる

难以做某事

形容词

一、说明

形容词是说明事物性质状态的词，日语中的形容词分为一类形容词（イ形）、二类形容词（ナ形）和形容动词（说明事物的性质状态的动词）

二、活用

		イ形		ナ形	
结句		非过去	过去	非过去	过去
	肯定	～い	～かった	～だ	～だった
	否定	～くない	～かなかった	～ではない	～ではなかった
注意		「いい」只有连体形和终止形，其他形式的活用以「よい」为准		以「い」结尾的ナ形容词： きれい 嫌い 幸い	
连体形		【简体形】		～な	
连用形		～く		～に	
中顿		～くて		～で	
假定		～ければ		～なら（ば）	
名词化		～さ 所指的程度可以具体描述形容 甘さ（甜度）・弱さ（弱度）・強さ（强度）		～さ 真剣さ（认真程度）	
		～み 比较笼统的状态、程度 甘み（甜头）・弱み（弱点）・強み（优势）		～み 真剣み（认真）	
		～く 多く・古く・近く・遠く・遅く・早く		—	

三、复合形容词

动[ます连用] やすい： 动作行为易于进行，或易于发生某种变化。

动[ます连用] にくい： 由于客观原因，动作或行为难以进行。

动[て连用] てほしい

（1）要求对方做某事，语气不太客气。多用于上对下或者平辈之间，第一人称「わたし」常省略，第二人称多用疑问句。

（2）对象用「に」提示，意思同 动[て连用] てもらいたい。

（3）表示希望客观事物按自己的愿望发展、变化。 个人主观愿望不加「に」

（4）动[未然] ないでほしい 表示较委婉的劝阻。“希望不要・・・”

三、表示变化

形容词[连用形] なる 【客观】状态、特征的自然改变。 “变得・・・起来”

する 【主观・人为】使某种状态、特征发生改变。 “把・・・”

四、特殊的ナ形：同じ（だ）

连体形：同じ 同じ日 同じ物 同じ人 同じ天気

后续形式名词「の」時 おなじなのに・で

其余变化同一般ナ形。

五、应用

- 1、说明事物性质、状态的形容词在使用上不受限制，可以做任何句子成分。
- 2、表示心理活动的形容词做谓语结句时主语必须是第一人称，对象用「が」表示
- 3、谓语后续样态、传闻、推量、疑问、假设、说明・・・语气，不受人称限制。
- 4、必须直接叙述他人心理活动时，形[词干]がる ➡一类动词，对象用「を」表示。

常见形容词分类记忆

青い 赤い 黄色い 黒い 白い 緑 灰色 オレンジ色	蓝色的、绿色的 红色的 黄色的 黑色的 白色的 绿色的 灰色的 橙色的
^{あかるい} 明るい ^{あきらか} 明らか	房间明亮；熟悉；性格开朗 明显；显然 ～のは明らかだ 言うまでもない
明ける	明；过年；结束 明けましておめでとうございます。“过年时” よいお年を“年前”
甘い 酸っぱい	甜的 酸的
うまい { いい おいしい すごい 偉い }	美味的；可口的。 巧妙的；高明的。 顺利的；幸运的。
幸せ 幸い	幸好；幸亏 幸运；幸好；幸亏
よい よろしい いけない	优秀；出色；好 好；恰好；适当；没关系，行，可以。不用。 不可以，不行，不准，不要。
有り難い めでたい ものすごい { 恐ろしい 怖い }	难得的，尊贵的。 可喜的，可贺的；幸运的，顺利的。 可怕的
痛い 惜しい 痒い	疼的；痛苦的 可惜；遗憾 发痒
気の毒 可哀想 + 惜しい	感到可怜。感到悲惨。同情。

汚い	脏的；不正当的；难看的
完全 完璧 申し分ない	完全；完整；完善，完美；圆满。 完美。完整。完美无缺。完好无损。尽善尽美。完善。十全十美。 无可挑剔。
逆 逆様	逆，倒，反，颠倒 相反；颠倒
急	快，急，加快，赶紧，着急。
勤勉	勤勉，勤劳。
臭い	臭的；可疑的；做作的
可愛い 可哀想	可爱的；讨人喜欢的；宝贵的；小巧玲珑 令人同情的，令人怜悯的，招人同情的。
駄目 無駄 無理 無事	白费，无用；不行；不可能 徒劳；无用；无益；白搭 不讲理；不合理；难以办到；勉强；不合适；强迫 平安无事；健康；最好；没有过失
変 大変	意外；奇怪；反常；异常 大变动；严重；厉害；够受的；不得了
別 特別	分别；区别；另外 特别
丁寧 適當 熱心	有礼貌；恭敬；周到；细心；郑重；尊敬 适当；适宜；正好 热心
ちからづよい 力強い	觉得胆子壮心里踏实有仗恃。
温い 眠い 太い	温和；宽松 困倦；想睡觉 胖
激しい 等しい 欲しい 珍しい 優しい	激烈；剧烈；冲动；厉害 等于；一样 想要 新奇；新颖；珍奇；少有；罕见；珍贵 优美；优雅；和蔼；和气；温柔；温顺； 恳切；慈祥；体贴
不思議 真面目 真剣	奇异；难以想象 认真；老实；严肃；诚实；正经 认真；一丝不苟
見事 有名	美丽；好看；完全；彻底；漂亮；巧妙； 卓越；精彩 有名；著名；闻名
愉快 楽 快適	愉快；快活 快乐；舒服；容易；简单；轻松；充裕 舒适；舒服

ほがらか 朗らか	性格开朗；天空晴朗
立派 不可欠 皮肉	漂亮；美观；华丽；优秀；出色；杰出；卓越；庄严 不可缺少，必需，必须。 挖苦，讥讽，讽刺
貧乏 貧しい 豊か	穷，贫穷，贫困，贫苦。 穷；贫穷，穷苦，贫困，贫寒； 富裕，充裕，宽裕；丰盈，丰满；足够
丸い 四角い	圓的 四角；四方；端正
新しい 新 古い	新的；从未有过的 新；重新；生动 以往；古老；陈旧；落后
高い 低い	高大的 矮小的
高い 安い	金额大；昂贵 便宜
難しい 易しい 容易い	困难的；麻烦的；不痛快；难解决的 容易的；简单的 容易；轻率
大きい 小さい	大的 小的
いい { 優れている 美しい めでたい 適當 正しい 親しい } 悪い { よくない 正しくない 不幸 すみません }	好，良好，优良，优秀，优异；善良；聪明；要好。晴朗，爽朗；舒适，舒服，舒畅。美丽；漂亮。 不行；不好。恶性；恶劣；有害，不利。不吉利，不吉祥。舒畅；不适合，不方便；坏，腐败；不好意思
熱い 冷たい	热，温度高；热心；热情 冷；凉；冷漠
暑い 寒い	气温高 寒冷；简陋
暖かい 涼しい	暖和；亲切 凉快；明亮；清澈
多い 少ない	多 少
広い 狭い	宽阔；宽广 狭窄；简陋；狭隘

遠い 近い	远 近
楽しい つまらない	快乐，愉快，高兴 无聊；无趣；没意思；倒霉
おもしろい 面白い たいくつ 退屈	被吸引的。精彩的。有趣的。滑稽可笑的。最好的。 无聊，闷；寂寞；厌倦
深い 浅い	深 浅
厚い 薄い	厚；深厚 薄；浅；冷漠
忙しい 暇	忙碌 空闲
好き 嫌い	喜好。喜爱。爱好。嗜好。随心所欲。随意。 嫌，不愿，厌烦，厌恶。嫌恶，讨厌。
美味しい まずい	味美的；好吃的 不好吃；难吃。拙劣；笨拙；不高明，不好。不妙，不合适，不恰当
重い 軽い	沉重，重。迟钝，懒得动弹。 重大，重要，严重。 轻；轻微；轻浮；轻松
困難 簡単	困难 简单
明るい 暗い	明亮；明朗；有希望 暗，昏暗，黑暗；阴沉，不明朗，不欢快； 生疏，不熟悉，缺乏知识，不太了解
うるさい 騒がしい 賑やか 静か	烦人的；厌恶的；挑剔的 吵闹，嘈杂；喧吵。 热闹，熙熙攘攘，繁华，繁盛。 静止，不动静，寂静，沉寂，肃静，静悄悄，清静，平静。平静，安静，沉静，文静。
派手 地味	花哨，鲜艳，艳丽，华丽。 服装、打扮、性格等朴素，不华美。
上手 下手	好，高明，擅长，善于，拿手，能手。 笨拙（的人），不高明（的人）。不慎重，不小心，马虎。
鋭い 鈍い	尖锐；锋利；激烈；机灵 迟钝；暗淡；不清晰；不明亮
正しい 間違い	正确，对。确切，合理。 错误，过错，差错，事故，意外。
強い 弱い	强壮的；坚定的；擅长的 脆弱的；不结实；不擅长
得意 苦手	得意，满意，心满意足。拿手，擅长。 不善于，不擅长，最怕。 难对付；棘手的事。

長い 短い	长的；远的；悠闲地 短的；性子急
早い 遅い	时间早；动作迅速 慢，迟缓，不快。赶不上；来不及，晚； 过时。迟钝。
安心 不安	放心，无忧无虑 不安，不放心，担心
便利 不便	便利，方便；便当 不便，不方便，不便利
粗い 細い 細かい	粗大；粗糙 纤细；狭窄；贫穷 详细，微细，入微，精密，仔细
固い 柔らかい	硬，凝固。内部不松软，不易改变形态。 柔软的；柔和的。
速い 緩い	快的，迅速的，早的，急的，敏捷的，灵 活的。 缓慢，不快。
安全 危険 危ない	安全，保险；平安。 危险 危险，不安全。靠不住；令人担心；不 稳固；悬乎，不保险
濃い 薄い	深；浓。（酒）烈 薄。物体的厚度小。淡，浅。冷淡。冷漠， 淡漠。
幼い 若い	幼小，幼年。幼稚，孩子气；不够成熟。 年轻；血气方刚的，朝气蓬勃的
おかしい あやしい 怪しい	可笑的，滑稽的，奇怪的，可疑的。 可疑；奇怪；奇特；特别
大事 無事	小心，慎重 平安，太平无事
積極的 一般的 圧倒的	积极的 一般的 压倒性的
確實 確か	准；确实；准确 确实；确切；大概；也许
様々 色々	种种，形形色色，各种各样。各自不同， 各式各样。 各种
さかん 盛ん	气势旺盛；繁荣昌盛；热心；积极
平ら 滑らか	平坦 光滑，滑溜，平滑，滑润；流利,流畅；[文 章等] 通畅，顺溜。
鮮やか 新鮮	鲜明；巧妙 新鲜
暖かい 温かい	气温暖和；东西的温度不凉；充满情意， 亲切，热情，盛情，温暖

つらい 辛い	苦，痛苦，艰苦；难过，难受，难堪，吃不消。
からい 辛い	辣
苦い 苦しい	苦味；难受；不高兴 痛苦；难受；困难；苦恼；勉强
賢い 利口	聪明；贤明；伶俐 聪明，伶俐，机灵
重要 大切	重要，要紧 要紧，重要；贵重。心爱，珍惜；保重
すごい 偉い	可怕的；了不起的；厉害的 伟大；卓越；了不起；高贵；严重；厉害
元気 平気	精神，精力（充沛），朝气，锐气。身体健康；硬朗。 无动于衷；不在乎，不介意，算不了什么，轻而易举
爽やか	清楚；爽快；嘹亮；鲜明
残念	遗憾。可惜。对不起。抱歉。懊悔。悔恨。懊恼。
結構	漂亮；很好；足够；充分
十分	十分，充分，足够，充裕。
丈夫 大丈夫	健康，壮健；结实；坚固 牢固，可靠。放心，不要紧，没错儿
正直 おとなしい	诚实，实诚，实在，坦率，正直。不撒谎不骗人，表里如一 老实；安详；温顺，稳静；善良；规规矩矩；驯顺；驯服；听话；乖。
親切	亲切，恳切，好心。
輝かしい 恐ろしい おとなしい	耀眼，金光闪闪 可怕；惊人 老实；安详；温顺，稳静；善良；规规矩矩；驯顺；驯服；听话；乖。
限りない 情けない 恥ずかしい	无限，无止境，无边无际 无情，没有仁慈心。可耻，可鄙，令人遗憾 害羞，害臊；不好意思，难为情；惭愧；可耻
悔しい 詳しい 親しい	令人懊悔，令人气愤；不甘心；遗憾。 详细；精通；熟悉 亲近，亲密，亲切，亲昵。
ずるい ひどい だるい	狡猾，奸滑，奸诈，（耍）滑头，花言巧语 残酷，无情粗暴，太过分。 懒倦的，慵懒的

<p>素敵 素晴らしい 素直</p>	<p>极好，绝妙，非常好的，极漂亮地。 极好的；绝佳的 坦率，直率，老实；纯朴，天真，不隐讳。</p>
<p>悲しい 厳しい 寂しい</p>	<p>悲哀的。悲伤的。悲愁的。可悲的。遗憾的。 严；严格；严厉；严峻；严肃。 寂寞，孤寂，孤单，凄凉，孤苦，无聊。</p>
<p>いたづら 悪戯 勝手 自由</p>	<p>淘气；恶作剧；胡作非为 任意；随便，为所欲为，只顾个人方便；专断。 自由；随意；随便；任意。</p>
<p>わがまま ぜいたく 贅沢</p>	<p>任性；恣意；放肆。 奢侈，奢华；浪费；铺张</p>

副词

一、情态副词：有修饰功能无叙述呼应的副词

部分可以后续「に、と」以增加生动性

1、时间

- (1) この間 最近 この頃 最近 もう もうすぐ
- (2) さっき 先ほど ます 最初に 次に 最後に
- (3) さっそく ずっと 普段 まだ そのうち

2、数量

- (1) たくさん 大勢 いっぱい 全部 少し たった（ただ） 僅か
- (2) 約 だいたい たいてい ほとんど

3、结果

- (1) やつと とうとう ついに ようやく

4、方式/状态

- (1) 共に 一緒に まっすぐ 初めて また わざわざ わざと
- (2) きちんと ちゃんと しっかり ゆっくり いろいろ
- (3) こう こんなに こうして このように こんなふうに こういうふうに

5、频率

- (1) 次々と どんどん だんだん 時に 絶えず 常に
- (2) いつも よく 普通 ときどき たまに
- (3) あまり 全然

6、拟声拟态

- (1) ワンワン ニコニコ ドキドキ しとしと
- (2) パカパカ パチパチ バンバン ペラペラ
- (3) スラスラ ふうふう ひそひそ ブツブツ
- (4) パクパク モグモグ ガツガツ

二、程度副词：表示事物状态达到的程度，直接与表示性状的词语呼应

- 1、低 少し ちょっと
- 2、较高 割合に なかなか かなり よほど
- 3、最高 とても たいべん 非常に ずいぶん どうも けっこう
- 4、发展 一番 もっとも
- 5、变化 ますます いっそう もっと たぶん

6、比较 ずっと

7、指代 このくらい これほど これだけ どのくらい どれほど

三、其他

1、できるだけ == なるべく

2、当然 結局

3、そっと

4、なお（另外；还；仍然）

5、たしかに まことに

6、なるほど（认同；理解；同意） == そうですね。

7、+する 三类动词

8、+の 连体形式

四、陈述副词（呼应使用）

1、+肯定 きっと 必ず たしかに 本当に

2、+否定 すこしも ちっとも めったに 別に ほとんど まだ
 とても 全然 決して あまり なかなか さっぱり

3、+疑问 どうして なぜ なんで いったい どうやって

4、+假定 もし たとえ いくら

5、+愿望 ぜひ

6、+请求 ぜひ どうぞ どうか

9、+推量 たぶん おそらく きっと

10、+比喻 まるで ちょうど

よく用法小结

1、好好的 == ちゃんと

⇒よくできました。 ⇒よく考える ⇒よく見ると・よく聞くと ⇒よく調べたところ

2、十分（只能用于修饰天气晴朗）：よく晴れたね

3、勇敢的 == 立派に 見事に

多用于战胜困难（よく困難に勝つ），赢得比赛（よく試合に勝った）

4、经常 == ときどき

5、竟然 よく ～～～ なんて

⇒よくそんなばかなことをしているなんて。

重点:

あるいは・それとも	或者
いくつ	几岁，几个
一層・ますます・いよいよ	越发，更加
大いに	极大地，很大程度地
主に、主な	主要地，主要的
およそ	大约
思わず・つい	不知不觉，不留神
極めて	极大地，非常
幸い・幸いに・幸いなことに	幸运，幸运的是
大勢の + 名词 大勢 + 动词	很多的____、____很多
さっき、先ほど_____ + 用言[た形]	刚刚_____
じっと	盯着，目不转睛，聚精会神的
様々（さまざま） それぞれ 次々（つぎつぎ） 続々（ぞくぞく） 益々（ますます） 愈々（いよいよ）	各种各种 分别，各自 不断地，一个接一个地 层出不穷的，接连不断的，纷至沓来的 表示事物发展程度加深 表示重大时刻带来 “马上；终于；就要” 含期待意
しっかり すっかり + 忘れる はっきり さっぱり	牢牢的，好好的，可靠的 完全（忘记） 清晰的 清爽的，（否定）一点也不
最近・この間 近いうちに・そのうち（に）	最近（过去 + 现在） 既可以包括说话时的现在，也可以指距离说话时最近的过去一段时间 过段时间，一会（现在 + 未来） 表示说话后不久的最近
全部 = すべて 全部で = 合計・合わせて	全部的 表示三个以上事物的汇集，没有例外 总共，加起来 表示限定数量范围 “全部加在一起，总共”
しばらく + 肯定 しばらく + 否定	暂时 很久没～～～
少し： 少しも + 否定	稍微，一点点 一点也不
必ず_____に決まっている 必ずしも + 否定	一定是_____。 未必_____。
すらすら	（语言）讲的流利
せっかく_____のに、 せっかくですが、_____	好不容易～～～、明明～～～ 表示遗憾或不满，常与「のに、が、けれども」呼应使用 你难得的做某事，可我却～～～～ 拒绝对方的好意表达歉意 好不容易付出了某种努力不使之白费，常与主观意志句呼应所以

絶対 + 肯定： 絶対 + 否定	绝对 绝对不～～
ぜひ____たい・ましょう・ください	表主观愿望
きっと____だろう・に違いないです	表客观判断
そのまま このまま	一直（保持）那样 一直（保持）这样
たいてい、だいたい	大体上，大致上
絶えず	不断地
急に たちまち	突然的（意外，状况外） 表示意外，没有预想情况下的突变【幅度大】 “突然” 转瞬间，一下子（速度之快） 表示眼前状态转眼之间变化【速度快】 “一下子”
たとえ/どんなに ～～～ ても たとえ（たとい） ～～～ ても	无论____也，即使____都 让步 即使・・・也・・・
つい ついに ついでの	不小心，不留神 终于（积极的结果） 表示经过长时间或经历各种情形形成的新局面，含积极意 “最终” “结果” 顺便地
どうか____ください	请务必____。（表请求）
ときどき ときどき	有时 心动
とにかく	（别的先不想了）总之先去做吧 “反正、总之”【引导】 表示暂且停止议论或推测，首先付之于行动 指接受前项，但是重点在后项，前文可以省略
どんどん どんどん召し上がってください 仕事はどんどん_____。	不断的，顺利的
久しぶりだ 久しぶりに + 动词 久しぶりの + 名词	很久不见 很久没____。 很久没见的_____。
前もって + 準備 + ておく	提前_____
まさか	不可能，不会吧，（表否定怀疑）
やっと ついに、ようやく、やがて とうとう（到頭）：	等待、期待的事情经历周折、花费时间终于得以实现 或指勉强实现或维持最低状态 终于，最终，好不容易（积极的） 到头来，最终（消极结果），表示事物最终达到的结果
わざわざ わざと	为某目的专程地，特地地进行某行为 为某目的采取的非正常手段“故意地”【贬义】
割合に	相对地
ずっと	①. 一直 ②. 比...得多

ちょっと	(1) 表示委婉语气 (2) 招呼人 (3) 表示程度低 「少々」 (4) [数量词]ちょっと 表示超出范围 “多一点”
きちんと	表示严格按规矩准确无误的做, 也指行为动作整齐有序【按规则】
ちゃんと	表示很好地做【认真, 好好】

难点

1. あまり

あまり＋否定	几乎不... 表示程度不是特别高或数量不是特别多 あんまり【口】	
あまり＋肯定	<p>过于, 太过于。 “因(由于)过分(于)...”</p> <p>①. あまり(に)(も)＋形容词(肯定) 表示程度过高、数量过多, 含消极语感</p> <p>②. 连体形＋あまり 表示因某程度强烈而引起某事态的发生, 含消极语感</p> <p>③. あまりの ＋ 名词 に 表示由于某种极度原因导致某种后果</p>	<p>あまりにも速いものだ 心配するあまり あまりの驚きに</p>

2. いくら・どんなに ～～～ でも

“无论・・・都, 即使・・・也”

表示无论事实程度多高, 后项均不能成立。

3. 和 だろう 呼应使用的

いったい _____ だろう(か) ・のです(か)	到底(究竟)・・・呀
おそらく _____ だろう	恐怕(大概)・・・吧
きっと _____ だろう	一定・・・吧
たぶん _____ だろう	可能・・・吧
なんと(なんて) _____ だろう	表示感叹

4. いっぱい 满满地

①. _____ には _____ がいっぱいだ
②. _____ が _____ でいっぱいだ。
③. 体言 + いっぱい 表示最大限量 “全, 都, 整整”

5. 必ずしも

必ずしも＋㊦定: 未必	表示就某事物而言, 也有可能发生除此以外的事情
<p>↓</p> <p>とは限らない とは言えない</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>とは見えない✕</p> </div>

6. 绝不… (表决心) : 決して ~~~~ ない

表示强烈否定, 加强语气以表示说话人的强烈意志、决心 “绝不”

7. 完全否定

- | | | | |
|----------|---|----|----------------------------|
| (1) 全然 | + | ない | “完全不……” |
| (2) 絶対に | + | ない | 表示彻底否定 “绝对不……” |
| (3) さっぱり | + | ない | 加强否定语气, 含事态发展不尽如意 “一点也不……” |
| (4) 少しも | + | ない | 表示对某种行为、程度的全面否定 |
| (5) ちっとも | + | ない | 表示某种状态完全不会出现 “丝毫不……” |

8. 怎么也不

- | | | | |
|-----------|---|----|-----------------------|
| (1) どうしても | + | ない | 表示无论用何种手段如何努力也达不到目的 |
| (2) どうも | + | ない | 表示否定的感觉或判断 |
| (3) とても | + | ない | 表示从思想或能力上无法接受 |
| (4) なかなか | + | ない | 表示从时间、程度、心理上处于很难实现的状态 |

9. ずっと

- | | | |
|---------------------|-------------|--------|
| (1) + 动词[持续体] | 表示始终处于该状态 | “一直……” |
| (2) ~~~よりずっと | 表示事物比较差距大 | “得多” |
| (3) + 表示场所、方向、时间的名词 | 表示时间或空间上相距远 | |
| (4) + 移动性动词 | 表示一直往某一方向 | = まっすぐ |

10. ぜひ・きっと・必ず

- | | | | |
|-----|------|-----------------------|--|
| ぜひ | + | たい・てください・なさい・お願い・ましょう | 表示强烈的愿望或请求 “一定、务必、无论如何” |
| きっと | ~~~~ | だろう | |
| | | に違いない | 表示对所预测、判断的事物有充分把握地肯定。 “一定” |
| 必ず | ~~~~ | に決まっている | 表示不容置疑的事实、自然法规、
必须履行的义务、习惯… “必须、一定” |

11. 否定的判断。(不是, 并不是) = わけではない

- | | | |
|----------|-------|----|
| (1) 別に | _____ | ない |
| (2) それほど | _____ | ない |
| (3) そんなに | _____ | ない |

12. ちょうど・まるで_____ようだ・みたいだ。 表比喻, 宛如..., 好像...

13. どうも

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| ①. 表寒暄, 很, 非常 | どうもありがとう・どうもすみません・どうも失礼しました |
| ②. どうも+否定: | 表示否定的感觉或判断 “怎么都不...” |
| ③. どうも_____らしい・ようだ。 | 表示无明确判断的隐约判断 总感觉似乎...好像... |

14. また&まだ

- | | |
|-------------|---------------|
| (1) まだ | 表示动作正在进行或状态存续 |
| (2) まだ～～～ない | 表示动作尚未进行或实现 |
| (3) まだ（です） | 还未 |
| (4) また | 表示动作反复 |
| (5) もまた | 表示相提并论 |

15. 一段时间

- | | |
|----------|--|
| (1) まもなく | 表示说话人清楚的认识不久将来发生的事情，多用于车站、广播
不能用于自己相关话题 |
| (2) やがて | 表示眼前状况持续不久发生的变化，说不定要多久，主观性较强 |
| (3) しばらく | 涉及时间短，多于请求命令语气呼应使用
+ する 表示某事终了不久就发生了某事 “过了一会儿”
表示时间间隔长 “好久，许久” |
| (4) 久しぶり | 隔了很久，不接否定 |

16. なんとか、なんとか、なんとか、なんだか

なんと（どんなに、どれほど） ____ ことか・だろう

なんとか：

表示克服困难，想方设法以期达到目的，含有努力、紧迫、恳切之意：常用②

表示勉强达到 “终于能・・・”

①. なんとかなる：

②. なんとかして：

③. なんとか+请求，愿望：なんとかお願いできますか。
なんとか ____ てもらえませんか。

なんとかなく・なんだか：总觉的（有时可互换，区别不大，不作重点）

↓
(动词)

↓
心里状态形容词)

り结尾的易混副词一览表

1、あまり 不怎么.....（接否定）；很.....。

口语形式是“あんまり”

例:感激のあまり泣き出した。因过分感动而哭了起来。

3、ずらり 一长排，一长队

例:各界の名士がずらり（と）顔をそろえた。

各界名人齐聚

2、かなり 非常.....

例:かなり長い時間がかかる。需要相当长的时间。

4、つまり 总之，归根结底，也就是说

5、びたり 突然停止，紧紧贴着

例:意見がピタリと一致する。/意见恰好一致

6、やはり 依然，仍然；也，同样；果然；到底还是

例:注意したが、やはりミスがある。

虽然注意了，但还是有错。

7、いきなり 突然，冷不防

例:後ろからいきなり肩をたたく。

冷不防地从后面拍肩膀。

8、うっかり 稀里糊涂，不注意，不留神，漫不经心。

例:うっかり約束を忘れてしまった。

糊里糊涂地忘记了有约会。

9、がっかり 失望，颓丧，精疲力竭

例:がっかりして、泣き出した。失望得哭出来了。

10、ぎっしり 挤得满满的，装的满满的

例:予定がぎっしりと詰まっている。预定满满的。

11、ぐっすり 香甜地，熟睡貌，酣睡

例:ぐっすりと眠る 睡得很熟（香甜），酣睡入眠

12、こっそり 悄悄的，偷偷的

例:こっそりと近づく 悄悄地靠近

13、さっぱり 淡泊地；清楚地

（后接否定）完全不……，一点也不

例:さっぱりとした身なりで出かけた。

打扮得整整齐齐地出去了。

14、しっかり 紧紧的，充分的

例:しっかりつかまる。牢牢抓住。

しっかりしろ。

15、すっかり 无一例外，全部；完全

例:すっかり食べてしまった 吃得一点没剩;全吃光了。

16、そっくり 照原样，一模一样

例:母にそっくりだ。长得像妈妈。

17、たっぷり 足够，足足；宽绰，绰绰有余

例:たっぷり眠った 足足地睡了一觉

18、にっこり 微笑，莞尔，高兴微笑貌

例:彼女ににっこり笑って答えた 对她莞然一笑而回答。

19、のんびり 舒舒服服，无忧无虑；放纵地

例:のんびりした田舎の生活。悠闲自在的乡间生活。

20、はっきり 清楚，分明；清爽，爽快；

干脆，直截了当

例:はっきりとつかむ 清楚了解

21、ぱったり突然掉下；突然中断；意外相遇

例:公園で彼にぱったり出会った。在公园碰巧遇见他。

22、びっくり 吃惊，受惊

例:びっくりして目をさます 惊醒

23、ぴったり 紧密的，严实的；急速停止状；

恰好，合适；完全一致，正中

例:紙をぴったりと張り付ける。把纸紧紧地粘上。

24、ぼんやり 不清楚，模模糊糊；

无所事事，缺乏活力；发呆状

例:月のぼんやりした輪郭がやっと浮かんできた。

月亮的模模糊糊的轮廓终于浮现出来了。

25、めっきり 显著，明显

例:朝夕めっきり寒くなった。早晚显著地冷起来了。

26、やっぱり 仍然；果然；到底还是，毕竟还是

例:やっぱり思ったとおりだ。果然跟想的一样。

27、ゆっくり 不着急，慢慢；好好地；慢慢地

有余的，充裕的；舒畅，安静，舒适

例:いまからでもゆっくり間に合う。

即使从现在起也还来得及。

28、きっぱり 断然；干脆，斩钉截铁『成』；

[はっきり] 清楚，明确。（調子強く明確に行うさま。

はっきり。）

例:きっぱり言いきる。斩钉截铁地说；一口咬定。

きっぱり拒否した。断然（干脆）拒绝了。

話をきっぱりする必要がある。有必要把话讲清楚。

29、すっきり 痛快，舒服。舒畅，畅快，轻松。洗练，
清秀。

30、ちょっぴり 有点

31、しょんぼり 无精打采

32、じっくり 认真地

外来语

アイスクリーム	冰激凌
アイディア	想法, 主意, 念头, 打算
アジア	亚洲
アドバイス	忠告, 劝告, 提建议
アドバイスを雇う	征求意见
アナウンサー	广播员, 播音员
アナウンス	广播
アニメ	动画片
アパート	住宅楼, 公寓
アフリカ	非洲
アルバイト	业余劳动, 副业
アルバム	影集, 集邮册
アンケート	征询意见, 问卷调查
イーメール	电子邮件
イメージ	形象, 印象
イベント	事件, 集会, 活动, 比赛
インク	墨水
インスタントラーメン	方便面
インターネット	互联网, 因特网
インタビュー	采访
エアコン	空调
エスカレーター	电梯, 自动扶梯
エネルギー	能源, 能量
エンジン	引擎, 发动机
オートバイ	摩托车
オープン	开放, 敞开, 公开, 开业
オリンピック	奥运会
ガイド	向导, 导游
カーテン	窗帘
カード	卡片
ガス	煤气
ガソリン	汽油
ガム	口香糖
カメラ	照相机
カラー	颜色, 色彩
カラオケ	卡拉 OK
ガラス	玻璃
カレンダー	日历
キャベツ	卷心菜
キャンパス	校园
ギョウザ	饺子
グラウンド	运动场, 球场

クラス	班级
クラスメート	同班同学
クラブ	俱乐部, 课外小组
グラフ	表格
クリスマス	圣诞节
クリック	点击, 敲打
グループ	群, 团体, 集体
クレジットカード	信用卡
クーキ	蛋糕
ゲーム	游戏
コース	路线, 航线, 跑道, 课程
コート	外套, 大衣
コーヒー	咖啡
コーラ	可乐
ゴール	终点, 决胜点
コーク	厨师, 炊事员
コップ	杯子
コピー	复印
コマーシャル	广告
コミュニケーション	交流, 沟通
ゴム	橡胶, 橡皮
コンサート	音乐会
コンビニ	便利店
コンピューター	电脑
サービス	服务, 招待
サイン	签名
サッカー	足球
サラダ	色拉
サラリーマン	工薪阶层, 上班族
サンダル	凉鞋
サンドイッチ	三明治
シーズン	季节, 适合某种活动的时期
ダム	堤坝, 水库
ダンス	跳舞, 舞蹈
チーズ	奶酪
チーム	团队
チケット	票
チャンス	机会
チャンネル	频道
チョーク	粉笔
チョコレート	巧克力
Tシャツ	T 恤衫

ティッシュ	纸巾, 化妆纸
データ	数据
テープ	带子, 录像带
テーブル	饭桌, 桌子
テーマ	标题, 题目
テキスト	教科书
デザイン	设计
テスト	测试, 测验
テニス	网球
デパート	百货商店
テレビ	电视
ドア	门
トイレ	卫生间, 厕所
トマト	番茄, 西红柿
トラック	卡车, 跑道
ドラマ	电视剧, 剧本
ドル	美元
トンネル	隧道
ナイフ	小刀
ナンバー	号码
ニュース	新闻, 消息
ノート	笔记本
ノック	敲门
パーセント	百分比, 百分之～
パーティー	排队, 晚会, 聚会
ハードウェア	计算机硬件
バイオリン	小提琴
ハイキング	高端, 先进, 高端技术
バケツ	木桶
シーディー	CD
ジャーナリスト	记者, 编辑, 撰稿人
シャープペンシル	自动铅笔
ジャガイモ	马铃薯, 土豆
シャツ	衬衫
ジャム	果酱
シャワー	淋浴
ジュース	果汁
ジョギング	慢跑
ショッピング	购物
シルクロード	丝绸之路
シンボル	象征
スイッチ	开关
スーツ	西服, 套装
スープ	汤
スーパー	超市

スカート	裙子
スキー	滑雪
スケート	滑冰
スケジュール	日程表
スケッチ	素描, 写生
スタート	起点, 出发
スタンド	台灯, 看台
ステレオ	立体, 立体声
ストーブ	火炉, 暖炉
ストップ	停止
ストレス	压力, 精神疲劳
スピーチ	演讲, 发言, 致词
スピード	速度
スプーン	汤匙
スペース	空间
スポーツ	运动
ズボン	裤子
スマートフォン	智能手机
スリッパ	拖鞋
セーター	毛衣
センター	中心
センテンス	句子
ソフトウェア	软件, 应用程序
ネクタイ	领带
タブー	禁忌
タオル	毛巾
タクシー	出租车
バス	公共汽车
パス	通行证, 合格, 通过
バスケットボール	篮球
パスポート	护照
パソコン	个人电脑
バター	奶油
バナナ	香蕉
ハム	火腿
バランス	平衡, 平均
バレーボール	排球
パン	面包
ハンカチ	手帕
パンダ	熊猫
ハンドバッグ	手提包
ハンドブック	手册
ハンドル	方向盘
ハンバーガー	汉堡
ピアノ	钢琴

ビール	啤酒
ビザ	签证, 入境许可
ビジネス	商业, 生意, 工作
ビデオ	录像
ビニール	塑料
ビル	大楼
ファックス	传真
フィルム	胶卷
プール	游泳池
プラス	加, 正数, 加号
プリント	打印, 印刷
ブレーキ	制动
プレゼント	礼物
ページ	页码
ペット	宠物
ベッド	床
ヘリコプター	直升飞机
ベル	铃
ペン	钢笔
ペンシル	铅笔
ベンチ	长椅
ボート	小船
ホーム	家, 家庭
ホームステイ	寄居家庭
ボール	球
ボールペン	圆珠笔
ポケット	口袋
ポスター	海报
ポスト	邮筒, 信箱
ボタン	按钮, 纽扣
ホテル	宾馆, 饭店
ボランティア	志愿者
マイナス	减, 负数
マスク	口罩
マスター	掌握, 精通
マッチ	火柴
マナー	礼貌
マフラー	围巾
マラソン	马拉松
マルチメディア	多媒体
マンション	高级公寓
ミルク	牛奶
メートル	米
メール	电子邮件
メニュー	菜单

メモ	笔记
メンバー	成员
モーター	发电机, 电动机
ヨーロッパ	欧洲
ラジオ	收音机
ラッシュアワー	上下班高峰
リーダー	领导
リズム	节奏, 韵律
リサイクル	回收
リンゴ	苹果
ルール	规则
レジ	收款员, 注册, 收银台
レストラン	餐厅
レベル	水平, 水准
レポート	报告, 报道
ローマ	罗马
ローラースケート	滑旱冰
ロッカー	带锁橱柜
ロビー	休息室, 会客厅
ロボット	机器人
ワイシャツ	男衬衫, 衬衣
ワンピース	连衣裙

名词

あい 愛	爱
あいさつ 挨拶	寒暄；问候
あいず 合図	信号；暗号
あいだ 間	---之间；期间
あいて 相手	对方
あお 青	蓝色；绿色
あかり 明かり	光亮；灯
あき 秋	秋天
あくしゅ 握手	握手
あご 顎	下颚；下巴
あさ 朝	早晨
あし 足	脚
あじ 味	味道；口味
あせ 汗	汗
あたま 頭	头；头脑
あたり 辺り	附近；一带
あたりまえ 当たり前	理所当然
あちこち	到处
あと 後	之后
あな 穴	洞；孔
あに 兄	哥哥
あね 姉	姐姐
あぶら 油	油

あみ 網	网
あめ 雨	雨
あやまり 誤り	错误
あんしん 安心	放心
あんない 案内	带路；指导
い 胃	胃
い 井	井
いえ 家	家；房子
いか 以下	以下
いがい 以外	以外
いき 息	气息；喘息； 呼吸
いきおい 勢い	气势
いけ 池	池塘
いけん 意見	意见；见解
いご 以後	以后；之后
いし 石	石头
いし 医師	医师
いし 意志	意志，意愿
いしや 医者	医生；大夫
いじょう 以上	---以上；超出--
いす 椅子	椅子
いぜん 以前	以前；从前
いた 板	板子；木板

いち 位置	位置
いっぽう 一方	一方面；另一方面
いと 糸	线
いとこ	堂（表）兄弟姐妹
いない 以内	以内
いなか 田舎	乡下
いぬ 犬	狗
いね 稻	水稻
いのち 命	生命
いま 今	现在
いまごろ 今頃	这个时候
いみ 意味	意思；意义
いらい 依頼	委托；依靠
いりぐち 入口	入口
いろ 色	颜色
いわ 岩	岩石
いんしょう 印象	印象
うえ 上	上；上面
うけつけ 受付	传达室；接待处； 受理；接收
うし 牛	牛
うしろ 後ろ	后面
うそ 嘘	谎言；假话
うた 歌	歌曲
うち 内	里面；之中

うち 家	家（自己）
うちけし 打消し	打消；否定
うちゅう 宇宙	宇宙
うちゅう ひこうし 宇宙飛行士	飞行员
うで 腕	手腕
うで どけい 腕時計	手表
うどん 饅頭	面条
うま 馬	马
うみ 海	海
うみべ 海辺	海边
うら 裏	里面；内部；后面
うりば 売り場	售货处
うわぎ 上着	上衣
うん 運	运气；命运
うんでん 運転	驾驶
うんでんしゅ 運転手	司机
うんどう 運動	运动
うんどうかい 運動会	运动会
うんどうじょう 運動場	运动场
うんめい 運命	命运
え 絵	图画
えいが 映画	电影
えいがかん 映画館	电影院
えいが かんしょう 映画鑑賞	电影鉴赏

えいきょう 影響	影响
えいきょうりょく 影響力	影响力
えいご 英語	英语
えいよう 栄養	营养
えがお 笑顔	笑脸
えき 駅	火车站
えきまえ 駅前	车站附近
えきしょう 液晶	液晶
えきたい 液体	液体
えだ 枝	树枝
えび 蝦	虾
えほん 絵本	绘本；画册
えんぴつ 鉛筆	铅笔
えんりょ 遠慮	顾虑；客气；谢绝
おうえん 応援	支持；应援
おうえんだん 応援団	拉拉队
おうふく 往復	往复
おおあめ 大雨	大雨
おおく 多く	多的；多数
おおぜい 大勢	众多的（人）
おおどおり 大通り	大道；大街
おおみそか 大晦日	除夕
お かあさん お母さん	妈妈；母亲
おかげ 御陰	多亏了；幸亏

お かし お菓子	点心；零食
お かず お数	菜肴
おかね お金	钱
おく 奥	里头；内部
おじ 伯父	夫人
おじぎ お辞儀	鞠躬
おじょうさん お嬢さん	小姐；姑娘
お ちゃ お茶	茶
おつと 夫	丈夫
お つり お釣り	找零；零钱
おと 音	（物体的）声音
おとうさん お父さん	爸爸；父亲
おとうと 弟	弟弟
おとこ 男	男人；男子
おとな 大人	大人；成人
おなか お腹	肚子
お にいさん お兄さん	哥哥
お あね さん お姉さん	姐姐
おば 伯母	祖母
お ばあさん お祖母さん	祖母
お みやげ お土産	礼物；特产
おもいで 思い出	回忆；追忆
おもちゃ 玩具	玩具
おもて 表	表面；外表；正面

おや 親	父母；双亲
おわり 終わり	结束；结尾
おんがく 音楽	音乐
おんど 温度	温度
おんどけい 温度計	温度计
おんな 女	女人；女子
か 課	课程
か 科	科目；学科；专 业
かい 会	会议
かい 貝	贝壳；海螺
かいがい 海外	海外
かいがん 海岸	海岸
かいぎ 會議	会议
かいけつ 解決	解决
がいこう 外交	外交
がいこく 外国	外国
かいさんぶつ 海産物	海产品
かいしゃ 会社	公司
がいしゅつ 外出	外出
がいしょく 外食	外卖
かいじょう 会場	会场
かいすいよく 海水浴	海水鱼
かいだん 会談	面谈；谈判
かいだん 階段	楼梯

かいふく 回復	回复
かいもの 買い物	买东西
がいらいご 外来語	外来语
かいわ 会話	会话
かお 顔	脸
かがく 科学	科学
かがく 化学	化学
かがみ 鏡	镜子
がかり 係	负责某事物或与 某事物相关的人
かき 柿	柿子
かぎ 鍵	钥匙
かぐ 家具	家具
がくしゃ 学者	学者
がくしゅう 学習	学习
がくせい 学生	学生
がくもん 学問	学问
かげ 影	影子
がけ 崖	悬崖；绝壁
かこ 過去	过去
かご 籠	篮子；笼子
かさ 傘	伞
かざん 火山	火山
かじ 家事	家事
かじ 火事	火灾

かず 数	数目
かぜ 風邪	感冒；伤风
かぜ 風	风
かぞく 家族	家人；家属
かた 肩	肩膀
かたかな 片仮名	片假名
かたち 形	形状；姿态；状态
かち 価値	价值
がっき 楽器	乐器
がっこう 学校	学校
かっこう 恰好	样子；打扮
かつどう 活動	活动
かてい 家庭	家庭
かど 角	拐角
かな 仮名	假名
かない 家内	妻子
かねもち 金持ち	有钱的人；富豪
かのう 可能	可能
かばん 鞆	书包；手提包
かべ 壁	墙壁
がまん 我慢	忍耐；忍受
かみ 紙	纸
かみさま 神様	神仙
かみ 髪	头发

かみなり 雷	雷
かもく 科目	科目
かゆ 粥	粥；稀饭
から 空	空
からだ 体	身体
かわ 川	河
かわ 皮	皮
かわ 側	方面
かわり 代わり	代替
かん 缶	桶；罐
かんかく 感覺	感觉
かんきょう 環境	环境
かんきょう ほか 環境 保護	环境保护
かんけい 関係	关系
かんこう 観光	观光
かんこうきやく 観光客	游客
かんごし 看護師	护士
かんさつ 觀察	观察
かんじ 漢字	汉字
かんじ 感じ	感觉
かんしゃ 感謝	感谢
かんじゃ 患者	患者
かんじょう 勘定	账单；结账
かんじょう 感情	感情

かんしん 関心	关心
かんしん 感心	倾佩；佩服
かんだう 感動	感动
かんばん 看板	招牌
かんぷく 感服	佩服
き 気	意识；心神
き 木	树
きいろ 黄色	黄色
きおく 記憶	记忆
きおん 气温	气温
きかい 機械	机械
きかい 機会	机会
きけん 危険	危险
きげん 機嫌	心情；情绪
きげん 期限	期限
きげん 起源	起源
きこう 気候	气候
きし 岸	岸
きじ 記事	消息；新闻
ぎし 技師	计师
きしゃ 汽車	火车；蒸汽机车
きしゃ 記者	记者
きしゃ 貴社	贵公司
ぎじゅつ 技術	技术

きず 傷	伤
きせつ 季節	季节
きそ 基礎	基础
きた 北	北
きたい 期待	期待
きっかけ 契機	契机
きつさてん 喫茶店	咖啡店
きつて 切手	邮票
きつぷ 切符	票
きぬ 絹	丝绸；丝织品
きねん 記念	纪念
きねんび 記念日	纪念品
きねん かん 記念館	纪念馆
きぶん 気分	心情；身体状况
きぼう 希望	希望
ぎむ 義務	义务
ぎむ きょういく 義務 教育	义务教育
きもち 気持ち	心情；感觉
きもの 着物	衣服
ぎもん 疑問	疑问
きやく 客	客人
きゅうけい 休憩	休息
きゅうこう 急行	急行；快车
きゅうじつ 休日	休息日；假日

きゅうしょく 給食	供给饮食
ぎゅうにく 牛肉	牛肉
ぎゅうにゅう 牛乳	牛奶
きゅうりょう 給料	工资
きゅうれき 旧暦	旧历；阴历
きょういく 教育	教育
きょうかしよ 教科書	教科书
きょうぎ 競技	竞技；比赛
きょうきゅう 供給	供应
きょうし 教師	教师
きょうしつ 教室	教室
きょうそう 競争	竞争
きょうだい 兄弟	兄弟
きょうつう 共通	共同；共通
きょうみ 興味	兴趣
きょうりよく 協力	协作；合作
きよく 曲	曲子
きより 距離	距离
きり 霧	雾
きろく 記録	记录
きん 金	金
ぎん 銀	银
きんぎょ 金魚	金鱼
ぎんこう 銀行	银行

きんし 禁止	禁止
きんじよ 近所	近处
きんぞく 金属	金属
きんちょう 緊張	紧张
ぐあい 具合	情况；状况；样子
くうき 空気	空气
くこう 空港	机场
くさ 草	草
くすり 薬	药
くせ 癖	癖好；习惯；毛病
くだもの 果物	水果
くち 口	嘴；口
くちびる 唇	嘴唇
くつ 靴	鞋
くつした 靴下	袜子
くに 国	国家；家乡
くび 首	脖子
くふう 工夫	想办法；下工夫；找窍门
くべつ 区别	区别
くも 雲	云
くるま 車	车
くろ 黒	黑色
くろう 苦勞	辛苦；苦劳；操心
け 毛	毛

けいえい 経営	经营
けいかく 計画	计划；规划
けいき 景气	景气；市况
けいけん 経験	经历
けいこう 傾向	倾向；趋势
けいざい 経済	经济
けいさつ 警察	警察
けいさん 計算	计算
けいしき 形式	形式
けいじばん 掲示板	告示板
げいじゆつ 芸術	艺术
けいたい でんわ 携帯電話	手机
けが 怪我	受伤
げき 劇	戏剧
けさ 今朝	今天早晨
けしき 景色	景色
けしごむ 消しゴム	橡皮
げじゆん 下旬	下旬
けしょう 化粧	化妆
けっか 結果	结果
けっしん 決心	决心
けってん 欠点	缺点；毛病
けむり 煙	烟（雾）
けん 県	县

げんいん 原因	原因
けんか 喧嘩	吵架；争吵；打架
けんがく 見学	参观学习
げんかん 玄関	大门；门厅
けんきゅう 研究	研究
けんこう 健康	健康
けん さ 検査	检查
げんざい 現在	现在
げんしりよく 原子力	核能
けんせつ 建設	建设
げんだい 現代	现代
けんちく 建築	建筑
けんとう 検討	研讨；讨论
けんとう 見当	目标；预想
げんば 現場	现场
けんぶつ 見物	游览；观看
けんり 権利	权力
げんりょう 原料	原料
こ 子	小孩子
こうい 行為	行为
こうい 好意	好意；善意
こうえん 公園	公园
こうかい 後悔	后悔
こうかい 公開	公开

こうかい 航海	航海
こうかい 更改	更改
こうがい 郊外	郊外
こうがい 公害	公害
ごうかく 合格	合格
こうかん 交換	交換
こうぎょう 工業	工業
こうきょうきょく 交響曲	交响曲
ごうけい 合計	合计
こうこう 高校	高中
こうこく 広告	广告
こうさてん 交差点	十字路口
こうじ 工事	施工
こうじょう 工場	工厂
こうちゃ 紅茶	红茶
こうつう 交通	交通
こうてい 工程	工程
こうてい 校庭	校园
こうどう 行動	行为举止；行动
こうはい 後輩	后辈；晚辈
こうばん 交番	派出所
こうふく 幸福	幸福
こうへい 公平	公平
こうよう 紅葉	红叶

こうりゅう 交流	交流
こえ 声	声音
こおり 氷	冰
こきゅう 呼吸	呼吸
こきょう 故郷	故乡
こくご 国語	国语；语文
こくさい 国際	国际
こくど 国土	国土
こくばん 黒板	黑板
こくみん 国民	国民
ごご 午後	下午
こころ 心	心
こころざし 志	意志；意图
こし 腰	腰
こしょう 故障	故障
こじん 個人	个人
ごぜん 午前	上午
こだい 古代	古代
ごちそう ご馳走	饭菜；招待；请客
こづかい 小遣い	零用钱
こと 事	事情
ことば 言葉	词语；语言
こども 子供	小孩；儿童
ことり 小鳥	小鸟

こな 粉	粉末
ごみ	垃圾
こめ 米	大米
ごらん 御覧	看
こんかい 今回	这次
こんご 今後	今后
こんざつ 混雑	拥挤；混乱
こんど 今度	下次；这次
こんなん 困難	困难
こんばん 今晚	今天晚上
こんや 今夜	今夜
さ 差	差别；差距
さいきん 最近	最近
さいく 細工	手工品
さいげつ 歲月	岁月
さいご 最後	最后
さいさん 財産	财产
さいしょ 最初	最初，首先
さいちゅう 最中	正在进行中
さいのう 才能	才能
さいばん 裁判	判断；审判
さいふ 財布	钱包
ざいりょう 材料	材料
さか 坂	坡道

さかい 境	边界；分界
さかな 魚	鱼
さき 先	前面；目的地
さぎょう 作業	操作；劳动
さくしや 作者	作者
さくひん 作品	作品
さくぶん 作文	作文
さくぶつ 作物	作物；庄家
さくら 桜	樱花
さけ 酒	酒
さしみ 刺身	生鱼片
さつ 札	纸币；钞票
さつきよくか 作曲家	作曲家
ざっし 雑誌	杂志
さとう 砂糖	砂糖
さら 皿	碟子；盘子
さる 猿	猴子
さんか 参加	参加
さんかく 三角	三角形
さんぎょう 産業	产业
さんぎょう 残業	加班
さんこう 参考	参考
さんせい 賛成	赞成；同意
さんぽ 散歩	散步

し市	城市
し詩	诗歌
じ字	字体
しあい 試合	比赛
しお 塩	盐
しかく 四角	四边形
しかた 仕方	办法
じかん 時間	时间
しき 四季	四季
じぎょう 事業	事业
しげき 刺激	刺激
しけん 試験	考试；测试
じけん 事件	事件；案件
しげん 資源	资源
じこ 事故	事故
しごと 仕事	工作；职业
じじつ 事实	事实
ししゅつ 支出	支出
じしょ 辞書	词典
じじょう 事情	事情
じしん 自身	自己
じしん 地震	地震
じしん 自信	自信
しせつ 施設	设施；设备

しぜん 自然	自然
しそう 思想	思想
した 下	下面
した 舌	舌头
じだい 時代	时代
したぎ 下着	下衣
したく 支度	准备
したしみ 親しみ	亲近；亲密
しつ 質	质量；品质
じっけん 実験	实验
じつげん 実現	实现
じっこう 実行	实行；实践
じっさい 実際	实际；事实
じっせん 実践	实践
しっぱい 失敗	失败
しつれい 失礼	失礼；告辞
じてんしゃ 自転車	自行车
しどう 指導	指导
じどうしゃ 自動車	汽车
しない 市内	市里
しなもの 品物	物品；东西
しはい 支配	支配；统治
しばい 芝居	戏剧
しばふ 芝生	草坪；草地

じぶん 自分	自己；自身
しま 島	岛屿
しまぐに 島国	岛国
じまん 自慢	得意；骄傲
じむ 事務	事物
しや 視野	事业
しやかい 社会	社会
しやしん 写真	照片
しやどう 車道	车道
じゃま 邪魔	打扰；妨碍
しゅうかん 習慣	习惯
しゅうきよう 宗教	宗教
しゅうごう 集合	集合
しゅうしゅう 収集	收集
じゅうしょ 住所	住所；地址
しゅうしょく 就職	就业
しゅうにゅう 收入	收入
しゅうり 修理	修理
じゅぎょう 授業	上课
じゅく 塾	私塾；补习班
しゅくだい 宿題	课后作业
しゅじゅつ 手術	手术
しゅじん 主人	丈夫；老板
しゅちよう 主張	主张；论点

しゅつせき 出席	参加；出席
しゅつちよう 出張	出差
しゅつぱつ 出発	出发
しゅと 首都	首都
しゅみ 趣味	兴趣；爱好
じゅうよう 需要	需要
しゅるい 種類	种类
じゅんじょ 順序	顺序
じゅんび 準備	准备
しゅう 使用	使用
じょうえい 上映	上映；放映
しょうか 消化	消化；理解；掌握
しょうかい 紹介	介绍
しょうがつ 正月	新年；正月
じょうぎ 定規	规尺；标准
しょうぎよう 商業	商业
じょうけん 条件	条件
しょうじ 障子	纸隔扇
じょうしき 常識	常识
しょうじょ 少女	少女
しょうせつ 小説	小说
しょうたい 招待	邀请；招待
じょうたい 状態	状态
じょうだん 冗談	玩笑

しょうち 承知	同意；知道
しょうとつ 衝突	冲突；冲撞
しょうねん 少年	少年
しょうばい 商売	生意；买卖
しょうひん 商品	商品
しょうめい 証明	证明
しょうゆ 醤油	酱油
しょうらい 将来	将来；未来
しょくぎょう 職業	职业
しょくじ 食事	吃饭
しょくどう 食堂	食堂
しょくば 職場	工作岗位
しょくひん 食品	食品
しょくぶつ 植物	植物
しょくりょう 食料	食物；食品
じょし 女子	女子
じょせい 女性	女性
しょつき 食器	餐具
しらせ 知らせ	通知
しるし 印	标志；记号
しわ 皺	褶皱；皱纹
しんかんせん 新幹線	新干线
しんけい 神経	神经
じんこう 人口	人口

しんごう 信号	信号；红绿灯
しんさつ 診察	诊察；诊断
しんしつ 寝室	卧室
じんせい 人生	人生
しんせき 親戚	亲戚
しんぞう 心臓	心脏
しんちょう 身長	身長
しんねん 新年	新年；元旦
しんばい 心配	担心；操心
じんぶつ 人物	人物
しんぶん 新聞	报纸
しんぽ 進歩	进步
しんゆう 親友	亲密的朋友
しんよう 信用	信赖；相信
しんるい 親類	亲属；亲戚
じんるい 人類	人类
す 巢	巢；窝
す 酢	醋
ず 図	图表
すいえい 水泳	游泳
すいか 西瓜	西瓜
すいどう 水道	自来水管
すうがく 数学	数学
すがた 姿	姿势；姿态；举止；身影

すき きらい 好き嫌い	好恶；挑剔
すし 寿司	寿司
すじ 筋	筋；故事情节；梗概
すな 砂	沙子
すべて 全て	全部；所有；一切；总共
すみ 隅	角落
すもう 相撲	相扑
せ 背	身高；后背
せい 所為	原因；由于
せいかい 正解	正确的答案
せいかく 性格	性格
せいかつ 生活	生活
せいきゅう 請求	请求，索取；要求
ぜいきん 税金	税款
せいこう 成功	成功
せいじ 政治	政治
せいしつ 性質	性质
せいしん 精神	精神
せいせき 成績	成绩
せいぞう 製造	制造；生产
せいちょう 成長	成长；生长
せいちよう 生長	生长；发育
せいど 制度	制度
せいねん 青年	青年

せいひん 製品	产品
せいふ 政府	政府
せいふく 制服	制服
せいぶつ 生物	生物
せいめい 生命	生命
せいやう 西洋	西方
せいり 整理	整理
せかい 世界	世界
せき 席	座位
せき 咳	咳嗽
せきたん 石炭	煤炭
せきにん 責任	责任；负责
せきゆ 石油	石油
せっけん 石鹼	肥皂
せつび 設備	设备
せつめい 説明	说明
せなか 背中	脊背
せわ 世話	照顾
せん 線	线
せんきょ 選挙	选举
せんご 戦後	二战以后
ぜんこく 全国	全国
せんじつ 先日	前些日子
せんしゅ 選手	选手

せんせい 先生	老师
せんそう 戦争	战争
ぜんたい 全体	全部；整个
せんたく 選択	选择
せんたく 洗濯	洗衣服
せんたくき 洗濯機	洗衣机
せんぱい 先輩	前辈
ぜんぶ 全部	全部
せんもん 専門	专业；专长
ぞう 像	影像
ぞうか 増加	增加
そうじ 掃除	打扫；扫除
そうぞう 創造	创造
そうぞう 想像	想象
そうだん 相談	商量；咨询
そうとう 相当	相当于
そこ 底	底部
そこく 祖国	祖国
そしき 組織	组织
そつぎょう 卒業	毕业
そで 袖	袖子
そと 外	外面
そのご その後	从此；之后
そのた その他	此外；其他

かわ 側	旁边；附近
そら 空	天空
そん 損	损失
そんけい 尊敬	尊敬
た 田	田地；水田
だい 題	题目；标题
たいいく 体育	体育
たいいん 退院	出院
たいかい 大会	大会
だいがく 大学	大学
だいく 大工	木工；木匠
たいじゅう 体重	体重
だいじん 大臣	部长
たいせいよう 大西洋	大西洋
たいそう 体操	体操
だい たすう 大多数	大多数
たいど 態度	态度
だいどころ 台所	厨房
だいひょう 代表	代表
たいふう 台風	台风
だい ぶぶん 大部分	大部分
たいへいよう 太平洋	太平洋
たいよう 太陽	太阳
たいりく 大陸	大陆

たがい 互い	相互；双方
だきよう 妥協	和解
たく 宅	住宅
たけ 竹	竹子
ただ	免费
たたみ 畳	草席
たちば 立場	立场
たつきゅう 卓球	乒乓球
たて 縦	竖；纵
たてもの 建物	建筑物
たな 棚	隔板；架子
たに 谷	山谷
たにん 他人	外人
たね 種	种子
たねまき 種蒔	播种
たのしみ 楽しみ	快乐；乐趣
たばこ 煙草	烟草
たび 旅	旅行
たび 度	次数；每当
たべもの 食べ物	食物
たま 玉	球；珠；子弹
たまご 卵	鸡蛋
ため 為	为了；因为
たより 便り	消息

だれ 誰	谁
だんし 男子	男子
たんじょうび 誕生日	生日
たんす 箆笥	衣柜；衣橱
だんせい 男性	男性
だんたい 団体	团体
たんにん 担任	担任；担当
たんぼ 田圃	田地；庄稼地
だんぼう 暖房	暖气；取暖设备
ち 血	血
ちえ 知恵	智慧；智力
ちがい 違い	差别；差异；差错
ちかく 近く	附近
ちかてつ 地下鉄	地下铁
ちから 力	力气；力量
ちきゅう 地球	地球
ちこく 遅刻	迟到
ちしき 知識	知识
ちず 地図	地图
ちち 父	父亲；爸爸
ちちおや 父親	父亲
ちほう 地方	地方；地区
ちやいろ 茶色	茶色
ちやわん 茶碗	碗

ちゅうい 注意	注意；提醒
ちゅうおう 中央	中央；中间
ちゅうごく 中国	中国
ちゅうしゃ 駐車	停车
ちゅうしゃ 注射	注射；打针
ちゅうしょく 昼食	午饭
ちゅうしん 中心	中心
ちゅうもん 注文	点单；订购
ちようさ 調査	调查
ちようし 調子	音调；情况；样子
ちようじよう 頂上	顶上
ちようしょく 朝食	早餐
ちようせん 挑戦	挑战
ちようみりよう 調味料	调味料
ちょきん 貯金	存钱；储蓄
ちよくせつ 直接	直接
ちり 地理	地理
ちり 塵	尘土
つうきん 通勤	上班
つうやく 通訳	翻译
げつ 月	月亮
つぎ 次	下次；下面
つきひ 月日	岁月；时光
つきみ 月見	赏月

つくえ 机	书桌
つごう 都合	情况
つち 土	土地；土壤
つな 綱	粗绳；绳索
つぶ 粒	颗粒
つま 妻	妻子
つみ 罪	罪行
つめ 爪	指甲；爪子
つもり 積り	打算
つゆ 梅雨	梅雨
からつゆ 空梅雨	干梅季
つゆいり 梅雨入り	入梅
つゆあけ 梅雨明け	出梅
て 手	手；臂
てあし 手足	手脚
てあらい 手洗い	卫生间；厕所
ていあん 提案	建议
ていど 程度	程度
ていりゅうじよ 停留所	车站
てがみ 手紙	书信
てき 敵	敌人
できごと 出来事	事件；变故
でぐち 出口	出口
てつ 鉄	铁

てつづき 手続き	手續
てつどう 鉄道	铁道
てぶくろ 手袋	手套
てほん 手本	样本；榜样
てら 寺	寺院
てん 点	得分
てんいん 店員	电源
てんき 天気	天气
でんき 電気	电灯
でんごん 伝言	传话；捎口信
てんじ 展示	展览；陈列
でんし 電子	电子
でんしゃ 電車	电车
てんじょう 天井	天花板
でんち 電池	电池
でんとう 伝統	传统
でんとう 電灯	电灯
てんのう 天皇	天皇
てんぷら 天麩羅	油炸食品
てんらんかい 展覧会	展览会
でんわ 電話	电话
と 戸	门
とい 問	询问
どうきゅうせい 同級生	同级生

どうぐ 道具	工具
どうじ 同時	同时
とうちやく 到着	到达；抵达
とうばん 当番	值班；执勤
どうぶつ 動物	动物
どうろ 道路	道路
どうわ 童話	童话
とおく 遠く	远方
とおり 通り	大街；马路
とかい 都会	都会
とき 時	时候
とく 得	利益；赚头
とくちょう 特徴	特征。特点
どくりつ 独立	独立
とけい 時計	钟表
ところ 所	地方；场所
ところ 所々	到处
とし 年	年；岁；年龄
とし 都市	都市
としょかん 図書館	图书馆
としより 年寄り	老年人
とだな 戸棚	橱柜
とち 土地	土地；当地
とちゅう 途中	中途；半路上

となり 隣	旁边；邻居
ともだち 友達	朋友
とり 鳥	鸟
どりよく 努力	努力
どろぼう 泥棒	小偷；盗贼
ないよう 内容	内容
なか 中	里面
なか 仲	关系
なかも 仲間	伙伴
なかよし 仲良し	好朋友
なし 梨	梨
なつ 夏	夏天
ななめ 斜め	倾斜
なべ 鍋	火锅
せい 生	生；直接
なまえ 名前	名字；姓名
なみ 波	波浪
なみき 並木	绿化树
なみだ 涙	眼泪
なわ 縄	绳索
なわとび 縄跳び	跳绳
におい 匂い	气味
にく 肉	肉
にし 西	西面

にちじ 日時	日期和时间
にちようひん 日用品	日用品
につき 日記	日记
にほん 日本	日本
にもつ 荷物	行李
にゅういん 入院	住院
にゅうがく 入学	入学
にゅうりよく 入力	输入
にわ 庭	院子
にわとり 鶏	鸡
にんき 人氣	人缘；受欢迎
にんぎょう 人形	人偶
にんげん 人間	人类
ぬの 布	布
ね 根	根
ねぎ 葱	葱
ねこ 猫	猫
ねずみ 鼠	老鼠
ねだん 値段	价格；价钱
ねつ 熱	发烧
ねぼう 寝坊	贪睡的人
ねんがじょう 年賀状	贺年卡
ねんまつ 年末	年末；岁末
ねんりょう 燃料	燃料

の 野	原野
のうか 農家	农业
のうさんぶつ 農産物	农产品
のうりつ 能率	效率
のうりよく 能力	能力
あと 後	之后
のど 喉	喉咙
のみもの 飲み物	饮料
のり 糊	糰糊
のりもの 乗り物	交通工具
は 葉	叶子
は 歯	牙齿
ばあい 場合	场合；时候
はいけん 拜見	拜见
はいたつ 配達	递送
ばか 馬鹿	笨蛋；傻瓜
はがき 葉書	明信片
はこ 箱	箱子；盒子
はさみ 剪刀	剪刀
はし 橋	桥
はし 箸	筷子
はし 端	一端
はじ 恥	羞耻；耻辱
はじめ 始め	开始；起初

はじめ 初め	最初；初次
ばしょ 場所	场所；地方
はしら 柱	柱子
はた 旗	旗帜
はだ 肌	肌肤；皮肤
はだか 裸	赤裸；裸体
はたけ 畑	田地
はたらき 働き	工作；劳动；作用
はつおん 発音	发音
はっけん 発見	发现
はったつ 発達	发达
はってん 発展	发展
はつびよう 発表	发表；发布
はつめい 發明	发明
はな 花	花
はな 鼻	鼻子
はなし 話	故事；话
はなみ 花見	赏花
はね 羽	羽毛；翅膀
はは 母	妈妈；母亲
はば 幅	宽度；幅度
ははおや 母親	母亲
ばめん 場面	场面
はやし 林	树林

はら 腹	肚子
はり 針	针
はる 春	春天
ばん 番	轮班
ばん 晩	晚上；傍晚
はんい 範囲	范围
ばんぐみ 番組	节目
ばんごう 番号	号码
はんたい 反对	反对；相反
はんだん 判断	判断
はんぶん 半分	一半
ばんりのちょうじょう 万里の長城	万里长城
ひ 日	日子；太阳
ひ 火	火
びか 美化	美化
ひかく 比較	比较
ひがし 東	东面
ひかり 光	光线
ひきだし 引き出し	抽屉
ひげ 髭	胡须；胡子
ひこうき 飛行機	飞机
ひざ 膝	膝盖
びじゅつ 美術	美术
ひだり 左	左边

ひつよう 必要	必要；必需；需要
ひと 人	人；别人
ひと 人々	人们
ひにち 日にち	日数；每日；日期
ひふ 皮膚	皮肤
ひま 暇	闲暇；空闲；休假
ひも 紐	带子；细绳子
ひやつかてん 百貨店	百货商店
ひょう 表	表格
ひよう 費用	费用
びよういん 美容院	美容院
びよういん 病院	医院
びょうき 病氣	疾病
ひょうげん 表現	表现；表达
ひょうし 表紙	封面；封皮
ひょうじゅん 標準	标准
ひょうじょう 表情	表情
びょうにん 病人	病人
ひょうばん 評判	名声；获得好评
ひょうめん 表面	表面
ひらがな 平仮名	平假名
ひる 昼	白天
ひるま 昼間	午睡；午觉
ひろば 広場	广场

びん 瓶	瓶子
ふうとう 封筒	信封
ふうふ 夫婦	夫妇
ふく 服	衣服
ふくしゅう 復習	复习
ふくろ 袋	袋子
ふじさん 富士山	富士山
ふた 蓋	盖子
ぶた 豚	猪
ぶつか 物価	物价；行市
ぶつり 物理	物理
ぶどう 葡萄	葡萄
ふとん 布団	被褥
ふね 船	船
ぶひん 部品	零件；部件
ぶぶん 部分	部分
ふゆ 冬	冬天
ふるさと 故里	老家；故乡
ふろ 風呂	洗澡间；澡盆； 洗澡水
ぶん 分	份；分量
ぶん 文	句子；文章
ぶんか 文化	文化
ぶんがく 文学	文学
ぶんかけい 文科系	文科

ぶんしょう 文章	文章
ぶんつう 文通	通信
ぶんぽう 文法	语法
ぶんぼうぐ 文房具	文具
へい 塀	围墙
へいきん 平均	平均
へいこう 平行	平行
へいや 平野	平原
へいわ 平和	和平
へや 部屋	房间
へん 辺	一带；附近
へんか 变化	变化
べんきょう 勉強	学习
へんじ 返事	回答；回信
べんとう 弁当	盒饭
ほう 方	方向；方面；类 型
ぼう 棒	棍；棒
ぼうえき 貿易	贸易
ほうかご 放課後	放学后
ほうこう 方向	方向
ほうこく 報告	报告
ぼうし 帽子	帽子
ほうそう 放送	广播；播送
ほうほう 方法	方法

ほうもん 訪問	访问
ほうりつ 法律	法律
ほお 頬	颊；脸蛋
ほか 他	别的；以外
ほご 保護	保护
ほこり 埃	尘土
ほこり 誇り	自豪；荣誉
ほし 星	星星
ほぞん 保存	保存
ほどう 歩道	人行道
ほね 骨	骨头；骨架
ほん 本	书
ほんだな 本棚	书架
ほんやく 翻訳	翻译
まいあさ 每朝	每天早晨
まいとし 每年	每年
まいにち 毎日	每天
まえ 前	前面；以前
まくら 枕	枕头
まご 孫	（外）孙子（女）
まち 町	城镇
まつ 松	松树
まつり 祭り	庙会；~节
まど 窓	窗子

まめ 豆	大豆
まわり 周り	周围；周边；附近
まんが 漫画	漫画；连环画
まんぞく 満足	满足；满意
まんなか 真ん中	正中间；中央
まんねんひつ 万年筆	钢笔
み 実	果实；种子
み 身	自己；自身；身体
みかた 味方	同伙；自己人
みかん 蜜柑	柑橘
みぎ 右	右边
みこみ 見込み	希望；预料；估计
みず 水	水
みずうみ 湖	湖泊
みせ 店	商店
みそしる 味噌汁	酱汁
みち 道	道路
みどり 緑	绿色
みな 皆	全体；大家；全部；一切
みなさん 皆さん	大家；各位
みなと 港	港口；码头
みなみ 南	南面
みまい 見舞い	看望；慰问
みみ 耳	耳朵

みぶん 身分	身份
みやげ 土産	土产；礼品
みらい 未来	未来
みんぞく 民族	民族
むかし 昔	从前；很早以前
むぎ 麦	小麦；麦子
むし 虫	虫子；昆虫
むすこ 息子	儿子
むすめ 娘	女儿
むね 胸	胸；胸部；内心
むらさき 紫	紫色
むら 村	村子；村庄
むりよう 無料	免费；不要钱
め 目	眼睛
め 芽	嫩芽
めいし 名刺	名片
めいしよきゅうせき 名所旧跡	名胜古迹
めいれい 命令	命令
めいわく 迷惑	麻烦
めがね 眼鏡	眼睛
めんせき 面積	面积
めんどう 面倒	麻烦；照顾
もうふ 毛布	毛毯；毯子
もくてき 目的	目的

もじ 文字	文字
もと 元	原来
もの 物	物品
もの 者	人
ものがたり 物語	故事；传说
ものごと 物事	事物；事情
もみじ 紅葉	红叶；枫叶
もも 桃	桃子
もよう 模様	花纹；图案；情况；样子
もり 森	森岭
もん 門	大门
もんだい 問題	问题
やおや 八百屋	蔬菜店
やきゅう 野球	棒球
やく 役	职务；角色
やくしょ 役所	官署；官厅；政府机关
やくそく 約束	预定；约会
やくわり 役割	作用；任务；职务
やさい 野菜	蔬菜
やすみ 休み	休息；休假；请假
やちん 家賃	房租
やなぎ 柳	柳树
やね 屋根	屋顶
やま 山	山

やまおく 山奥	山里
やま 山々	群山
ゆ 湯	开水；热水
ゆうがた 夕方	傍晚
ゆうき 勇气	勇气
ゆうびんきょく 郵便局	邮局
ゆうべ 夕べ	昨晚
ゆか 床	地板
ゆき 雪	雪
ゆしゆつ 輸出	出口
ゆだん 油断	疏忽大意
ゆにゆう 輸入	进口
さし 指	指；趾
ゆめ 夢	梦；梦想；理想
よう 用	应办的事情
ようい 用意	准备
ようきゅう 要求	要求
ようじ 用事	事情
ようす 様子	情况；迹象；动向
ようふく 洋服	西式服装
よく 欲	欲望；贪心
よこ 横	横；旁边
よさん 予算	预算
よしゅう 予習	预习

よそう 予想	预料；预想
よてい 予定	预定
よのなか 世の中	世上；世间；社会
よほう 予報	预报
ぼう 予防	预防
よやく 予約	预约；预定
よる 夜	夜；夜里
りえき 利益	利益
りかい 理解	理解
りかけい 理科系	理科
りく 陸	陆地
りくじょうきょうぎ 陸上競技	田赛；竞赛
りそう 理想	理想
りゆう 理由	理由
りゅうがく 留学	留学
りゅうこう 流行	流行
りょう 量	量；数量
りょう 寮	宿舍
りよう 利用	利用；使用
りょうがえ 両替	货币兑换
りょうがわ 両側	两侧
りょうきん 料金	费用
りょうしん 両親	父母；双亲
りょうしん 良心	良心

りょうほう 両方	双方
りょうり 料理	菜肴
りょかん 旅館	旅馆
りょこう 旅行	旅行
りろん 理論	理论
るす 留守	不在家；看家
るすばん でんわ 留守番電話	留言电话；语音信箱
れい 例	例子
れい 礼	礼节；礼貌；敬礼；鞠躬
れいぎ 礼儀	礼节；礼貌
れいぞうこ 冷蔵庫	冰箱
れきし 歴史	历史
れつ 列	队；行列
れんしゅう 練習	练习
れんらく 連絡	通知；联络；联系
ろうか 廊下	走廊；楼道
ろうじん 老人	老人
ろうどう 労働	劳动
ろんぶん 論文	论文
わがくに 我が国	我国
わかもの 若者	年轻人
わけ 訳	意思；理由；道理
わすれもの 忘れ物	忘带；忘拿；丢失物
われ 我々	我们

动词

あう

に会う

[动ます连用]合う

に遭う

あがる

上，进入；登；升起，提高

あげる

提高

あきら
諦める

断念；死心

あ
に飽きる

厌倦，烦腻

あ
開く

开门

あ
開ける

打开；开启

ひら
開く

打开

し
閉まる

关闭

し
閉める

关闭（窗帘，抽屉）

と
閉じる

闭（上眼睛）

あ
空く

空着；空闲

す
空く

肚子空，饿

あ
明ける

（天）亮了，期满，到期

あ
明かす

说出，揭露

あ
挙がる

提高

あ
挙げる

提高

あこが
に憧れる

向往，憧憬，盼望

あじ
を味わう

品尝，体验

あず
預かる

保管“物”

あずける
預ける

托付“人”

あそぶ
遊ぶ

玩

あた

与える

给予

あたた

温める

加热

あ

当たる

碰上，（光线）照射，猜中

あ

当てる

猜；对应上

あつか

扱う

对待；处理

しご

扱う

严格训练

こ

扱う

捋

あつ

集まる

集合；集中

あつ

集める

收集

あ

浴びる

淋；照；受

あ

浴ぶ

淋；照；受

よく

浴する

日光浴；蒙受

あふ

溢れる

溢出；充满

あぶ

溢す

剩余；丢弃

あま

余る

余下；剩下

あま

余す

留下；剩下

あやま

謝る

道歉

しや

謝する

告辞

ある

歩く

步行；走

あゆ

歩む

走；前进

あら

洗う

洗

あらそ

争う

争

たたか

戦う

战

^{あらた}改まる 改变；更新

^{あらた}改める 改变；改正

^{あらわ}表す 表现；表示

^{あらわ}現す 显露；显现

^{あらわ}現れる 出现；暴露

^あ合わせる 合并

^あ慌てる 慌张；急忙

^い言う 说

^い ^{あらわ}言い表す 表达；说明

^い ^か言い替える つまり

^い ^き言い切る 绝交；断言；说完

^い ^き言い聞かせる 劝说

^い ^{かえ}言い返す 反复说

^い ^は言い張る 坚决主张

^い ^{わた}言い渡す 命令；吩咐；宣判

^い ^{わけ}言い訳 道歉；辩解

^い ^{ぶん}言い分 意见

^い ^{つた}言い伝え 传说

^い ^{まわ}言い回し 措辞

^い生かす 弄活；留条命；充分利用

^い生きる 生活；生动

^う生まれる 出生；产生；出现

^う生む 生；产生

^はが生える 长出；丛生

^い行く 行走；去

^{おこな}行^う 举行；实行

^{いじ}苛める 欺负；虐待

^{いそ}急ぐ 着急；赶快做

^{いた}致す 做（自谦）

^{いた}炒める 炒

^{いの}祈る 祝愿；祈祷

^い居る 在

^い要る 需要

^{よう}要する 必需

^{はい}入る 进入

^い入れる 放入

^い入る 沉入；处于

^{いわ}祝^う 祝贺

^う植える 种植

^う浮かぶ 漂浮；浮现

^う浮かべる 使浮起；泛；露出

^う浮く 浮起；游离

^う ^あ浮かび上がる 升起；翻身；显露

^う受ける 接受；得到；应考；参加

^う受かる 考上

^う ^と受け取る 接受

^{うご}動く 活动

^{うご}動かす 开动；转动

うしな 失 う 失去；丧失

うた 歌 う 唱歌

うかが 疑 う 怀疑；猜疑

う 打 つ 打字；击打

う あ 打ち合わせ 商谈

うつ 移 る 移动

うつ 移 す 搬动

うつ 写 る 照相

うつ 写 す 拍照；抄写

うつ 映 る 反射

うつ 映 す 放映；投射

うつ 映 える 映照

うなず 頷 く 点头；同意

うば 奪 う 抢夺；剥夺

うば と 奪 い取る 夺取

うば さ 奪 い去る 夺去

う 埋 まる 埋上

う 埋 める 填补

う こ 埋 め込む 埋入

う あ 埋 め合わせる 补偿；弥补

う 売 る 卖；销售

う 売 れる 畅销；嫁出去

う だ 売 り出す 开卖

う こ 売 り込む 出卖；出名

う き 売 り切れる 吗，卖完

う はら 売 り払う 卖掉

う わた 売 り渡す 交售

う あ 売 り上げ 销售额

う ば 売 り場 柜台

う て 売 り手 卖主

えら 選 ぶ 选择

え 得 る 得到

お わつ 追 う 追

お 負 う 背负

ま 負 ける 输

お 起 きる 起床，引起

お 起 こる 引起；发生

お 起 こす 叫醒；引起；发生

お 置 く 放置；设定；间隔

おく 送 る 送别；寄送；表假名；打法；度日

おく 贈 る 赠送

おそ 遅 れる 迟到；落后

おこ 怒 る 生气，发怒

お 押 す 压；盖；挤；确认；逼近

お 押 さえる 压住；抑制

おさ 抑 える 压住；抑制

おさ 収 まる 容纳；收纳

おさ 収 める 取得；获得；收藏

おし
教える 教；告诉

おし
教わる 受教；跟・・・学

おそ
恐れる 怕；恐惧

お
落ちる 掉落

お
落とす 丢失；去掉

お っ
落ち着く 平心静气；淡定

おとず
訪れる 访问

たず
訪ねる 访问

おど
踊る 跳舞

おど
踊らす 使跳舞

おどろ
驚く 吃惊、惊讶

おどろ
驚かす 惊动

おも
思う 想；思考

おも だ
思い出す 回忆起

おも き
思い切る 死后；下决心

おも
思いやる 关心；体贴

おも う
思い浮かべる 回忆起

きくば
気配る

はいりょ
配慮する

おも きん え
思いを禁じ得ない

おぼ
覚える 记住；学会

さ
覚める 醒过来

さ
覚ます 弄醒；唤醒

およ
泳ぐ 有用

およ
泳がす 自由（表面）

ふ
降る 下（雨、雪）

ふ
降らす 使降落

お
降りる 下（车）

お
降ろす 下来

お
下りる 下来

お
下ろす 取下

さ
下がる 下降；降落

さ
下げる 放低

くだ
下さる 给我

くだ
下る 下去

くだ
下す 赐

お
折れる 折

お
折る 弄弯曲

お
終わる 结束

お
終える 做完

か
買う 买

か と
買い取る 认购

か たり
買い足す 买齐

か
飼う 养

かえ
返る 归还；返回

かえ
返す 使回去

^{かえ}
帰る 回（家）

^{かえ}
帰す 使回去

^か
変わる

^か
変える 改变；变换

^か
替わる 代替

^か
替える 更换

^{かがや}
輝く 放光

^{かがや}
輝かす 点亮

^か
掛かる 花费；上锁；安装

^か
掛ける 挂；坐；打（电话）

^{かぎ}
限る 限定；限于

^か
書く 写

^か
嗅ぐ 闻；嗅

^か
嗅がす 闻；嗅

^{かく}
隠れる 隐藏

^{かく}
隠す 遮盖；隐藏

^か
駆る 追赶

^か
駆ける 奔驰

^か ^だ
駆け出す 跑出去

^か
欠く 缺

^か
欠ける 欠缺

^か
欠かす 缺少

^{かこ}
囲う 围起来

^{かこ}
囲む 包围

^{かこ}
囲まれる 被包围

^{かさ}
重なる 重叠

^{かさ}
重ねる 堆积

^{かざ}
飾る 装饰

^か
貸す 借出

^か
借りる 借入

^{かぞ}
数える 数数

^{かぞ}
数えきれない

^{かたづ}
片付ける

^{かたむ}
傾く 倾向；趋势

^{かたむ}
傾ける

^{かし}
傾ぐ 倾斜

^{かし}
傾げる

^{かた}
語る 说；讲述

^か
勝つ 赢；胜

^{まさ}
勝る 比・・・好

^{かぶ}
被る 戴（帽子）盖（被子）

^{かま}
構う 介意；顾及；张罗

^{かま}
構える 建造；成家

^か
噛む 咬；嚼

が通^{つう}じる 理解

を通^{とお}す 通过

を通^{とお}る 经过

に通^{かよ}う 往来

叶^{かな}う 实现

枯^かれる 枯死

枯^からす 干枯

枯^{から}びる 枯萎

乾^{かわ}く 干；冷漠；无情

乾^{かわ}かす 晒干；烤干

渴^かく 干燥；口渴

渴^かつ 渴望

考^{かんが}える 思考；考虑

考^{かんが}え直^{なお}す

考^{かんが}え出^だす

考^{かんが}え付^つく

感^{かん}じる 感觉

頑^{がん}張^ばる 坚持；努力

消^きえる 消失；熄灭

消^けす 关（电器）；擦去

聞^きく 听；询问

聞^きかす 让对方听到；理解

効^きく 有效；起作用

聞^きこえる 听到；听见

聞^きける 能听到

着^きる 穿

着^つく 到达

着^きせる 给……穿上

気^きづく 意识到

決^きまる 决定；定于

決^きめる 决定

嫌^{きら}う 厌恶；讨厌

切^きれる 断开；到期

切^きる 砍；切；割；截

腐^{くさ}る 腐烂

崩^{くず}れる 坍塌；溃败

崩^{くず}す 拆掉；使零散

配^{くば}る 分配

組^くむ 交叉；组成

組^くみ合^あわせる 组合；搭配

曇^{くも}る 天阴

暮^くれる 日暮

暮^くらす 生活；度日；过日子

比^{くら}べる 比较

繰^くり返^{かえ}す 反复

来^くる

苦^{くる}しむ 痛苦；苦于

加^かわる 加入；增加

加^かえる 加上；追加

削^{はず}る 削减

削^{はず}ぐ 消去

削^{はず}る 削皮

蹴^ける 踢；蹬

超^こえる 超出；超过

越^こえる 超过

凍^{こお}る 结冰；解冻

漕^こぐ 划船；摇橹

腰掛^{こしか}ける 坐下

答^こえる 回答；应答

断^{こたわ}る 谢绝；拒绝

困^{こま}る 感到为难

込^こむ 拥挤

込^こめる 装填；倾注

転^{ころ}ぶ 倒下；跌倒

転^{ころ}げる 绊倒

転^{ころ}がす 滚动；转动

殺^{ころ}す 杀死

壊^{こわ}れる 毁坏

壊^{こわ}す 使…毁坏

探^{さが}す 查找

搜^{さが}す 寻找

咲^さく 花开

叫^{さけ}ぶ 喊叫

避^さける 避开；躲避

支^{ささ}える 支持；支撑

差^{さす} 举伞
指^{さす} 指示
刺^{さす} 扎；蜇

誘^{さそ}う 邀请

冷^さめる 变冷；变凉

冷^ひえる 发凉；变冷

冷^ひやす 冰镇；冷却

去^さる 离开

騒^{さわ}ぐ 吵闹；喧嚣

触^{さわ}る

叱^{しか}る 斥责；批评

敷^しく 铺垫

茂^{しげ}る 茂盛

沈^{しず}む 沉没；消沉

従^{したが}う 遵从；按照；随着

親^{した}しむ 亲密；亲近；欣赏；喜好

死^しぬ 死

縛^{しば}る 捆绑；束缚

絞^{しば}る 挤；拧

仕舞^{しま}う 收起来；做完

示^{しめ}す 出示；表示

し
占める 占据；占有；占领

しゃべ
喋る 说；讲

し
知る 知道；认识

し あ
知り合う 结交；相识

し
知らす 通知；统治

し
知らせる 告知；通知

しら
調べる 调查；查找

しん
信じる 相信

す
吸う 吸吮

す
過ぎる 经过；超过

す
過ごす 时间流逝

よぎ
過る 突然出现很快消失

すく
救う 拯救

すぐ
優れる 出色；卓越；优秀

すす
進む 前进；进步

すす
進める 推进；进行

すす
勧める 建议；提议

す
捨てる 扔掉；舍弃

すべ
滑る

すべ
滑らす 使滑

す
住む 居住

す
済む 完了；过得去；解决

すわ
座る 坐下

そだ
育つ 生长；成长

そだ
育てる 培育；养育

そろ
揃う 齐全；到齐

そろ
揃える 凑齐

たい
対する 对于

たお
倒れる 倒下；病倒

たお
倒す 弄倒

たか
高まる 高涨；增长

たか
高める 提高

だ
抱く 抱

たし
確かめる 弄清；查明

で
出る 出；来到；参加

だ
出す 取出；寄望

たす
助かる 得救；脱险；省事；省钱；有帮助

たす
助ける 帮助；辅助；援助

たず
訪ねる 访问

たず
尋ねる 询问；打听；寻找

たた
叩く 叩；敲

たた
畳む 折叠；合上

た
立つ 起立

た
立てる 立起；制定

た あ
立ち上がる 站起

た
経つ 时间流逝

へ
経る 经过；经历

建^たてる 盖；建立

楽^{たの}しむ 享受；期待

頼^{たの}む 拜托；请求

頼^{たよ}る 依靠；依仗

食^たべる 吃

騙^{だま}す 欺骗

溜^たまる 积存；积攒

溜^ためる 积蓄；赚

黙^{だま}る 沉默；不说话；瞒着

試^{ため}す 试验

足^たりる 足够

違^{ちが}う 不同；不对

近^{ちか}づく 靠近；接近；近似

散^ちる 凋谢

使^{つか}う 使用

捕^{つか}まえる 抓住；握住

握^{つか}む 握住

疲^{つか}れる 疲乏；劳累

付^{つき}あ^あ合う 交往；相处

付^{つき}く 随着；带有

就^つく 就业

突^つく 扎；刺

継^つぐ 继承；接续

尽^つくす 尽力

作^{つく}る 制作

付^{つき}く 随着；带有

付^{つき}ける 交上；贴上；打开

伝^{つた}わる 传播；传入

伝^{つた}える 传达；传播

続^{つづ}く 连续；持续

続^{つづ}ける 继续

繋^{つな}がる 连接；联系

繋^{つな}ぐ 结合；连接

繋^{つな}げる 拴

積^{つき}もる 堆积；积存

積^{つき}む 装载；积累

手^て伝^{つた}う 帮助

包^{つつ}む 包裹

勤^{つと}める 任职；工作

潰^{つぶ}れる 压坏；倒塌；破产；倒闭

潰^{つぶ}す 打法

詰^つめる 塞；装；填；拥

釣^つる 钓鱼

連^つれる 带领

出^であ^あう 遇见；碰到

出^でかける 出门

出^できあ^あがる 完成；做好

で^できる 会；能够；做成；产生；出现

照^てらす 对照；照亮

^と解ける 解开

^と解く 解开

^と溶ける 融化

^{とど}届く 送达；送到

^{とど}届ける 送交；递送

^と飛ぶ 飞行

^と止まる 停止

^と止める 使…停下

^と泊まる 住宿；投宿

^と泊める 留宿

^と取れる 脱落；掉下

^と取る 取；拿

^と取り入れる ^い收获；收割

^と取り替える ^か更换

^と取り組む ^く相互扭住；全力以赴

^と取り出す ^だ拿出

^{なお}直る 修好；改好

^{なお}直す 修理；改正；重新

^{なお}治る 治愈

^{なお}治す 医治

^{なが}流れる 流动

^{なが}流す 流；冲；放

^な泣く 哭

^な鳴く 啼叫；鸣

^な鳴る 响；发声

^な無くなる 消失

^な亡くなる 死亡

^な無くす 弄丢

^{なら}並ぶ 并排；排列

^{なら}並べる 排列；摆放

^な殴る 打

^な投げる 抛

^{なま}怠ける 懒惰；懈怠

^{なや}悩む 烦恼；苦恼；忧虑

^{なら}習う 学习

^な成る 成为；变成

^な慣れる 习惯；适应

^{にな}担う 承担

^{にげ}逃げる 逃跑

^{にげ}逃がす 放跑；错过；逃避

^{びぎ}握る 掌握

^に似る 相似

^に煮る

^ぬ縫う

^ぬ抜ける 脱落；遗漏

^ぬ抜く 拔；抽出；去掉；消除；省略

ぬ 脱ぐ

ぬす 盗む 偷

ぬ 塗る 涂抹

ぬ 濡れる 淋湿

ねが 願う 请求；愿望

ねむ 眠る 睡觉

ね 寝る 躺；睡觉

のこ 残る 剩下

のこ 残す 留下

の 乗る 乘坐；骑马

の 乗せる 让人乘坐

の か 乗り換える 换乘

のぞ 除く 除去；铲除；开除

のぞ 望む 希望；期望

の 延ばす 延长；拖延

の 伸ばす 延展；提高

の 伸びる 伸展；变长

のぼる
 上る 温度上升；地位提升
 昇る 升起
 登る 攀登

の 飲む 喝；吃药

はかる 计量
 測る
 計る
 量る
 称る

は 吐く 吐

は 穿く 穿（下衣）

はげ 励ます 鼓励；激励

はこ 運ぶ 运送；搬运

はし 走る 跑

は 果たす 完成；彻底进行

はじ 始まる 开始；发生；起源

はじ 始める 开始

はず 外れる 落空；不中；脱落

はず 外す 放开；放掉

はたら 働く 工作；劳动；起作用

はな 話す 交谈；讲述

はな 離れる 离开；相隔

はな 離す 拉开距离；使离开

はな 放す 放开

はな あ 話し合う 交谈

は 嵌める 戴

はや 流行る 流行

はら 払う 付钱；支付

は 張る 贴

は 貼る

は 腫れる 肿

は 晴れる 天气晴朗

ひか 光る 发光；发亮

ひ 引く 拖；拉；画线；减去

ひ う 引き受ける 承担；接受

ひ 弾く 弹奏

ひ こ 引っ越す 搬家；迁居

ひろ 拾う 捡

ひろ 広がる 扩散；扩展

ひろ 広げる 展开；扩大；推广；普及

ふ 増える 增加；增多

ふ 増やす 增加

ふか 深める 加深

ふ 吹く 吹；刮风

ふ 拭く 擦

ふ 含む 含有；包含

ふ 含める 包含；包括

ふせ 防ぐ 防止；防守

ふと 太る 发胖

ふ 踏む 踩

ふ 振る 挥手；摇摆

ふる 震える 哆嗦；打颤

へ 減る 减少

ほう 抛る 抛；扔

ほ 干す 晒干；弄干

ほ 褒める 表扬

ほ 掘る 挖掘

まい 参る 去；来

ま 巻く 卷上；缠上

ま 待つ 等候

ま 曲がる 弯曲；拐弯

ま 曲げる 弄弯；歪曲

ま 混じる 掺杂；混杂

ま 混せる 掺和；搅拌

ま ちが 間違う 弄错；搞错

ま ちが 間違える 弄错；搞错

もと 纏まる 集中起来；归纳

もと 纏める 总结；汇总；一下子

まな 学ぶ 学习

ま あ 間に合う 赶得上；来得及

まね 招く 招呼；招待；聘请；邀请

まも 守る 遵守；保护

まよ 迷う 迷失；困惑；犹豫

はわ 回る 回转；迂回

はわ 回す 旋转；巡回；迂回

みが 磨く 刷；擦亮；磨练

みと 認める 承认；允许

むか 迎える 迎接

み 見る 看

み 見せる 给谁看

み 見える 能看见

み おく 見送る 目送；送行；送别

み お 見下ろす 俯视；往下看

み っ
見付かる 被看到；找到

み っ
見付ける 发现；找

み なお
見直す 再看

み あ
見上げる 仰视

み っ
見詰める 凝视

み まも
見守る 注视；监视

み まわ
見回る 环视

み こ
見込む 预料

み のが
見逃す 看漏

み は
見張る 睁大眼睛看

み
見なす 视为

む
向かう 朝向

む
向く 面对；适合

む
向ける 朝向；对

むす
結ぶ 连接；结合

めぐ
恵まれる 收到恩惠

め だ
目立つ 引人注目；显眼

もう
申す 说；叫做

もう こ
申し込む 申请；报告

も
燃える 燃烧

も
燃やす 点燃

もたらす 带来；造成

もち
用いる 使用

も
持つ 持有；拥有；携带

もど
戻る 返回

もど
戻す 归还；送还

や
焼く 烧

や
焼ける 着火

やく
訳す 翻译；解释

た く だ
役立つ 有助于；有作用

やしな
養 う 养活；养育

やす
休む 休息；休假；安歇

や
痩せる

やと
雇 う

やぶ
破れる 打破

やぶ
破る 弄破；打破

や
止む 停止

や
止める 停止；取消

ゆず
譲る 让给；转让

ゆる
許す 宽恕；允许

ゆ
揺れる 摇晃；摆动

よご
汚れる 变脏

よ
呼ぶ 喊叫

よ か
呼び掛ける 呼唤；召唤

よ
読む 读；看

よ
寄る 靠近；顺便到

よろこ
喜 ぶ 欢喜；乐意

^{わか}
別れる 分别；分离

^わ
分かる

^わ
分かれる 分开；分歧

^わ
沸く 冒；喷；涌出

^わ
分ける 分开；划分；分解

^{わす}
忘れる 忘记

^{わた}
渡る 渡江；过河；过桥

^{わた}
渡す 交给；递给

^{わら}
笑う 笑

^わ
割れる 破裂

^わ
割る 弄碎

连词

一、性质

在句子或词语之间起连接作用的独立词，没有词形变化，起承上启下或语气转折作用。使内容表达，文脉连贯达到结构紧凑、叙述流畅的效果。

二、分类整合

1、并列或累加：及び また それに そのうえ（に） そして しかも それから 更に

(1) 及び「と（ともに）」表并列“和”【书】

① テレビを通じて経済、社会及び文化についての知識がわかります。

② 最近海外で日本人についての関心が高まっているようだ。

(2) また 表并列 “又、并且” 同一事物的两个方面

(3) それに 表累加 “并且” 对前项事物的补充、进一步说明，含并列意，一般不用于正式书面语。不能后续主观意志句。

(4) そのうえ（に） 表累加 说明事项发生时追加另一事项状况，用于客观的说明性叙述句。不能后续主观意志句。

(5) そして 表示并列性的累加 “而且，并且” 连接两个同意的用言句，表示自然补充。 “然后、接着、并且” 连接同一主体两个存在内在联系的句子，后项用于补充说明前项，侧重非时间先后的自然衔接。

① 私の夢は法律を勉強して、そして、弁護士になるものだ。

表示罗列或叙述相关事项，含有“最后”的语感

② 今回の旅行ではスペイン、イタリアそしてフランスと。

③ この病気には甘いもの、油、濃いもの。そして、アルコールがよくない。

(6) しかも 表累加 “并且、而且” 对前项进一步叙述

① ソーラーカーは燃料を使わない。しかも、天気良ければ、いつでもはしりつづけることができる。

(7) それから 表示动作先后 “~~~之后”；表示追加“然后，其次”

2、选择：それとも あるいは または

(1) それとも

① ~~~か。それとも・あるいは・または、~~~か。是・・・还是・・・呢？

(2) あるいは

(3) または

① ~~~。また、~~~。表示并列

② ~~~。または、~~~。表示选择

3、因果：だから（ですから） それで そこで したがって そのため（に）

(1) だから “因此”

(2) それで “所以” “怪不得” 客观叙述事物因果关系；强调前项引发的自然而然的結果，会话中表现说话人对眼前现象的恍然大悟。

(3) そこで “因此” 表示由前项原因引发的后项行为、动作（主观）非自然形成。强调由前项而采取的针对性的措施。

(4) したがって 【书】“因此”【客观】

① 資金が足りない。したがって、この計画を実行することは不可能です。

(5) そのため “因此” 客观表示事物消极结果

① 地球資源を使いすぎてしまった。そのために、地球には砂漠になったところもある。

② 毎日遊んでばかりいた。そのために試験に失敗してしまった。

(6) というのは 强调原因

- ① ～～というのは～～おかげ・から・ため・せいだ 表示因果关系的倒装句
“之所以・・・是因为・・・”
- ② 父は彼を信用していなかった。というのは、今までに何度もあの人に騙されていたからです。
- ③ これは1万円でも高くないと思う。というのは、これは一生使えるからだ。

4、说明、补充：すなわち つまり というのは なぜなら ただ なお 要するに

(1) ただ

- ① 名词：免费
- ② 副词：只(不过)
- ③ 连词：但是，只不过： 表示认同前项，提出例外或补充意见。

(2) なお “另外” 表示对前文有关事项的补充。【书】【信】

5、共起：（そう）すると

“于是” 行为主体完成一个动作后出现意外，不曾想到的情况，前项为起因。含惊讶感。

6、假设：それなら

“如果” 承接上文，说出自己意见、建议。“如果那样的话，就・・・”

7、逆接：けれども だが しかし それでも だって ところが それなのに

- (1) けれども・だが・しかし “可是、但是”
- (2) でも 表转折 “可是、不过” 【口】
- (3) それでも 同「でも」
- (4) だって 表示反对、反驳、不可能 “但是（因为）・・・话虽如此” 常与「ですもの・だから」呼应使用对责难自己的人申述理由【口】「だもの・だもん」含明显撒娇语气。
- (5) ところが 表示强烈转折 “可是” 后项多于预想相反或出乎意料
- (6) それなのに 同「のに」 后项与常规、常理相反。

8、转换话题：さて ところで それでは

- (1) さて 转换话题、进入主题 “那么” “且说”
- (2) ところで 转换话题 “话说”
- (3) では “那么” 开始或结束某件事情时；分别时；在前项基础上说话人的意志、判断、建议。

9、举例：例えば

10、其他：

- (1) 実は 实际是、其实、实话说 接句首
- (2) その結果 表示客观结果 含消极意
- (3) 一方 另一方面 表示叙述或议论结束后，叙述另一件相关事项表示对比对照。
- (4) そういえば “那么一说、说起来” 由正在进行的对话联想到其他的事。
- (5) こうして 表示行为动作的结果 “就这样”

▲表示因果关系的用法小结:

1、前因后果

- (1) 体言 で
- (2) 用言 て 不能后续主观意志句，动词存在先后顺序
- (3) 名 の/动 た/形[简体] ために・おかげで・せいで
- (4) 终止形 から 【主观】
- (5) 连用形 ので 【客观】
- (6) それで そのため だから したがって そこで

2、前果后因

- (1) ~~~~~。なぜなら、~~~~~からだ。
- (2) ~~~~~のは~~~~~から・おかげで・ため・せいだ
- (3) ~~~~~。というのは、~~~~~からだ。

连体词&感叹词

一、连体词

性质：只起修饰体言作用，无词形变化（活用），为独立词。

分类：

1、～の

この その あの どの

2、～な

こんな そんな あんな どんな

このような そのような あのような どのような

大きな 小さな 色んな 色々な 主な

3、～る

ある 表示众多中的一个 “某”

あらゆる 表示总括 “所有的一切” all

4、～た

大した “了不起的” “大不了的” 常接否定 “没什么大不了的”

5、～いう

こういう そういう ああいう どういう

二、感叹词

性质：表惊讶、感叹……感情的词及表呼唤、应答、寒暄的词，无活用，属于独立词。

分类：

1、感叹・惊讶：あ（あつ）・ああ・あら・まあ・おや・えっ・やあ・わあ

啊，咦，啊呀，哦……

用于喜怒哀乐等场合，表示 情感的流露

(1) あ（あつ） 突然想到某事 ⇨あ、そうだ

表惊讶 ⇨あ、しまった

(2) ああ 表应答 ⇨ああ、いいよ ⇨ああ、そうですか

表喜悦。“啊！” ⇨ああ、良かった

(3) あら 【女】表吃惊，意外 ⇨あら、たいへんだわ

(4) まあ 【女】表惊叹，吃惊 ⇨まあ、驚いた。

(5) おや 表迟疑，意外或犹豫不决 “哎呀！哦哟” ⇨おや、ちょっと変でね。

(6) えっ 表吃惊，意外 “啊！……” ⇨えっ、そんなことがあったんですか

(7) やあ 表惊讶 “哎呀！” ⇨やあ、しばらく

打招呼 “喂，啊” ⇨やあ、こんにちは

(8) （う）わあ 【女】表惊讶 “呀！” ⇨わあ、嬉しい

2、呼唤：あのう・あのね・ねえ・おい・ほら・もしもし

喂，嘿

呼唤或提醒对方

(1) あのう 搭话，引起对方注意

(2) あのね 【关系亲密者之间】招呼人或不能立即说出下文 “那”

⇨あのね、ちょっとお願いがあるの

(3) おい 【男】【平辈或晚辈】打招呼 “喂” ⇨おい、出かけようか

(4) ほら 引起别人注意 ⇨ほら、聞こえるでしょう

(5) もしもし 【童话】“喂~”

3、肯定：はい・ええ・うん・ううん・ええと

是（的），行，可以，好的

- (1) ええ 表随声附和，认可 ⇨ いい天気だね。
表意外 ⇨ ええ、それはちょっと
- (2) うん 随意
- (3) ううん
- (4) ええと 表示思考 “那个~~~”

4、否定：いえ・いいえ・いや・ううん

不（是），不可以，不好，不行

- (1) いえ・いいえ 表示否定
- (2) いや 【男】不同意对方意见
- (3) ううん

5、其他：あれ・いいか・さあ・そうそう・そうだ・へえ・しまった・やった

- (1) あれ（っ）・あれえ 表示吃惊、意外
- (2) いいか 提醒对方注意（长辈对晚辈）（同辈间） “你听好”
- (3) さ 表示惊讶或紧急 “哎呀”
- (4) さあ 表示劝诱、催促 ⇨ さあ、お出かけください ⇨ 歌いましょう
表示必须赶紧做某事或开始要做某事的情况
- (5) そうそう 表示赞同
- (6) そうだ 表示突然意识到或想起某事 “啊，对了”
- (7) へえ 表示怀疑 ⇨ すごい ⇨ 本当ですか
- (8) しまった 突然发现或想到某件不好的事情 “糟了；坏了” ⇨ やばい・やべ
- (9) やった 表示对一件事情感到由衷的满意的感叹、喜悦 “太好了；太棒了”

词尾活用

一、被动形态：表示作主语发人或事物承受某种动作或影响

1、变形规则

- (1) 一类动词 词尾う段假名=>相应あ段假名+れる
- (2) 二类动词 词尾る=>られる
- (3) 三类动词 来る=>こられる する=>される

2、特征

- (1) 打破原有主动句的助词使用 が=>に
- (2) 把动作的承受者拿出来强调（多有受害心情）

3、直接被动

(1) 人作主语

①动作行为直接涉及受害者（即直接作用于人）

- 1) 形式：名は（名[动作发出者]に）动[未然]（ら）れる
 - a. 皆さんは社長を尊敬している=>社長は皆さんに尊敬される。
- 2) 动作对象（承受者）作主语，助词用「は・が」；
- 3) 动作主体（发出者）用助词「に・から」表示；
- 4) 表示受益时通常使用「てもらう」的形式
 - a. 李さんは友達に助けられた。（客观叙述）
 - b. 李さんは友達に助けてもらった。（表达感恩的心情）

②动作行为涉及受害者的某个部分或所属物（物品的拥有者作主语，事物在句中充当宾语，一般表示事物的拥有者遭受到了某种麻烦或损失）

- 1) 形式：名は（名[动作发出者]に）名[所属物]を动[未然]（ら）れる
- 2) 动作的直接作用宾语依然用「を」提示

(2) 物作主语

①此类被动句中动作主体一般时某一不确定人的群体，一般不在句中出现

②形式：名は（が）动[未然]（ら）れる

③不强调归属，描述客观事物、现象

- 1) その言葉はよく使われている。
- 2) 駅前に高いビルが建てられた。
- 3) この作品は 30 年前に翻訳された。

4、间接被动（被动表受害）【抱怨】

- (1) 原来主动句的事态、行为不涉及被动句中的主语，但是给主语带来了损害或者不好的影响。
- (2) 纯粹表示受害，这种被动句里受害者不是直接而是间接受到某种事态的影响。
- (3) 形式：名は（が）名に 自动[未然]（ら）れる
名を 他动[未然]（ら）れる
- (4) 该种被动句一般不具有否定形式
- (5) 这种被动句里助词「に」前面一般是人或动物，有时也可以是「雨」和「雪」
① せっかくの休みなのに、雨に降られて、どこへも行けない。

5、当谓语时

- (1) 送る 届ける 渡す 与える 伝える 等表示传递意义的动词时，动作的发出者可以用「から」提示
- (2) 作る 発表する 建てる 発明する 発現する 書く 翻訳する 設計する 作曲する 等表示强调版权的词汇或动词的主语是特定的时（专利性的创造发明），动作主体用「によって」来提示，且不能用「に」来替换。

6、动词的被动形式表示尊他。

- (1) 动词作为此用法时，句中的助词不变，仅动词变成被动形式。

7、不能构成被动形式的动词

- (1) 存在动词：ある
- (2) 状态、能力动词：優れる 太る できる 読める・・・
- (3) 自身含有被动意的动词：受ける 助かる 教わる 見つかる 濡れる 感動する 感心する・・・
- (4) 敬语动词：なさる くださる おっしゃる いらっしゃる・・・

8、表示自发

- (1) 多接在表示情感或心理活动的动词后，表示某种动作或感情自然而然的发生。“不由地・・・”“情不自禁地・・・”
- (2) 常用动词：思う 考える 感じる 考え出す 連想する 笑う
心配する 困る 悲しむ 待つ 驚く・・・
- (3) 对象用「が」提示

二、可能形

1、变形规则

- (1) 一类动词 词尾う段假名=>相应え段假名+る areru>eru
- (2) 二类动词 词尾る=>られる
- (3) 三类动词 来る=>こられる する=>できる

2、表示人或动物具有实现某种动作的能力（助词一般换做「が」）

3、表示事物具有某种特征

(1) 王さんが昨日の試合で李さんに負けてしまったことはとても信じられない。

(2) この雑誌はいつでも買えるから、今買わなくなっても大丈夫だよ。

4、动作的 主体一般用「には」「にも」「は」「も」等表示

5、他动词变成其可能形式后原来的宾语「を」可以保持不变，也可以替换为「が」

6、不能变成可能形的动词

(1) 存在动词：ある

(2) 含可能意的动词：見える 聞こえる わかる できる

(3) 表不因人意志左右的自然现象、社会现象的动词

① （あめが）降る （風が）吹く 咲く 光る 傾く 壊れる

(4) 表示性质属性的动词：大きすぎる 違う 優れる

(5) 某些表示感情、感觉的动词：嫌う 惜しむ 恐れる

三、使役态

1、变形规则

(1) 一类动词 词尾う段假名=>相应あ段假名[未然]+せる

(2) 二类动词 词尾る=>させる

(3) 三类动词 来る=>こさせる する=>させる

2、自动词使役句

名[使役者]（使役主体）は（が）名[被使役者]（动作主体）を自动[未然]（さ）せる

3、他动词使役句

名[使役者]（使役主体）は（が）名[被使役者]（动作主体）に名[对象]を 他动[未然]（さ）せる

动作主体可用「に」提示，动作的直接作用对象用「を」提示

4、要求、指示、命令或强迫他人做某事 “使/让・・・”

5、促使某事实现

常用动词（没有他动词对应的自动词）：

太る 騒ぐ 光る 感動する 進歩する 成功する 実現する

6、致使某事发生：

常用：怒る 困る 待つ 死ぬ 泣く・・・

7、使役+授受动词：表示允许、许可

- (1) 动[未然]（さ）せてやる・あげる 允许别人
- (2) 动[未然]（さ）せていただく・ください 请允许我

8、使役+被动形式：被役态

(1) 变形规则

- ① 一类动词 词尾う段假名=>相应あ段假名+せられる =>（约音）させる
- ② 二类动词 词尾る=>させられる
- ③ 三类动词 来る=>こさせられる する=>させられる（される）

(2) 强迫做某事 “被迫；硬让；被逼迫；不得不”

名[承受者]は（が）名[使役者]に（名[动作对象]を）动[未然]（さ）せられる

(3) 表示情不自禁的自发

表示自发时与被动表达的意思相同；但是被役态的助词不发生变化

四、表愿望たい・たがる

1、接续：动[ます连用]たい・たがる

2、活用：～たい 的活用同一类形容词 ～たがる 的活用同一类动词

3、表示愿望、希望、要求・・・

- (1) ～たい 表示内心的希望，用于第一人称，第二人称（疑问）
- (2) ～たがる 表露在言行上的可以查觉的希望，用于第三人称

4、动[ます连用]たいと思う・思っている 表示说话人的愿望 “想・・・”

- (1) ～思う 只能用于第一人称
- (2) ～思っている 不受人称限制

5、他动词接「たい」时，对象也可以用「が」表示

6、当询问、推测他人的希望或表达传闻、假定、疑问、说明・・・时，「たい」也可用于第二、三人称。

五、表否定

1、变形规则

(1) 动[未然]ない 活用同一类形容词

(2) 动[未然]ぬ 文语残余

①连体・终止：ぬ・ん

②连用：ず（に）

③假定：ね（ば）

2、动[未然]ずにはいられない 不想做某种行为或动作，但因不能自制而做了。“不能不……”“不禁……”

3、なくて	4、ないで（动词）
ある=>ない=>なくて 名/ナ形だ=>ではない=>ではなくて イ形=>くない=>くなくて	动[未然]ない =>ないで
表原因、理由 不能后续主观意志句 “因为不（没）……”	表示后项发生的情况 “不（没）……就（而）……”
后续表示 禁止：いけない だめ 义务：なくて（は） なくちゃ 必须；应该 容许：て（も） いい・かまわない・大丈夫	后续表示 请求：ください もらいたい 愿望：ほしい 或省略上述使用终助词「ね」「よ」结句，来委婉地表达禁止。
不是……而是…… 体言 ではなく 用言 のではなく	

六、表推量（よ）う・べき・らしい

1、表示意志、劝诱、推测

2、动[意志形]と思う・する

(1) 表示说话人向别人表达自己的意志或打算，直接结句时仅用于第一人称 “想要……” “打算……”

(2) 表示准备做某事的意志，不受人称限制 “想要”

(3) 用于客观叙述某个动作、某种现象即将产生或结束 “将要……”

3、动[原]べき（だ）[文语残余]

- (1) するべき => すべき
- (2) 表示应该履行的责任、义务・・・ “应该” “必须”
- (3) べきではない “不应该”

七、表目的

1、意志性动词[原形]/名の/疑问词 ために

- (1) 前后主语必须一致，表示为积极的目的做出积极的努力。
- (2) ないために 表示作为努力的目标，表示断然决心，采取积极措施。

2、非意志性动词[原形]/[可能形]/[ない形] ように

- (1) ないように 表示消极的预防措施
- (2) 谓语部分可用祈求、愿望、劝告、要求・・・等表现：
 - ①先生に～～～ように言われている
 - ②ご無事ように
 - ③よう（に）お祈りします

3、附

- (1) 意志动词：受主观意志的动作作用的动词，“包括大部分他动词和少部分自动词”

- ①现在时可以表示意志：“要・・・”
- ②+（よ）う表示意志
- ③+つもり・ため（に）表示意图和目的
- ④+たい・たがる表示愿望
- ⑤+てほしい・てもらいたい表示愿望、请求・・・
- ⑥可以用各种命令、请求形式表示命令、请求・・・
- ⑦+（よ）う・ほうがいい表示劝诱、劝告
- ⑧+与意志有关的词：やる くれる くださる もらう みる みせる おく
- ⑨可能形：ことができる表示能力

- (2) 非意志动词：不受主观意志制约的动作、作用的动词，多指那些人们无法控制的 “多为自动词”

- ① 如：
 - 1) 自然现象：晴れる 雨が降る 波が立つ 雨に濡れる
 - 2) 生理现象：生まれる 痩せる 喉が渇く お腹が空いた
 - 3) 心理活动：困る 飽きる 迷う 驚く
 - 4) 自动功能或自然转变：風でドアが開く 水が流れる 花が枯れる 病気が治る

5) 人的能力：できる 見える 聞こえる 読める 「可能形」

②+（よ）う表示推测

③语法功能不活跃，上述意志动词的性质均无

(3) 转化

①意志动词和非意志动词的划分并不绝对，存在两性动词

1) 忘れる 笑う 満足する 覚える 落ち着く

2) 眠る 死ぬ 慌てる 怒る 諦める 愛する

a. 彼は六階から飛び降りて死んだ。 意志动词（自杀）

b. 彼は六階から落ちて死んだ。 非意志动词（失足）

②意志动词的可能形具有非意志性。

③非意志动词的使役态具有意志性。

八、表过去・完了た

1、变形规则

一类动词：

く→い+た

ぐ→い(后接的第一个假名要浊化)+た

うつる→っ【うつる促音变】+た

むぬぶ→ん(后接的第一个假名要浊化)【むぬぶ拨音变】+た

す→し+た

行く→行っ+た

二类动词 词尾る=>た

三类动词 来る=>きた する=>した

2、表示过去、完了

3、表示状态或存续（相当于～である）

4、表示确认：でしたね。常与「確か」呼应使用

5、表示命令

6、表示发现，含有意外、惊讶之意。～たところ あった。

九、表断定

- 1、だ だった
- 2、です でした でしょう
- 3、である であった

十、表敬体

- 1、体言・副词・助词です でした でしょう ではありません で（して）
- 2、动[ます连用]ます ました ましょう ません まして
- 3、用于一般的社交场合以及书信，表示礼貌。

十一、表样态

	そう	よう	みたい	らしい
接续	动[ます连用] 形容词[词干] そうだ（終） そうな（体） そうに（用） ～ない=>なさ よい=>よさ そうになって、	动・イ形[简体] ナ形 な 名 の このそのあのだの ようだ（終） ような（体） ように（用） ようで、	动・イ形[简体] ナ形・名 みたい（だ） みたいな（体） みたいに（用） にたいで、	动・イ形[简体] ナ形・名 らしい（終） らしい（体） らしく（用） らしくて・
用法	1、看得见的“似乎，好像・・・”（表示说话人在感觉器官上的感觉对所叙述的对象加以描述，多用于形容词） 注意：有些以ない结尾的形容词不是否定的ない ⇨少ない=>少な つまらない>つまらな 2、看不见的“感觉”（接非意志性瞬间动词后，表示从说话人的视觉、感觉	1、表示比喻 まるで・まったく～～のようだ・みたいだ。 2、表示实例（例举具有相同性质、内容的实例中的一个或若干个） 3、表示推测【主观】 <不用于学术性强的文章>（将五官、感觉作为判断的依据而进行的推测）	1、同「よう」，但是接续不同。 2、口语化。	1、强调有客观依据的推测 2、体言らしい 表示典型性 “地道的” “真正意义上的” “有・・・特点的” ⇨男らしい男 ⇨日本人らしい日本語 ⇨食事らしい食事 3、どうも～～～らしい ようだ

	<p>上看，某种情形将要发生)</p> <p>3、もう少しで もうちょっとで いかにも</p> <p style="text-align: center;">そうになった そうだった</p> <p>4、～そうに見える “看上去好像”(从表面、外观上看呈现某种情形、状态，仅从外观上看，但无确切根据)</p> <p>5、否定： (1) 动[ます连用]+ そう(に) (も) ない 常用：なさそうだ。 (2) イ形[词干]く ナ形では +なさそうだ (3) 形容词[词干]そ うではない</p> <p>6、传闻 信息来源：では・によると・によれば・によりますと・はなしでは・で聞くと～～～そうだ。</p> <p>7、样态、推测不能用过去式。</p>	<p>4、表示目的、要求、愿望・・・</p> <p>5、～ようにする “尽量要做到”(表示说话人努力或尽力做某事(实现的目标))</p> <p>6、～ようにしている “养成・・・的习惯” (表示既形成的某常规性做法)</p> <p>7、～ようになる 表示动作的变化(时间) 多用过去式或持续体</p> <p>8、～ようになっている 说明事物的结构、功能或状态 “装备有” “构造是”</p> <p>9、～ようにみえる “看上去好像・・・” 但实际并非如此</p>		
--	--	---	--	--

惯用语

一、身体部分

腕「うで」

腕を振る「うでをふる」：摆动手臂

腕を振るう「うでをふるう」：发挥力量，施展才能

腕を貸す「うでをかす」：给予帮助，助一臂之力

腕がある「うでがある」：有本事

腕を見せる「うでをみせる」：露一手

腕を試す「うでをためす」：试试本事

腕を買う「うでをかう」：赏识：某人的 才干

腕一本「うでいっぽん」：赤手空拳，凭自己本事

腕に覚えがある「うでにおぼえがある」：

：对本事 有信心，自己觉得有两下子

腕によりを掛ける「うでによりをかける」

：拿出全副本事，劲头十足，不遗余力

腕を組む「うでをくむ」：抱着胳膊；携手

腕を拱く「うでをこまぬく」：抱着胳膊；袖手旁观

腕を摩る/腕を撫す/腕が鳴る

「うでをさする/うでをぶす/うでがなる」：

摩拳擦掌

腕を磨く「うでをみがく」：磨练本领

腕を引く「うでをひく」：

发重誓时为涂血而割腕出血

腕を伸す「うでをのす」：磨练技艺

腕を限り「うでをかぎり」：竭尽全力

腕を上げる「うでをあげる」

：想要动手打人；本事有所提高

腕が上がる「うでがあがる」

：长本事，技术水平提高；酒量增加

腕の見せ所「うでのみせどころ」：

大显身手的好机会

腕に任せる「うでにまかせる」：大显身手

腕が立つ「うでがたつ」：技术高超，胜任工作

腕が後ろに回る「うでがうしろにまわる」

：犯罪后被逮捕

腹「はら」

腹が黒い「はらがくろい」：心眼儿坏

腹が太い「はらがふとい」：度量大

腹に一物「はらにいちもつ」：心怀叵测

腹を読む「はらをよむ」：猜测对方的心理

腹を抱える「はらをかかえる」：捧腹大笑

腹を切る/腹が痛む「はらをきる/はらがいたむ」

：自掏腰包；切腹

腹をこしらえる「はらをこしらえる」：吃饱饭

腹を据える「はらをすえる」：下定决心；沉下心去

腹を召す「はらをめす」：有身分的人 剖腹

腹を割る「はらをわる」：推心置腹

腹が減る/腹が空く

「はらがへる/はらがすく」：肚子饿

腹が張る「はらははる」：肚子发胀

腹を下す/腹がくだる「はらをくだす/はらがくだる」

：拉肚子

腹を決める/腹を固める

「はらをきめる/はらをたためる」：

下决心，拿定主意

腹が立つ「はらがたつ」；生气，发怒

腹に落ちる「はらにおちる」：领会，理解

腹がいっぱい「はらがいっぱい」：吃得饱饱的

腹がぺこぺこだ「はらがぺこぺこだ」：肚子饿瘪了

腹が見えすく「はらがみえすく」：看穿心计

腹が癒える「はらがいえる」：消气，解恨，息怒

腹ができる「はらができる」：

吃饱；遇事不慌，有主见

腹の虫が治まらない「はらのむしがおさまらない」

：恼怒，努不可遏

腹が来た「はらがきた」：肚子饿

腹を括る「はらをくくる」：横下一条心

目「め」

目にする「めにする」：看见，看到

目がある「めがある」：有识别的眼力

目がない「めがない」：非常喜欢、着迷；没有眼力

目が高い「めがたかい」：有眼力，有见识

目に入る「めにはいる」：映入眼帘

目もくれない「めもくれない」：无视，不理睬

目に見えて「めにみえて」：眼看着，明显

目が利く「めがきく」：有眼力，有眼光

目に立つ「めにたつ」：显眼

いやな目に会う「いやなめにあう」：倒了大霉

ひどい目に会った「ひどいめにあった」：吃了苦头

目を盗む「めをぬすむ」：背着人

白い目で見る「しろいめでみる」：冷眼相待

目が回る「めがまわる」：眼花，非常忙

目に止まる「めにとめる」：看在眼里

長い目で見る「ながいめでみる」：从长远看

口「くち」

口がうまい「くちがうまい」：

会说奉承话，能说会道

口がすべる「くちがすべる」：走嘴，失言

口にする「くちにする」：尝，吃；说，提到

口を出す「くちをだす」：插嘴

口がかたい「くちがかたい」：嘴严

口が悪い「くちがわるい」：说话刻薄

口が重い「くちがおもい」：不爱说话，话少

口が軽い「くちがかるい」：嘴快，嘴不严

口に合う「くちにあう」：合口味

口をきく「くちをきく」：说话，搭话；介绍

鼻「はな」

鼻につく「はなにつく」：腻味，厌烦

鼻にかける「はなにかける」：炫耀

鼻が高い「はながたかい」：趾高气扬，得意洋洋

鼻を明かす「はなをあかす」：乘人不备先下手

鼻を鳴らす「はなをならす」：哼鼻子，撒娇

鼻であしらう「はなであしらう」：冷淡相对

鼻も引っ掛けない「はなもひっかけない」：

毫不理睬

頭（あたま）

頭に来る「あたまにくる」：生气

頭が下がる「あたまがさがる」：佩服

頭が痛い「あたまがいたい」：头疼，伤脑筋

頭がきれる「あたまがきれる」：精明能干

頭がかたい「あたまがかたい」：顽固不化

頭をひねる「あたまをひねる」：费心思

頭が上がらない「あたまがあがらない」：抬不起头

二、气

気が荒い「きがあらひ」：脾气暴

气がいい「きがいい」：心眼好、性格好

気が多い「きがおおい」：见异思迁、不定性、
易变

気が重い「きがおもひ」：心情郁闷

気が小さい「きがちいさい」：气量小、胆小

気が強い「きがつよい」：要强、好胜

気が長い「きがながい」：慢性子

気が早い「きはやい」：性子急

気が短い「きがみじかい」：性子急

気が弱い「きがよわい」：性格懦弱

気が合う「きがあう」：合得来、情投意合

気が変わる「きかわる」：改变主意

気が狂う「きがくるう」：发疯

気が沈む「きがしずむ」：精神不振、郁闷

気が済む「きがすむ」：安心、心中得到安慰、
心安理得

気がする「きがする」：感觉

気が散る「きがちる」：心不在焉、分心、精神
涣散

気がつく「きがつく」：注意到、察觉到

気が抜ける「きがぬける」：泄气、无精打采、
松劲

気が晴れる「きはれる」：心情舒畅

気が向く「きがむく」：愿意、高兴

気が休まる「きがやすまる」：放宽心、放心

気が遠くなる「きがおおくなる」：晕过去、神
志不清

気が重い「きがおもひ」：心情沉重

気に入る「きにいる」：称心如意、看中

気にかかる「きにかかる」：挂心、放心不下

気に障る「きにさわる」：令人不高兴、令人生
气

気にする「きにする」：介意、把…放在心上

気に留める「きにとめる」：介意、放在心上、
留意、留心

気になる「きになる」：担心，成了心事、挂在
心上

気を失う「きをうしなう」：不省人事、装死

気を落とす「きをおとす」：泄气、灰心

気を配る「きをくばる」：留神、照顾

気を使う「きをつかう」：留心、费神

気をつける「きをつける」：注意、留神、加小
心

気を取り直す「きをとりのおす」：重新振作起
精神、恢复情绪

気を引く「きをひく」：引人注意、试探心意

気を許す「きをゆるす」：大意、放松警惕

気を楽しむ「きをらくにする」：高兴

三、其他

- 1、文句を言う 抱怨；发牢骚
- 2、冗談を言う 开玩笑
- 3、お礼を言う 感谢
- 4、教訓を生かす 吸取教训
- 5、だいぶよくなる 病好
- 6、夢を見る 做梦
- 7、夢を叶える 实现梦想
- 8、歯を磨く 刷牙
- 9、姿を消す 擦肩而过
- 10、前例がない 史无前例
- 11、疲れをとる 解乏
- 12、当ててごらん 猜猜看
- 13、あててみて 猜猜看
- 14、塵も積もれば山となる 积土成山
- 15、千里の道も一歩より 千里之行始于足下
- 16、なんか御用でもおありですか 您有什么事吗
- 17、宿題を見る 辅导功课
- 18、全力を尽くす 尽全力
- 19、年を取る 上了年纪
- 20、年を離れる 年龄差距大
- 21、よく覚えていない 记不清
- 22、遅くまで起きた 睡到很晚
- 23、遅くまで起きている 很晚才睡
- 24、ご遠慮ください 谢绝
- 25、何のお構いもしませんで 招待不周
- 26、お粗末ですが 粗茶淡饭
- 27、郷に入っては郷に従え 入乡随俗
- 28、人事を尽くして、天命を待つ 尽人事听天命
- 29、耳の奥に残っている 余音绕梁
- 30、首を長くして待っている 翘首企盼
- 31、お国はどちらですか 您来自哪里？
- 32、毎度ありがとうございます。 欢迎下次光临

33、搭话：

- (1) あのう、すみませんが
- (2) 失礼ですが
- (3) お手数ですが
- 34、とても（大変）失礼です 说别人
します 说自己
- 35、お電話が遠いようですが 听不清
(1) よく聞こえません
(2) 耳が遠い
- 36、いくら転んで諦めない 百折不挠
- 37、受教了
(1) よく勉強になりました。
(2) 良い経験になりました。
- 38、よくできました。 做的好
- 39、お世話になりました 多谢照顾
- 40、日記をつける 写日记
- 41、メモを取る 记笔记
- 42、宿題をする 做作业
- 43、電池が切れる 没电了
- 44、よう
(1) ようにしている 养成习惯
(2) ようにしてください 请・・・
(3) ようじゃないか 表示建议
- 45、▲
(1) を楽しみにしています。 期待；享受
(2) を楽しみにしてください。 敬请期待
(3) を大事にしている 看重
(4) お大事に。 请多保重
(5) お大切にする 珍惜

信号無視する	闯红灯
音楽をかける	放音乐
時間をつくる・さく	挤时间
うろこを取る	刮鱼鳞
子供をあやす	哄孩子
日向（ひなた）ぼっこする	晒太阳
約束を破る	失约
約束をすっぽかす	爽约
（フィルムを）現像する	洗胶卷
木を切る	砍树
パイをきる	洗牌
両目を細める	眯双眼
ガビョウをさす	揸图钉
体・身をのり出す	探过身子
寝返りを打つ	翻身
服をたたむ	叠衣服
おしゃぶりする	吃手
寝言を言う	说梦话
アメをなめる・しゃぶる	吃糖
夢を見る	做梦
口に合う	合口味
いびきをかく	打鼾
シッポをふる	摇尾巴
セーターをあむ	织毛衣
スイッチを入れる・つける/スイッチを切る・落とす	开/关电门
お湯を沸かす	烧开水
髪(頭)をとかす	梳头
TV/エアコンをつける・TV/エアコンをけす	开电视/空调
ハーモニカ/笛を吹く	吹口琴/笛子
口笛を吹く	吹口哨
バイオリンを弾く	拉小提琴
ピアノを弾く	弹钢琴

電話を切る	挂电话
(お) 金をくずす	换成零钱
ひげをそる	刮胡子
アイロンをかける	熨衣服
日記をつける	记日记
布団・毛布をかける	盖被子、毛毯
目覚し時計をかける	对闹钟
つき指 (を) する	挫伤手指
目薬をさす	点眼药
汗をかく	出汗
のびをする	伸懒腰
傘をたたむ	折伞
傘をさす	打伞
ボタンをかける・する・はめる／はずす・とる	系纽扣/解纽扣
ファスナーを上げる／下げる	拉上拉链/拉开拉链
ストッキングが伝線する (でんせん)	长筒袜绽线
ボタンがとれる	扣子掉了
大根をおろす	擦萝卜泥
ふたをする	盖盖儿
お湯がわく	水开
ごはんを炊く (たく)	煮饭
味見する・味をみる	尝味道
ごはんをもる・よそう	盛饭
スープをよそう	盛汤
栓を抜く・栓をあける	起瓶盖
タクシーを拾う	打的
種をまく	播种
爪を切る	剪指甲
たこ上げする	放风筝
コマを回す、コマ回しをする	抖空竹
船をこぐ	划船
火を強くする、強火 (つよび) にする	加火

頭を使う、頭を働かす	动脑筋
大またで歩く	跨大步
かきかきする（口）、かく	挠痒痒
カンナをかける	刨木板
へっぴり腰をする	撅屁股
レコードをかける	放唱片
手錠をかける	上铐子
腕をあげる	长本事
あだな（ニックネーム）をつける	起外号
稲/麦を刈る（かる）	割稻子/麦子
釘をうつ	钉钉子
ふるいにかける	筛筛子
皮をなめす	硝革
鳥肌が立つ	起鸡皮疙瘩
封を切る	拆开信
マニキュアを塗る、つける、する	染指甲

寒暄語

<p>ありがとうございます。</p> <p>どういたしまして。</p>	<p>ごめんなさい。</p> <p>すいません。</p> <p>申し訳ございません。</p> <p>いいえ、構いません。</p>
<p>いただきます。</p> <p>ご馳走様でした。</p>	<p>初めまして、どうぞよろしくお願いします。</p> <p>こちらこそ。</p>
<p>行ってきます。</p> <p>いってらっしゃい。</p>	<p>お久しぶりです。</p> <p>ご無沙汰しております。</p>
<p>ただいま。</p> <p>お帰り（なさい）。</p>	<p>お体はいかがですか。</p> <p>おかげさまで、元気です。</p>
<p>お出かけですか。</p> <p>えー、ちょっとそこまで。</p>	<p>ごめんください。</p> <p>どうぞ、お上がりください。</p> <p>お入りください。</p>
<p>いらっしゃいませ。</p> <p>いらっしゃい。</p>	<p>お邪魔します。</p> <p>お邪魔しました。</p> <p>よくいらっしゃいました。</p>
<p>お願いします。</p> <p>分かりました。</p> <p>かしこまりました。</p> <p>承知します。</p> <p>了解します。</p>	<p>お先に失礼します。</p> <p>お疲れ様でした。</p> <p>ご苦労様でした。</p>
<p>少々お待ちください。</p> <p>お待たせしました。</p>	<p>これからお世話になります。</p> <p>いつもお世話になりました。</p> <p>色々お世話になりました。</p>
<p>お元気で。</p> <p>お大事に。</p> <p>お気をつけて。</p>	<p>それは助かります。</p> <p>助かりました。</p>
<p>さようなら。</p> <p>失礼します。</p> <p>では、また（明日）。</p>	<p>それはいけませんね。</p> <p>それは残念でしたね。</p>
<p>おはようございます。</p> <p>こんにちは。</p> <p>こんばんは。</p> <p>おやすみなさい。</p>	<p>気持ちだけですが、是非お受け取りください。</p> <p>つまらないものですが、どうぞお受け取りください。</p>

いいえ、とんでもないです。

とんでもございません。

もうそろそろ失礼します。

まだいいじゃありませんか。

まだ、いいです。

句型

1、体言の 間に（は） 在一段时间范围内做某事，或出现某种变化 “在・・・之间/期间・・・”
【瞬间/变化】

动[持续体] 間（は） 某种动作状态在一段时空内持续 “在・・・期间，一直・・・”

⇒ 故郷はこの 30 年の間に大きく変わった。

⇒ 友達が先生と話している間、私は座って待っていた。

⇒ 冬休みの間に古里にかえりました。

⇒ 小学生の間は外に出て元気に遊ぶべきだ。

2、体言の 後で 表示前后两动作相隔一定时间发生
动[た形] “・・・之后”

⇒ 夕食の後で 20 分ぐらい散歩しました。

⇒ 講演が終わった後で座談会をする。

▲あと＋表示数目小的（时间、数量、副）词 【副词】表示只要再有一个很小的量，就可以完成某事或使某事成立。“再，还有，还剩”

⇒ 後は 1 ヶ月で夏休みが始まります。

⇒ 高校生活も半年ぐらいだ。

3、动[原形] 以外に（は） 表示在限定范围之外 “除・・・之外”

体言 ～～～ない 表示限定某物排除其他 “除・・・之外没有・・・” “只有・・・”

⇒ 来週のパーティーには山田さん以外にみんな行くそうです。

⇒ あの人は本を読む以外には何もやりません。

⇒ 彼女以外にはこの仕事をやれる人はいません。

⇒ 仕事を治すには病院に行く以外に方法はない。

4、动[原形] 以上は 前项为某种既定或将来事实，引出某种必然结果“既然・・・就・・・”
名词である からには “判断、决心、要求、愿望、命令、请求、应当”

动[终止]からには 表示条件

[名词]以上に 表示超出某种程度 “超出・・・” “比・・・更・・・”

⇒ 想像以上に 日本人以上に

これ以上～～～ない 表示最高程度 “在没有・・・”

⇒ これ以上言うことはない。

⇒絶対にできると言ってしまった以上、どんな失敗も許されない。

⇒約束したからには守るべきだ。

5、一度もと/たら～～～ない

“一旦・・・就・・・”表示一旦开始做某事或出现某种事态将会很难改变。

(もう二度と)～～～ない “再也不・・・”

6、动[意志性](よ)うではない(だろう)か

表示劝诱、提议、邀请或出现某种事态将会很难改变。

“让我们一起・・・吧！”

⇒とにかく最後まで頑張ってみようではないでしょうか。

7、动[原形]/体言の 恐れがある 表示某消极的事情发生的可能性

“恐怕会” “有・・・的危险” “有可能・・・”

⇒今夜から明日にかけて津波の恐れがあるので注意してください。

⇒～～は～～に悪い影響を与える恐れがあります。

8、体言から

言うと・言えば・言って	“从・・・来说”	表示判断或推测的立场
すると・すれば	“从・・・来衡量”	判断的根据或观察的角度
できる・なる	“由・・・构成/组成”	表示事物的构成要素

9、体言 から 体言 に(へ) かけて “从・・・到・・・” 表示时空的起点和终点 まで・至る

10、用言[终止形](から)と言って(も) “尽管/虽说・・・但是/也/可是・・・”

(1) から言うっと 说话人同意前项原因导出的结果，多接否定、禁止

(2) と言っても 表示承认前项强调后项，多与いくら呼应使用

11、体言に

かけては “论・・・” “关于・・・” “在・・・方面”

かけたら 表示话题，多后续正向内容

⇒水泳にかけては王さんの右に出る者はいない。

⇒記憶力にかけたら、りさんは学校中で5本の指に入るだろう。

12、体言 から 体言 へと 表示从某处朝某方向不断移动或发生变化 “从・・・到・・・”

⇒情報は人から人へと伝わって行くものだ。


13、体言から見て・見ると・見れば・見たら 表示判断的依据 “从・・・来看”

⇒彼の表情から見ると、面接が難しかったに違いない。

14、连体形くせに・のに “可是・・・却・・・” 表示后项内容与前项不相符合。

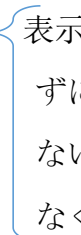
(1) くせに 主要用于人

(2) 知っているくせに知らない顔をしている。

15、体言の  最中に 正在・・・時 表示某事正达到高峰的时候
動[持续体]
形容词[连体形] 最中だ

⇒今、忙しい最中ですから後にしてください。

⇒試合の最中に突然雨が降り出した。

16、動[未然]  表示不这样做也可以解决问题
ずに済む
ないで済む
なくて済む

(1) “不・・・也行”

(2) “用不着/没必要・・・”

(3) 没・・・就完了

(4) 幸免遇难

⇒いい薬ができたので、手術せずに済んだ。

17、体言そのもの 强调 “・・・本身”

18、毎

(1) 動る/体言の たびに “每当” 前项行为动作都伴随后项，强调频繁或反复

① 父は外国に行くたびに珍しいものを持って来る。

② この写真を見るたびに小さい時を思い出す。

③ 彼は日曜日のたびに先生の家に行く。

(2) 体言ごとに “每当・・・” 毎（等量的变化）

① 表示有规律性的留出一定间隔进行

- 1) 電車は 5 分ごとに出る。
- 2) 水は 1 週間ごとに交換する。

② 表示在某种前提下全部如此

- 1) 美味しい果物は季節ごとに違います。
- 2) 彼女は週末ごとに家に行っている。

③ 表示随着某状态的进展而产生变化

- 1) 1000m 登るごとに、気温が 6 度ずつ下がる。
- 2) 子供というのは、見るごとに大きくなっていくものだな。

(3) 体言おきに “毎” 强调时空等间隔

- ① この薬は 8 時間おきに 1 回飲んでください。
- ② 私は 1 日おきに風呂にいる。

19、名[时间]ぶり（に） 隔一段时间重新做某事 “经过/隔了・・・之后又・・・”

⇒5 年ぶりに会った。

20、たら

- (1) 疑问词+动词[て连用]たらいいだろう（か） 表示拿不定主意，犹豫不决 “怎样才能好呢？”
- (2) 动[て连用] たら（いいなあ）と思う 表愿望 “要是・・・该多么・・・啊”
- (3) 动[て连用] たら どう
- (4) 动[て连用] ては いかが ですか 表示对对方某种行为的劝诱 “・・・怎么样/行不行？”
- (5) 动[て连用]たら・どんなに～～～だろう 想象事实实现时的感叹 “如果・・・该多么・・・啊”

21、

- (1) 动[て连用]てよかった・たらよかった 对已发生事情满意的感慨 “能・・・真是太好了”
- (2) 动[假定形]ばよかった 对未发生事情的遗憾或懊悔 “如果・・・就好了”

22、体言でいい “・・・就可以” 表示满足于事情的最低标准

にいい・よくない “对・・・有好处” 表示评价的基准

常用「健康」「体」，也可以时名词化的句子+のに

23、名词 } 以来 “自・・・以来” 表示某动作后相当长时间状态的持续
动[て形]

⇒卒業して以来 1人暮らしして以来 退院して以来

24、动[て连用]

(1) てから 表示使劲按先后 “・・・之后”

(2) てからでないと
なければ } ~~~ない 如果没有前项后项也不可能实现

“如果不・・・的话，就不・・・”

动[未然]ないことには

⇒調査してからでないと、本当のことがわからない。

⇒~~てみないことには~~~かわからない。

⇒どんなことも基礎を学んでからでなければ、高い機能は自身につかない。

25、用言[て形]+ “・・・得不得了”

(1) 仕方がない } 表示程度之重令人无法对付。

(2) 仕様がな

(3) たまらない } 表示说话人感觉强烈，无法控制、忍受

(4) ならない }

26、动[て连用]ては+

(1) いけない 表示禁止

(2) いられない 表示心理（情）上不能（继续）做某事

⇒熱のある人はお風呂に入ってはいけません。

⇒明日は試験だから、このままで遊んではいけない。

27、名词/ナ形では 在前项条件或状态下，后项事情是不好的或无法进行的【消极】“如果不・就不・・・”，常与「こ」系指示代词呼应使用

⇒このままでは問題は解決できません。

28、动[て连用]てはじめて 前项是后项的必要条件 “只有・・・之后・・・才”

(1) 外国へ行って、初めて自分の国について何も分からないことに気づいた。

(2) 病気になって初めて健康のありがたさが分かった。

(3) 子供を持って初めて、親の気持ちが理解できます。

29、用言[终止]/体言と＋

- (1) 言うと・言えば・言ったら 提到某个话题并以此为例进一步加以叙述或解释 “提起・・・”
- (2) 言える 表示可以这样下结论 “可以说・・・”
- (3) 言っている 表示评价、判断 “说成・・・也行”
- (4) 言われている 普遍【客观】公认的看法 “一般认为” “人们都认为”

30、句子

いうふうな（连体） 举例后续事态、行为的方法、样式、状态・・・
こう・そう・ああ・どう いうふうに（连用） “・・・样子的・・・”

⇒今週は授業の発表があるから暇がないとか、来週は試験だから暇がないというふうに自分の都合ばかり言うのはよくありません。

31、体言というものは～～～ 表示普遍真理、公认的事实。“所谓・・・”

32、动[终止形]といけない 表示不希望出现的情况 “・・・就不行”

⇒忘れるといけないのでメモしておきました。

33、用言[终止形]と＋

- (1) 思う 主观判断，个人见解【第一人称】“我认为・・・”
- (2) おもっている 【第一、第三人称】

34、名词 と て

に 比べ と 表示两种事物经比较得出某种结果或结论 “和・・・比较” 「より」

35、とする

- (1) 体言として 表示身份、地位、资格、立场、作用・・・“作为・・・”
- (2) 用言[终止形]としても 前项表示假定或让步条件，后项是与前项相反的结论“即使・・・也・・・”
- (3) 体言/用言[终止形]としたら・する・すれば 顺接的假定 “如果・・・”

36、体言/用言[终止形]＋

- (1) と同時に “・・・同时，还・・・”
- (2) と共に 表示共同或同时动作、变化 “・・・同时，和・・・一起，随着・・・”

⇒知識を深めるとともに、経験も積もんだ。

⇒国の経済力の発展とともに国民の性格も豊かになりました。

37、用言[终止形]と見える 据见到的进行推测 “看起来好像，似乎・・・”

⇒夜中に雨が降ったと見えて、道に水が溜りができています。

用言[连用形]見える 表面看上去是那么回事，但事实上可能不是。

⇒若く見えるので、学生だと思って話しかけてみたら実は先生だった。

38、体言をはじめ（として） “以・・・为首” 表示列举主要事项，暗含还有其他

(1) ご両親をはじめとして、ご家族の皆様によりしくお伝えください。

39、体言を誇り に思う

とする 以・・・为荣

40、体言を前に（して） 面临，面对・・・

(1) 卒業を前にしてなんと毎日忙しくてたまらない。

41、とは

(1) 句子とは 强调、表示吃惊、意外 “竟然・・・”

① 収入ばかり考えて、自分の才能を殺してしまうとは残念です。

(2) 用[终止]とは思わなかった 出人意料吃惊 “完全没想到”

(3) 用[终止]/体言とは { 思えない 出乎一般人想象 “令人不能想象出”
限らない 表示一般来说是正确的，但存在例外 “不一定、未必”

常与「必ずしも」呼应使用

⇒この問題は難しいとは聞いていたが、それにしてもこれほど難しいとは思わなかった。

42、用言[未然]なくては いけない

体言 なければ ならない

表示有责任、义务、必要去做某事

だめだ

“不・・・不行” “必须，应该”

43、名词/动[终止]にあたり・あたって “正值（当）・・・之际”

表示某行为动作付诸实施的特别时刻和场合，不用于日常小事。

⇒新年をメールにあたり、ちょっと感想を述べたいと思います。

44、体言において 【连用】=>で

における 【连体】=>に

表示动作作用发生的场所、时间

⇒現代においては、それは全て常識だ。

⇒卒業式は階段教室において行われました

45、体言に応じて 表示后项变化是根据前者情况而来

(1) 根据

(2) 响应・・・（号召/要求）

⇒社員の要求に応じて、環境を保護する。

⇒季節に応じて体の色を変える動物もいます。

46、体言に関係なく 与・・・无关

⇒「阿姨」という言葉は年齢に関係なく、親しみと尊敬の意味が含まれている。

47、体言にかかわる 表示与某种重大事项有关，处理不好会产生不良影响 “涉及（牵扯到）”

(1) 教育は国の将来に関わる重要なのだ。

(2) 環境は人間だけでなく、地球全体にかかる問題です。

48、用言[连体]/体言にかかわらず・に関わりなく 表示排除条件“不管・・・都”“与・・・无关”

(1) うちの大学は年齢や性別に関わらず、能力のある人を求めています。

49、用言[连体]/体言にもかかわらず 逆接「のに」表示前项内容与后项事态相矛盾 “虽然~~但是”

(1) あれほど注意しておいたにも変わらず、彼は今日遅れた。

(2) 朝から強風にも変わらず 花は散られなかった。

50、用言[连体]/体言に限る 句末、表示最佳选择=>～が一番いい

体言に限って 中顿、表示特殊限定的事物或范围 “只有” “只是”

に限らず 表示不限于某一个范围 “不限于，不只，不仅・・・”

⇒こんな時には黙っているに限ります。

⇒ほとんど毎日家にいるのに、その日に限って留守でした。

⇒日本に限らず、外国でもあの漫画は読まれています。

51、体言に関して=>について（关于）

関する=>についての 表示与某事物有关的问题、方面 有关（与）・・・（的）

⇒地震災害に関しては、日本が多くの経験と知識を持っています。

52、体言

动词、一类形容词连体形 二类形容词词干 に決まっている “一定” “必定” “肯定” 常与「必ず」呼应使用

⇒必ず生きているものはいつか死ぬに決まっている。

53、体言に加えて 表示累加，并列 “再加上”

(1) 激しい風に加えて雨もひどくなってきました。

54、体言にこたえて

(1) 体言常用「声・好意・希望・期待・意見」

(2) 后项是为此采取的行动或措施 接受（应答）、响应・・・

⇒その選手は両親の期待に応えて見事にできました。

55、動るにしたがって・つれて・伴って 表示后项事物随前项事物发生变化 “随着・・・

(1) ～～～進むにしたがって

(2) 体言にしたがって

① 体言常用「人・規則・指示・劝导・・・」表示按照其指示行动 “按照、依照、跟随”

② ご飯を食べる前に日本の習慣に従っていただきますと言う。

56、体言

动词、一类形容词连体形 二类形容词词干 に 過ぎない 表示程度有限，含轻视、自谦意 “只不过是・・・而已”
(間) 違いない 常与「きっと」呼应 “一定・・・”
決まっている 表示说话人根据经验或直觉确信某事应该是・・・的

⇒私が、すべきことをやったに過ぎない。

⇒万能と言われるコンピューターも、人間の作り出した道具の一つに過ぎない。

⇒信じられないことがやはり新聞に出ている以上、事実には過ぎない。

57、体言に＋

- (1) 沿って “沿着・・・” “顺着・・・” “按照・・・”
- (2) について (の) 关于・・・ 提出话题并进行阐述
- (3) に基づいて “根据”
 - ① この小説は事実に基づいて書いたものだ。

58、体言にわたって・わたり、 时间、空间的跨度 “历经、涉及・・・”

わたる【连体】

- ⇒手術は 8 時間にわたって行われました。
- ⇒その両国の間に 2000 年に渡る友好往来の歴史があります。

59、对

- (1) 体言にとって 表示对事物评价、看法的基准 “对・・・来说”
 - ① 今の若者にとってインターネットは車より魅力的なものです。
- (2) 体言に対して
 - ① 表示某种动作作用态度的对象 “对于・・・”
 - 1) 社外に人と話す場合は、自分の上司に対して尊敬語は使わない。
 - ② 表前后两数的对比，相反的关系 “与・・・相反”
 - a) それに対して
 - b) ～～～のに対して
 - 2) 飛行機で行くと 3 時間しかかからないのに対して、船で行くと 3 日かかります。
- (3) 名[数量]に対して 表示比例
 - ① 子供 1 人に対して月に 800 元の生活費が必要です。
- (4) 体言に対する 对・・・的
 - ① 最近、中国では郊外を出す企業に対する評判が強くなっています。

60、よる

- (1) 体言によって・より
 - ① 提示专利性的被动
 - 1) この建物は有名な建築者によって設計されました。
 - ② 因・・・不同而不同
 - 1) 明日はところによって雨が降るそうです。人によって考え方が違います。

③ （で）表示原因“由于”

1) 地震によって壁がからから崩れました。

④ （通じて）表示手段“通过”“根据”

1) 成績によってクラスを分ける。行くか行かないか、天気によって決めよう。

(2) 体言による

① 由・・・带来的，强调前项发出者

1) 大雨による洪水

2) 疫病による休み

② 由・・・进行的

1) ロボットによるコンサート

2) 電話によるアンケート調査

(3) 体言＋

① によると

② によれば

③ では

（传闻来源）～～～ そうだ・ということだ・とのことだ。

a) 天気予報によると

b) みんなの話によれば

c) 噂では

(4) 体言によると 表示判断依据

① 体言多用：経験 記憶 考え 見方

② 后多接：わかる はずだ・・・

61、抜き

(1) 体言抜きに～～～ない 除去或省略一般相应的部分，后项就无法再进行 “去掉・・・就不・・・”

① 疫病が晴れるのは国民1人1人の協力抜きには考えられません。

(2) 体言を抜きにして 省去某一项 “去掉” “免去”

① 冗談を抜きにして、本当のことはどうなんですか？

② 今日は固い話を抜きにして、楽しく飲みましょう。

62、句子のではない（だろう）か 以反问表示肯定判断 “不是・・・吗”

63、いい 不是说话人的希望 “・・・就好了”（该多好）

(1) ～ばいい

(2) ～といい

(3) ～たらいい

a) 話したいことがあれば遠慮なくどんどん話すと言います。

b) 若いうちに色々苦労したらいいと思う後で、きっと役に立つはずです。

64、体言はもちろん（のこと）～～～も・さえ・まで（も） “不用说・・・就连・・・都”

表示一般程度的前项自不待言，就连较高程度的后项也不例外。

連休中天安門広場はもちろん、人のこと近くの公園も人でいっぱいです。

65、体言にむつかて、～～～ 不是行为主体的目标、方向

向きの・に 表示朝某一方向或适合于某一方面 “对・・・正合适（适合）” “面向”

向きの・だ “以・・・为对象，面向・・・” 表示为了适合・・・而制作的

⇒理想の大学に向かって頑張りましょう。

⇒これは年寄り向きに薄味だし、柔らかく煮た料理です。

⇒この会社では子供向けのテレビ番組を作っています。

66、動[ます连用]

動名詞のし] ようがない 表示事情无论采取什么办法都不能解决，实现不了

“无法・・・” “不能・・・”

无法言喻的美 いいようもないほど美しい。

无法回答 答えようがない。

67、動[原形]より仕方がない “只好・・・” 表示排除其他条件之后所限定的唯一办法，除此以外别无他法。

(1) ビザの期限が切れてしまったら国へ帰るより仕方がない。

68、体言をきっかけに 以・・・为契机

がきっかけだ・・・是契机 表示导致某种结果的契机、原因

日本留学をきっかけとして、日本文化に関心を持つようになりました。

69、体言を中心に（して）

として 以・・・为中心

70、体言を通じて

(1) 通过：表示以某人或某物为媒介或中介

(2) 整整：涉及到・・・ 表示整个时间范围

a) 全国を通じて 四季を通じて 一生を通じて

71、体言を体言という 把・・・叫做・・・

(1) 音楽を聴きながら、宿題をしたりする人をののながらぞくと言う。

72、体言を問わず 表示非限制条件 “不论・・・” “不管・・・”

(1) 体言常用：学历、男女、性别、国籍、 经验、有无・・・

a) 我が社では国籍を問わず、各国の人誰でも社員として採っている。

73、体言を兼ねて “顺便做”

敬语与敬体

主要语体及使用场合:

「です・ます」体[敬体]	一般社交及书信
「だ」、用言基本型[简体]	【文章体】、关系密切的同辈、晚辈之间；自言自语；惊讶。（不能与敬体混用）
「である」体	论文、科技性文章

▲▲▲敬语:

分类	尊敬語	謙讓語	丁寧語
用法	提高说话人或话题中出现的尊长及尊长有关的动作、状态或事物，以表敬意。	降低说话人自己或与自己有关的动作、状态或事物（前提：动作涉及尊长）。间接对听话人或话题中的人物表示敬意。	客气、礼貌、文雅、郑重的语气、态度和人谈话，表示对听话人的敬意，体现说话人的教养。
名词前后缀	どなた 方 方々 お名[训读] ご名[音读] ～さん ～様 ～方	わたくし 者 ～ども ～ら	お+～～～ ご+～～～ 「です・ます」体
句式	<p>0、～动[被动形式]表示尊他，不同于被动句，不改变句子的成分及助词</p> <p>1、お 动Ⅰ[ます连用]になる お 动Ⅱ[ます连用]になる （1）三类动词一般不使用该句式。 （2）对于ます连用形为单音节的动词不适用</p> <p>2、お 动Ⅰ[ます连用]なさる お 动Ⅱ[ます连用]なさる ご 动名词なさる お～になる的陈旧说法</p> <p>3、お 动Ⅰ[ます连用]です お 动Ⅱ[ます连用]です お 形容词[原形]です ご 动名词です 表示的往往是一种状态</p> <p>4、お 动Ⅰ[ます连用]くださる お 动Ⅱ[ます连用]くださる ご 动名词くださる 表意同 动[て形]くださる但敬意程度更高。</p>	<p>1、お 动Ⅰ[ます连用]する お 动Ⅱ[ます连用]いたす ご 动名词 申上げる （1）自上而下自谦程度增强 （2）特殊的动名词 お約束 お電話 お返事 お世話 お邪魔</p> <p>2、お 动Ⅰ[ます连用] お 动Ⅱ[ます连用] } + ご 动名词 いただく・いただき(まして) 承蒙别人为自己做了某事</p> <p>3、お 动Ⅰ[ます连用] お 动Ⅱ[ます连用] } + ご 动名词 願う・願えないか・ねがいたい 拜托、麻烦、诚邀</p> <p>4、名[某人]に 动[て连用] ていただきます ていただけますか ていただけませんか “能请您・・・吗?”</p>	<p>ある => ござる いる => おる 行く・来る=> 参る</p> <p>特殊活用动词: おっしゃる いらっしゃる なさる ござる くださる ～らない・ぬ ～って ～った ～りたい ～りそうだ ～います</p>

5、お 動Ⅰ[ます连用]ください お 動Ⅱ[ます连用]ください ご 動名词ください (1) 表意同 動[て形]ください但敬意程度更高。 (2) 语气尊敬，用于下对上	5、動[使役]（さ）せて いただきます いただけますか いただけませんか “请允许我，我能为您・・・” ⇒案内させていただきます。 ⇒自己紹介させていただきます す ⇒～くださいませ・いただき（まして）、ありがとうございます。	
--	---	--

▲一类形容词的ウ音变

一类形容词后续「ございます」时，词尾的 い=>う

变形规则：

词干最后一个假名所在段	规则	举例
あ	あ段假名变成相应お段的假名，词尾的 い=>う	はやい=>はよう
い	い段假名变成相应拗长音，词尾的 い=>う	よろしい=>よろしゅう
う	词干不变，词尾的 い=>う	あつい=>あつう
お	词干不变，词尾的 い=>う	ひろい=>ひろう

⇒はやい => おはようございます
⇒めでたい => おめでとうございます
⇒ありがたい => ありがとうございます

附

1、适用情况

(1) 适用对象

- ① 关系疏远的人；不熟悉的人；不属于自己群体内部的人・・・
- ② 必须尊敬的人：地位、年龄、身份等比自己高的人。
- ③ 有时对必须尊敬的与自己关系密切的人也可以不使用敬语。

(2) 适用场合

- ① 较为正式的情况：会议、发表会、演讲、书信等场合，即使关系密切也要使用敬语。
- ② 与关系亲密的人交谈，话题中所涉及要尊敬的人在场则必须使用敬语，不在场时则多数情况下不使用敬语。
- ③ 对内表示自谦：家人、自己公司的员工；属于自己群体以内的人。
- ④ 对外表示尊他：关系疏远的人；其他公司的员工；其他群体的成员。

2、使用效果

- (1) 起到尊敬的效果：对上司、长辈、老师等表示尊敬。
- (2) 社交礼仪的郑重：会议上与上司、长辈、同辈・・・正式场合，女性间会议
- (3) 强调距离感，表明与生人间的距离。
- (4) 体现说话人的品格及威严感：能否巧妙、灵活、恰当地运用敬语体现了说话人的教育程度及社会阶层。

3、注意事项

(1) 不能使用敬语的情况

- ① 敬语中的词汇也要表示尊敬、不能与俗语混用，协调句子整体平衡性。
- ② 惯用语、句型、谚语
- ③ 对历史人物或名人
- ④ 主语是（动）物时，即使物品是尊长者的。
- ⑤ 向外人叙述己方长辈或上司动作，应用自谦语或礼貌语。
- ⑥ 动作主体不明确时。
- ⑦ 复合动词有一半把后面的动词用敬语。
- ⑧ 同一动词不能在同一个句子中不能使用双重尊他敬语。

1) あがる・見える除外

⑨ 特殊动词一般不使用句式，以下除外

- 1) 見える　=>　おみえになる
- 2) 存じる　=>　ご存知です
- 3) おる　　=>　おられる
- 4) 伺う　　=>　お伺いします

(2) 不能用于上司、长辈等尊长者的表达

- ① たい・たがる・てほしい等直接对上司或长辈询问愿望。
- ② てあげる・差し上げる等有强加于人的感觉。
- ③ 直接叙述自己行为的句式
- ④ ご苦劳様です　ごめんんなさい

敬語动词一览表

动词原形	尊敬語		謙遜語		丁寧語
ある	でいらっしゃる		－		ござる
だ・です・である			－		でございます
ない			－		ございません
する	なさる		致す	－	－
やる				差し上げる	－
あげる			－		－
言う	おっしゃる		申す・申し上げる		－
話す					－
行く	いらっしゃる おいでになる おいでる	－	－		－
来る		見える お見えになる お越しになる	参る・伺う・上げる		参る
いる		－	おる		おる
見る	ご覧になる		拝見する		－
読む					－
見てもらう	－		ご覧いただく		－
会う	－		お目にかかる		－
見せる	－		お目にかける 御覧に入れる		－
借りる	－		拝借する		－
知る	ご存知だ		存じる（存じ上げる）		－
思う・考える					－
知らない	ご存知（で）ない		存じない		－
聞く	お耳に入る		伺う	承る	－
尋ねる	－				－
訪ねる	－			お邪魔する	－
訪問する	－				－
受ける	－		承る		－
くれる	くださる		－		－
食べる	召し上がる		いただく	頂戴する	－
飲む					－
もらう	－			－	－
分かる	－		承知する・畏まる		－
買う	お求めになる		－		－
寝る	お休みになる		－		－
死ぬ	お亡くなりになる		－		－
座る	腰を掛ける		－		－
着る	召す・お召しになる		－		－

日本文化常識

一、国土和人口

- 1、日本は北海道、本州、四国、九州の4つの大きな島を含み6852の島々からなっています。
- 2、日本の国土面積は約37、78万平方キロメートルです。中国の約25分の1です。
- 3、日本の国土の地形は61%が山地です。島国で、山国です。。
- 4、日本列島は環太平洋地震帯の上にありますので、火山活動や地震活動が活発です。
- 5、日本の四季の区別がはっきりしています。日本の気候を特徴づける。
- 6、6月上旬から7月中旬にかけて高温多湿の梅雨が続きます。北海道は梅雨がありません。
- 7、一番高い山は富士山です。一番長い川は信濃川（しなのがわ）です。。一番大きい湖は琵琶湖（びあこ）です。

二、政治和制度

- 1、日本の都道府県の数はいくつですか？1都1道2府43県です。日本の首都は東京です。国旗は日章旗です。国歌は「君が代」です。
- 2、日本の政府機関が集まるのは東京の霞ヶ関です。
- 3、日本で初めて「元号」が使われたのは西暦645年の「大化」です。「明治」以降の元号は次の通りです。。明治（1868～1912年）>大正（1912～1926年）>昭和（1926～1989年）>平成（1989～2019年）>令和（248番目の元号。（2019年5月1日））。
- 4、日本と中国との間では。2017年に日中国交正常化45周年、2018年に日中平和友好条約締結40周年を迎えました。

三、历史

- 1、日本の最初の統一政権は古墳時代（3世紀後半から7世紀までの約400年間）の大和政権です。
- 2、日本の最初の女帝は推古天皇です。推古天皇の甥の聖徳太子は603年「冠位十二階の制」を定め、604年に「十七条憲法」を制定しました。
- 3、奈良時代には、聖徳太子は中国の隋と国交を開き、607年には小野妹子（おののいもこ）を遣唐使（けんとうし）として中国に派遣し、中国文化を導入した。遣唐使は894年に「唐の疲弊と航海の危険」を理由に廃止されました。
- 4、鑑真は奈良の唐招提寺（とうしょうだいじ）を創建しました。
- 5、三つの武家政治時代は鎌倉時代、室町時代、江戸時代です。

四、四季和例行活动

1、毎年の春、桜の季節は沖縄から始まり、北上します。桜の下で「お花見」は日本の春の風物詩です。盆踊りや花火大会、灯籠流しは日本の夏の風物持です。

2、春は卒業と入学の季節です。児童、生徒、学生は3月に卒業し、4月に小学校（6年間）、中学校（3年間）、高校（3年間）、大学（2～4年間）がスタートします。

3、日本の「春」を代表する花は桜です。代表的な桜は「染井吉野」です。。季語は「春夏秋冬」を表す言葉です。

4、

1月1日	元日・元旦	この日に年賀状が属くのです。
1月の第2月曜日	成人の日	満20歳になった男女を祝福する日です。
2月11日	建国記念の日	
3月3日	ひな祭り	女の子の幸せを願う祭りです。「桃の節句」とも言います。
5月3日	憲法記念日	
5月5日	子供の日	男の子のいる家では、布や紙で作った「鯉幟（にいのぼり）」を家の外には掲げ、家の中では武者人形を飾り、柏餅（かしわもち）や「ちまき」を食べます。
7月7日	七夕（たなばた）	星にお願いをする「七夕（たなばた）」祭りです。
7月20日	海の日	
9月の第3月曜日	敬老の日	
10月の第2月曜日	体育の日	
11月3日	文化の日	
11月23日	勤労感謝の日	
11月15日	七五三	5歳の男の子、3歳と7歳の女の子のお祝いです。親子連れて神社に参拝し、健やかな成長を祈ります。

5、「春の彼岸」は「春分の日（3月21日）」をはさんで、前後3日ずつの7日間です。「秋の彼岸」は「秋分の日（9月23日）」をはさんで、前後3日ずつの7日間です。「暑き寒さも彼岸まで」と言われます。

- 6、山葵（わさび）は刺身や寿司の葉味に欠かせません。
- 7、「梅雨入り人梅」は6月上旬です。梅雨に入っても雨が降らないのは「空梅雨」と言います。6月頃に降る長雨は「五月雨（さみだれ）」と言います。
- 8、日本では、古くから年に2回贈り物をする習慣があります。6月下旬から7月中旬頃までに、お世話になった人に感謝をこめて贈り物をするのをお中元と言います。11月中旬から12月上旬にかけて贈り物をするのを歳暮と言います。
- 9、祇園祭（ぎおんまつり）は7月1日から1か月、京都市の八坂神社で行われる祭りです。
- 10、お盆は8月13日から15日を中心に行われる仏教行事です・普通働いている人は「お盆休み」で帰省し、墓参りをして先祖の霊を慰めます。
- 11、12除夜のは108回突きます。
- 12、大晦日（大みそか）の夜に年越しそばを食べる風習があります。
- 13、正月の特別な料理は雑煮とおせち料理です。
- 14、門松（かどまつ）は正月に家の玄関や門口に立てて飾るものです。1対の松に竹などを加えます。

五、传统文化

- 1、華道（生け花）の基本的理念は「天」「地」「人」です。
- 2、茶道（茶の湯）は抹茶を茶碗に入れてお湯を注ぎ、茶籠でかき回して泡を立てて飲むものです。16世紀末、千利休（せんのりきゅう）によって確立されました。
- 3、茶道は人と出合いを大切にする「一期一会（いちごいちえ）」の精神が強いです。また、茶道の心は、閑寂な風趣を意味する「(わび)」と「寂（さび）」で表されることが多いです。
- 4、歌舞伎の創始者は、江戸時代の、現在の島根県出雲地方の「阿国（おくに）」という巫女（みこ）です。
- 5、歌舞伎は初め、女性だけで演じられていました。「風紀を乱す」などの理由で禁止され、間もなく男性だけが演じるようになり、江戸文化の華として完成しました。
- 6、歌舞伎では、子役以外はすべて男性が演じます。女性の役を演じる男性を「女形」と言います。これは歌舞伎の最大の特徴です。
- 7、能は、猿楽（さるがく）や田楽（でんがく）の歌舞、演劇の部分を取り入れ、文芸的なものを題材とする音楽・歌舞劇です。仮面劇とも呼ばれます。神や人の霊が出てくる話が多いため、面を使うのがほかの演劇との大きな違いです。
- 8、狂言は、猿楽や田楽の「物真似」などの部分を受け継いで、滑稽な対話劇となったものです。狂言の「せりふ」は、民衆の生活などに題材を求め、中世の口語で生き生きとした対話形式で書かれています。主に上方（京都、大阪）の日常会話が多し。

9、相撲は日本の国技です。「礼に始まって、礼に終わる」と言われ、「礼節を重んじる」ことが最も重視されます。相撲を取る人を「力士」と呼びます。力士の地位は横綱が最高位です。

10、大相撲はプロの相撲で、日本相撲協会主催の大相撲が1年に6回です。

六、日本語

1、日本語は「漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字」の4種類の文字を使い分けて書きます。2日本人が教育期間中に学ぶ常漢字の数は1945字です。日本語の漢字には「音読み」「訓読み」という2つの読み方があります。

2、「国字」は日本人が作った漢字で、中国にはなかった物の名前や概念を表したものです。例えば、「畑（はたけ）、峠（とうげ）、辻（つじ）、躰（しつけ）など。

3、敬語は日本語の特徴的な性格で、コミュニケーションを円滑に行い、確かな人間関係を築いていく上で不可欠です。

4、敬語が難しいのは、「目上目下」という人間関係のほかに、「内の人」か「外の人」か、「親しい人」か「よく知らない人」かによって、日本語の言葉遣いが違ってきます。

5、日本では先生と言える人は教師、医者、弁護士、国会議員です。

6、読売新聞、毎日新聞と朝日新聞は日本の三大新聞と言われています。

七、文学

1「万葉集」（まんようしゅう）」は、奈良時代に編纂された、日本で一番古い和歌集です。

2、「源氏物語」（げんじものがたり）は、平安時代の女流作家の紫式部（むらさきしきぶ）によって書かれた54巻の長編恋愛小説です。世界最古の恋愛小説です。

3、「枕草子」（まくらのそうし）」は、和漢の学識深い平安時代の才女、清少納言（せいしょうなごん）の随筆集です。同じ女性の紫式部による「源氏物語」とともに、平安文学の双壁です。

4、小説家であり英文学者である夏目漱石（なつめそうせき）は、日本の近代文学における国民的文豪です。代表的な作品は、「吾輩は猫である」「坊っちゃん」「草枕」「それから」「虞美人草」「三四郎」など。

5、俳句は「5・7・5」の17音で成り立つ世界で最も短い詩です。「古池や蛙飛び込む水の音」（松尾芭蕉）。松尾芭蕉は俳祖と呼ばれています。

八、衣食住

1、稲は、日本の最も大切な作物です。米は、日本人の主食です。こ飯と味噌汁は日本人が好きな伝統的な朝ご飯です。

2、伝統的な和食はすし、天ぷら、すき焼き、鍋料理、納豆など。

3、日本人の箸の置き方は横に置いて、中国と同じではありません。

4、日本式の部屋（和室）の特徴は畳、障子、ふすまです。

日本のお正月について

日本文化は紀元前数千年の縄文時代から続いている。ゆえに、日本は深い文化を持っている国である。伝統文化は長い時間に人間の中で存在しているので、日本の行事は多い。また、日本固有の形成になっている。その行事の一つ——お正月は日本では一番古い行事である。お正月は日本人にとっては一番重要な行事である。

紀元（きげん）：公元

縄文時代（じょうもんじだい）：縄文时代发现土器。

故に（ゆえに）：因此

行事（ぎょうじ）：仪式，活动。日语中有个词叫“年中行事”，指的是一年中传统节日活动，如「お正月」、「お盆」（盂兰盆节）。

日本人は特に正月を重視し、毎年の12月29日から1月3日までは全国の休暇を取る日のため、十二月の下旬からどの家庭も大掃除をし、いろいろな物をかざって丁寧に正月を迎える。

いろいろなしきたりもある。

しきたり：慣例常规

1、除夜の鐘

除夜の鐘は各地のお寺で大晦日の夜から新年にかけて、午前0時の前後につく鐘のことである。“人間の悩みは108ある”。108回で、一つ一つ悩みを消して新年を迎える。

除夜（じょや）：除夕

鐘（かね）：钟声

お寺（おてら）：寺庙

大晦日（おおみそか）：阳历的最后一天，12.31日。

2、飾り物

門松とは、正月に家の門の前などに立てられる対になった松や竹の飾りのことである。松は「神を待つ」との意味を含み、竹は長寿の象徴とされている。

門松（かどまつ）：門松
対になる：成対的
松（まつ）：松
竹（たけ）：竹
長寿（ちょうじゅ）：長寿
象徴（しょうちょう）：象征
～とされている：被视为～

3、おせち料理

おせち料理：年夜饭

4、初詣

初詣は年が明けてから、初めてお寺に参拝することをいい、一年の無事と平安を祈る行事である。

年が明ける：新年到来，岁月更新，跨年。
祈る（いのる）：祈祷
行事（ぎょうじ）：活动

5. お年玉：

一月一日から一月三日までは三が日と呼ばれる。

元旦の朝子供は親戚にお年始回り（ねんしまわり）をして、親から年玉（としだま）をもらう。

三が日（さんがにち）：正月的头三天
元日（がんにち）：元旦
親戚（しんせき）：亲友
お年始回りをする（おねんしまわり）：拜年
年玉（としだま）：压岁钱

6、年賀状

日本人はこれらの活動を通じて家族と友達に誠な祝福を送る。

7. 紅白歌合戦

中日対比

共通点

共通点は下のとおりである。

- 1、中国の春節は日本の元旦と同じ、昨年に別れを告げ、新年を迎える祝日の雰囲気満ちている。
- 2、中国の春節も日本の元旦も全国的な祝日である。

共通点（きょうつうてん）：共同点

春節（しゅんせつ）：春节

元旦（がんだん）：元旦

別れ（わかれ）：告别

告げる（つげる）：宣告

祝日（しゅくじつ）：国家法定假日

満ちる（みちる）：充满

相違点

相違点は下のとおりである。

	中国	日本
期日	旧暦の正月 1 日	西暦の 1 月 1 日
娯楽	ドアを開けて、爆竹を鳴らす。	爆竹を鳴らさないで、どの家もひっそりと静かに新年の新年を祝う。
食事	餃子を食べる いくつかの餃子の中に小銭などがある。	長い年越しそばを食べる。
部屋の飾り物	赤色の春聯、年画、福の字を貼る。	門松を飾る。
守歳	全家族が徹夜して寝ないで、春節聯歡晩会をみる。	全家族がストーブの側を囲んで座って。108の鐘の音を鳴る。紅白の歌合戦を行う。

相違点（そういてん）：不同点。

爆竹（ばくちく）を鳴らす：放鞭炮

「爆竹の音で一年が明ける」――爆竹声中一岁除

ひっそり：安静地

小銭（こぜに）：零钱，硬币。

年越しそば（としこしそば）：跨年荞麦面。

徹夜（てつや）：熬夜

ストーブ：暖炉

囲む（かこむ）：包围，围绕

第一课

1. [名] は [名] です ～是～
2. [名] は [名] では ありません ～不是～
3. [名] は [名] ですか ～是～吗？
4. [名] の [名] 【从属机构、国家】 【属性】

第二课

5. [これ/それ/あれ] は [名] です 这个/那个是～
6. [これ/それ/あれ] は 何ですか 这个/那个是什么？
7. [名] は どれですか 哪个是～？
8. [名] は だれ/どなたですか ～是谁？/～是哪位？（礼貌）
9. [この/その/あの] [名] は [名] です 这个/那个～是～的
10. [この/その/あの] [名] は だれ/どなたですか 这个/那个～是谁的？/哪位的？

第三课

11. [ここ/そこ/あそこ] は [名] です 这里/那里是～
12. [名] は [名【場所】] です ～在～ （名词存在于场所）
13. [名] は [名【場所】] ですか ～在～吗？
14. [名] は どこですか ～在哪里？
15. [名] は [名] ですか, [名] ですか ～在～还是～？
16. [名] も [名] です ～也是～
17. [名] は いくらですか ～多少钱？

第四课

18. [名] の 上/下/前/後ろ/隣/中/外 表示具体位置
19. [名] と [名] 和
20. 疑问词 + も + [动【否定】] 表示全面否定
21. [名【場所】] に [名【物/人】] が あります/います ～有～
22. [名【物/人】] は [名【場所】] に あります/います ～在～

第五课

23. 名【时间】に 动 表示动作发生的具体时间，“去年”等不能加に
24. 名【时间】から 名【时间】まで 动 从～时候到～时候
25. いつ 动 ますか 什么时候～
26. は 【对比】

第六课

27. 名【场所】へ 动 去某地
28. 名【场所】から 动 从某地来
29. 名【人】と 动 和某人去
30. 名【交通工具】で 动 用某种交通手段
31. 名【场所】から 名词【场所】まで 动 从某地到某地
32. に/で/へ/から/まで/と + は 【对比】

第七课

33. 名 を 动 表示动作的对象
34. 名【场所】で 动 ～在～做～ 表示动作进行的场所
35. 名 か 名 ～或者～
36. 名 を ください 请给我～

第八课

37. 名【工具】で 动 表示手段、原材料
38. 名1【人】は 名2【人】に 名3【物】を あげます 1 送给 2 某物
39. 名1【人】は 名2【人】に 名3【物】を もらいます 1 从 2 那里得到某物
40. 名【人】に 会います 见
41. よ 【提醒】 41. もう 已经

第九课

42. 名 は 一类形 です
43. 一类形 做谓语时的否定形式

い→く ないです/く ありません

注意: いい→いいです→よく ないです/よく ありません

44. 一類形 做谓语时的过去形式

い→かったです→く なかったです/く ありませんでした

注意: いい→いいです→よかったです→よく ありませんでした

45. 一類形 + 名

46. を→は 【对比】

47. あまり 一類形/动（否定） 不太～

第十课

48. 名 は 二類形 です/でした

49. 名 は 二類形 では ありません/では ありませんでした

50. 名 は 二類形 な 名 です

51. 名 でした 名词做谓语的过去形式（否定：では ありませんでした）

52. どんな+名 什么样的

53. どうですか （过去：どうでしたか） ～怎么样？

第十一课

54. 名1 は 名2 が 一類形/二類形 です 表达情感

55. 名1 は 名2 が 分かります/できます 懂、会，表示能力

56. 名 や 名 ～呀～什么的

57. どうしてですか 为什么？（回答时谓语要用から）

第十二课

58. 名1 は 名2 より 一類形/二類形 です 1 比 2～

59. 名1 より 名2 の ほうが 一類形/二類形 です 与 1 相比，2 更～

60. 名1 は 名2 ほど 一類形く ないです/二類形では ありません

1 不如 2～（句尾必须用否定形式）

61. 名1 の 中で 名2 が いちばん 一類形/二類形 です 在～当中，～最～

62. 名1 と 名2 と どちらが 一類形/二類形 ですか 两个中哪个最～？

63. どの 名/いつ/どれ/だれ/何が いちばん 一類形/二類形 ですか

三个以上事物，哪个最～？

第十三课

64. 名【数量】+动

65. 名【时间】+动 表示持续时间

66. 名【时间】に 名【次数】+动 一定时间内进行若干次

67. 名【场所】へ 动に 行きます/来ます

表示移动行为目的（动词用‘ます形’去掉‘ます’的形式）

68. 名【数量】+で 用于不称重量而以个数的方式出售

第十四课 （て形）

69. 动て 动 两个以上动作相继发生

70. 动てから 动

两个以上动作相继发生，但てから不能在一个句子中反复使用两次以上

71. 动て ください 请求某人做某事

72. 名【场所】を 动 【经过】【离开】 经过的场所

常用的动词有‘通ります’‘渡ります’‘過ぎます’等。此外，与动词‘出ます’‘卒業します’等搭配使用时，表示离开的场所。

第十五课

73. 动 て います 正在进行

74. 动 ても いいです 可以做某事

75. 动 ては いけません 禁止做某事

76. 名【附着点】に 动 停留在交通工具或椅子上等时

77. 名【目的地】に 动 移动行为目的地

に的用法： 表示存在的场所
表示时间
表示动作的对象
表示移动行为的目的
表示附着点

第十六课

78. 一类形て 一类型 【并列】 又～又～（一类形て形：い变为くて）

79. 二类形で 二类形 【并列】 既～又～（二类形て形：直接加で）

80. 名1で 名2 【并列】 是～又是～

81. 动て います 表示动作结束后留下的结果状态

82. 小句が， 小句 【转折】但是，可是

83. まだ+动 （否定） 还有没

对用‘もう’提问的句子做否定回答时，使用‘まだ ～て いません’的表达形式。

第十七课

84. **名**が 欲しいです 想要（某物）

85. **名**を**动**たいです 想做（某事）

（‘たい’前接动词用‘ます形’去掉‘ます’的形式）否定：たく ないです

86. **动**ませんか 表示提议

87. **动**ましょう 表示提议，礼貌程度没有‘ませんか’高

88. 疑问词+でも 表示在任何情况下事态都相同

第十八课

89. **一类型** なります 变成，变得 【自动】

（词尾‘い’变成‘く’再加‘なります’）

90. **一类型** します 变成，变得 【他动】

（词尾‘い’变成‘く’再加‘します’）

91. **二类型**/**名** に なります 变成，变得 【自动】

92. **二类型**/**名** に します 变成，变得 【他动】

93. **一类型** ほうが いいです 认为其中一个比较好

94. **二类型** な ほうが いいです 认为其中一个比较好

95. 自动词和他动词：自动用助词‘が’，他动用助词‘を’

第十九课（ない形）

96. **动**ないで ください 请不要做某事

97. **动**なければ なりません 必须做某事

（将动词‘ない形’中的‘ない’换成‘なければ なりません’）

98. **动**なくても いいです 不做某事也可以

（将动词‘ない形’中的‘ない’换成‘なくても いいです’）

99. **名1【新信息】**が **名2【旧信息】**です 名2 作为话题

名1【旧信息】は **名2【新信息】**です

第二十课（基本形）

100. **名【人】**は **动（基本形）**ことが できます 能～，会～

101. **名**は **动（基本形）**ことです 当谓语部分的内容是一种动作、行为时使用。

‘动词基本形+こと’可以起到和名词相同的作用，因此可以用名词或名词短语来代替。

102. **动（基本形）**前に，～ 表示一个动作在另一个动作之前发生

这个句型也可以以‘名词+の+前に’的形式使用。

103. 疑问词+か

疑问词‘いつ’‘どこ’‘だれ’等词后续‘か’，表示‘某时’‘某地’‘某人’等意思。

第二十一课（た形）

104. 动（た形）ことが あります 曾经～过（过去至少半年以上）

105. 动（た形） 後で，～ 表示一个动作在另一个动作之后发生

这个句型也可以以“名词+の+後で”的形式使用。

106. 动（た形）ほうが いいです 用于在两种事物中进行选择时

否定：“动词ない形+ほうが いいです”

107. 动ましょうか ～好吗？ 提议对方和自己一起做某事或提议自己为对方做某事

第二十二课（简体形）

108. 小句けど，小句 【转折】【铺垫】

第二十三课

109. 动たり 动たり します

表示列举若干种有代表性的动作（将动词‘た形’中的‘た’变为‘たり’）

110. 一类形かったり 一类形かったりです 表示状态或状况有多种可能

二类形だったり 二类形だったりです

名だったり 名 だったりです

（过去简体形的‘～かった’‘～だった’中的‘た’变成‘たり’）

111. 小句+か 用于表示某种不确定的内容

1) 小句+か どうか 还不确定

（将不包含疑问词的疑问句作为一个长句中的一部分时，将动词、一类形容词的敬体形变为简体形，并在其后面加上‘か どうか’。）

2) 疑问词小句+か

（将包含‘何’‘だれ’‘どこ’等的疑问句，作为一个长句中的一部分使用时，需将疑问词小句的动词、一类形容词的敬体形变为简体形，再加‘か’）

第二十四课

112. 小句（简体形）と 思います 我认为～、我觉得～

小句（简体形）と 思いました/思っています

既可以表示说话人的思考内容，也可以表示说话人以外的人的思考内容

113. 名【人】は 小句（简体形）と 言いました 向第三者转述他人所说的话

名1【人】は 名2【人】に 小句（简体形）と 言いました

明确指出是向谁说的

名【人】は 小句（简体形）と 言って います/言って いました

转述某人反复说起的事情

114. ～のです/んです

表示所讲的内容与前句或前项内容有关联，用于说明或解释原因

（前接简体形，但名词和二类形容词的现在将来形的肯定形，‘だ’要换成‘な’）

どうして ～のですか/んですか

询问理由的完整形式，回答此问句要用‘～のです/んです’的形式

115. 小句が，小句 【铺垫】（与‘けど’相比，‘が’多用于书面语）

第二十五课

1. 动（简体形）+名

小句（动词简体形）+名 表示某种习惯或将要发生的动作

动（た形）+名

小句（动词た形）+名 表示动作已经完成

2. 小句（动词简体形）+名は名/形 です

动词小句修饰名词形成的名词短语常常用来做主语。

3. 小句（动词简体形）+名を/に/から动

动词小句修饰名词而形成的名词短语也可以用做主语以外的其他句子成分（修饰名词的动词小句中的主语，不用“は”而用“が”来表示）

4. 小句（一类形/二类形/名）+名

修饰名词时，要变成以下形式：

名+が+一类形基本形+です

名+が+二类形+な

名词1+が+名词2+の

第二十六课

5. 小句（动词简体形）+の+は形です

动词小句+“の”使其名词化，表示“做某动作”的意思

（如果名词化形式做主语而谓语是表示性质、状态的一类形容词或二类形容词时，主语要用助词“は”来表示。

如果名词化形式是“好きです”“嫌いです”“上手です”“下手です”等表示好恶、擅长不擅长、的形容词的对象时，要用助词“が”来表示。

“好きです”等表示好恶的形容词对象作为话题使用时，要用助词“は”来表示。）

6. 小句（动词简体形）+の+を动

动词小句加“の”的名词化形式还可以做宾语。

（这种名词化形式做宾语时“の”和“こと”可以互换。不过如果句尾的动词是“知らせます（告诉）”、“伝えます（转告）”、“話します（说）”等表示语言行为的动词时，只能用“こと”。句尾的动词是“見ます（看）”、“聞きます（听）”等表示感知的动词或“手伝います（帮忙）”、“やめます（停止）”、“防ぎます（防御）”等表示直接作用于动作对象的动词时，则只能用“の”。）

7. 小句（简体形）でしょう【推测】～吧 常与“たぶん”呼应使用

（二类形小句和名词小句把简体形的“だ”换成“でしょう”即可，“でしょう”的简体形是“だろう”）

8. 小句（简体形）かもしれません 也许 表示可能发生某事，可能性一般是50%左右，概率比“でしょう”低

（二类形小句和名词小句把简体形的“だ”换成“かもしれません”即可）

第二十七课

9. 小句（简体形）+ 時 ～的时候

“～する（基本形）+時”表示后项动作是现实时前项动作尚未完成

“～した（た形）+時”表示后项动作实现时前项动作已经完成

（一类形小句直接加“時”，二类形小句用“二类形+な+時”，名词小句用“名词+の+時”的形式。表示一次性、个别的情况时，用“～時に”的形式。）

10. 动ながら 一边～一边～

表示同一主题同时进行两个动作，后面的是主要动作。

（动词“ます形”去掉“ます”加“ながら”）

11. 小句（简体形）でしょう？【确认】1. 确认对方比自己熟悉的事物，读升调。2. 用于和对方意见不同或叮问对方时，读降调。

12. 动ています【反复】【习惯】

13. 名で【原因、理由】

14. 名と会います 和某人见面

（“結婚します（结婚）”、“けんかします（吵架）”等表示互动行为的动词只能用“と”。

“会います（见）”可以用“に”，也可以用“と”，但用“と”时含有互动的语感。

第二十八课

15. 名1【人】は名2【人】に名3【物】をくれます

他人给说话人（或说话人一方）东西

16. 动てあげます 说话人（或说话人一方）为他人做某事

17. 动てもらいます 说话人（或说话人一方）请他人做某事

（别人用助词“に”来表示）

18. 动てくれます 他人为说话人（或说话人一方）做某事

（委托别人帮自己做事时，用“～てくれませんか”更礼貌）

第二十九课（命令形）

19. 動なさい 带有关爱成分的命令、要求

（动词“ます形”去掉“ます”加“なさい”）

20. 動（基本形）な 【禁止】

21. 動て/動ないて 请/不要 表示祈使的说法，用于亲密的人之间

22. 名1+という+名2

提供对方不知道的新信息时，在表示新信息的词语后面要加“という”。

23. 名1は名/小句+という+名2です 这是～的意思

（给名词1下定义或对名词1做解释，这时候名词2多为“意味（意思）”等词语，这里的小句可以是“命令形”“简体形”或“简体形+な”

第三十课（意志形）

24. 動（意志形）と思います 说话人表示自己想要做某事的意志

25. 動（意志形）と思っています 表示自己已把某种意志持续了一段时间

26. 小句1ので，小句2 表示原因、理由

（小句1为二类形容词小句或名词小句时，把其简体形的“だ”变成“な”再加“ので”。小句2表示提议时，必须使用“～から”）

第三十一课

27. 小句1（动词基本形/ない形）と，小句2 ～就～

在表述恒常性状态、真理、反复性状态、习惯等内容的复句里，表示“小句1”是“小句2”的条件。

（“小句2”不能是自己的意志、愿望或向听话人提出要求、劝诱等内容）

28. 動（基本形/ない形）ことがあります 有时～；偶尔～ 表示有时会发生某种事态，往往和“たまに”“時々”等副词呼应使用。

29. 小句（简体形）でしょうか 礼貌程度较高的表达方式

（二类形容词小句和名词小句把其简体形的“だ”换成“でしょうか”即可）

第三十二课

30. 動（基本形/ない形）つもりです

打算～ 表示说话之前已经形成的意志、打算

31. 動（基本形/ない形）ことにします / ことにしました

决定～ 表示说话人自己决定实施某种行为

32. 動（基本形/形）ことになりました

表示由于某种外在的原因导致形成了某种决定

33. 小句（简体形）そうです 【传闻】 听说～ （提示信息来源时用“～によると”）

第三十三课

34. **自动** ています **【结果状态】** 1. 如该自动词是表示动作的，则表示动作正在进行。2. 如该自动词是表示变化的，则表示结果的存续。
35. **动** てしまいます 一般表示该动作所产生的结果是令人不愉快的。但有时候也只用来表示动作的“完成”而没有不愉快的意思。
36. **动/形** そうです **【样态】【推测】** 看起来好像～ 用于说话人对某事某物样态的观感或根据某种情形推测事态的发展。

（动词“ます形”去掉“ます”加“そうです”；一类形去掉词尾“い”加“そうです”，二类形直接加“そうです”；表示否定时，前接形容词时用“～そうではありません”的形式，前接动词时则用“～そうにありません”的形式；另外，前接“ない”用“なさそうです”的形式，前接“いい”用“よさそうです”的形式；用于名词前面时用“～そうな”的形式，用于动词前面时用“～そうに”的形式。）

第三十四课

37. **他动** てあります 表示有意进行的动作结果的存续状态。
38. **动** ておきます 表示为做某种准备而有意识进行的动作。有为了某种目的而将动作的结果或效果留存下来的意思。
39. **动** てみます 表示尝试做某事
40. **小句1（基本形）** ために， **小句2** **【目的】**
名+の+ために，小句 **【目的】** 为了～而～

第三十五课

41. **小句1** たら， **小句2** 要是～就～
（过去形式的“た”换成“たら”。二类形和名词的过去否定形式“～ではなかった”后续“たら”时，要去掉其中的“は”变成“～でなかったら”。）
42. **小句1** ても， **小句2** 用于表示“小句1”成立时则“小句2”理应成立但事实上却没有成立。具有无论发生什么事，其结果都是相同的含义。
（把“て形”的“て”“で”换成“ても”“でも”）
43. **名** だけ 只有 表示“这就是全部，不再有其他”的意思。
（“だけ”后面的助词“が”和“を”有时省略）
44. **名** しか + 否定形式 只有
表示“除了举出的一项外，其他都不是这样”的意思。
45. **名** でも **【提示极端的例子】**

第三十六课

46. [小句1]で, [小句2] 【原因、理由】

[小句1]で, [小句2] 【原因、理由】 小句1 是小句2 的原因、理由。

(小句2 不可以是祈使句)

47. [名]に 【用途】 【基准】

(表示用途时, 其前面是具体说明用途的名词, 后面一般是“使います”等动词; 表示基准时, 其前面的名词是基准, 后面则一般是表示评价的形容词。)

47. [动(基本形)]のに 【用途】 【基准】

48. [名]ばかり [动] 总是～ 表示所列举的事物全部相同

[动(て形)]ばかりいます 总是～ 表示总是发生同样的事情或进行同样的动作。

49. [小句(动词简体形)]のが+見えます/聞こえます

“見えます” “聞こえます”的对象也可以用“小句+の”来表示。

第三十七课(ば形)假定条件

50. [小句1]ば, [小句2] 要是～就～ 小句2 成立必须以小句1 的事态产生为条件。

(原则上句尾不能使用表示意志、希望、命令、请求的表达方式。不过, 如果“小句1”的谓语为状态性谓语或者“小句1”与“小句2”的主语不同时, 则不受上述条件限制)

51. [小句1(简体形)]なら, [小句2] 根据对方的言谈或交谈时的现场情况来陈述自己的意见或想法, 以及向对方提出请求或忠告。

(小句1 为二类形小句和名词小句时, 把其简体形的“だ”换成“なら”)

52. [名]でも 【示例】 用于举出几个选项中有代表性的一项

53. [名1]とか [名2]とか

[小句1]とか [小句2]とか 列举例子 ～, ～等

第三十八课(可能形)

54. [小句(基本形/ない形)]ように, [小句] 为了～

55. [小句(基本形/ない形)]ようになります 已经～了

表示能力、状况、习惯等变成了某种状态

56. [小句(基本形/ない形)]ようにします 表示努力使某种行为、状况变成现实。(表述平时

留心做某种已经成为习惯的行为时, 常常使用“～ようにしています”)

第三十九课

57. [小句1]て+[小句2]

[小句1]ないて+[小句2] 表示进行“小句2”动作主体处于“小句1”的状态

58. 小句1(简体形)ために, 小句2 【原因、理由】

名+の+ために, 小句 【原因、理由】 由于~的原因, 所以~

(“小句1”为二类形容词小句时使用“二类形+な+ために”的形式)

59. 动ていきます/きます

有以下几种情况:

- (1) 接在“帰ります”“歩きます”“走ります”“泳ぎます”“飛びます”“乗ります”等表示移动的动词后面, “~ていきます”表示由近及远的移动, “~てきます”表示由远及近的移动。
- (2) 接在一部分动词后面时表示一种独立的动作。“动词て形+いきます/きます”分别表示两个相继发生的动作。
- (3) 接在一部分动词后面时表示一种独立的动作。“~て”前面的动词表示“いきます/きます”的动作主体的状况。这里的“~て”即是57.里面的“~て”。
- (4) 在口语中, “~てきます”常常用于描述说话人或其他人去了一个地方, 然后又回到原来的场所的情况。

第四十课

60. 动ところです

- (1) 动(基本形)ところです 表示动作即将进行
- (2) 动ているところです 表示动作的持续(一般不能前接非意志性动作)
- (3) 动たところです 表示动作或事件刚刚结束

61. 动たばかりです 表示动作或事件刚刚结束

62. 动始めます/出します 表示动作或变化的开始

(“ます形”去掉“ます”加“始めます/出します”。“~始めます”一般用于表示动作、变化开始, 而“~出します”则偏重于表示突出现了某种状况)

63. 动続けます 表示动作或状态的不间断的持续

(“ます形”去掉“ます”加“続けます”。不过“降ります”不能后续“続けます”而需后续“続きます”)

64. 动終わります 表示动作或行为的结束, 该动作有一定的量, 而且行将结束。

(“ます形”去掉“ます”加“終わります”)

第四十一课(被动形式)

65. 名は(名に)动(ら)れます 表示被动时, 动作对象做主语, 而动作主体用助词“に”表示。(表示受益时通常使用“~てもらいます”的形式。)

66. 名は名に名を动(ら)れます (物主做主语) 这种被动句一般表示该事物的所有者遭受了某种麻烦或损失。

67. 名は名に动(ら)れます 纯粹表示受害的被动句, 这种被动句里受害者不是直接的而是简介的承受某种事态的影响。(这种被动句里助词“に”前面一般是人或动物)

68. **名**が/は**动**（ら）れます 用事物来做主语的被动句。这种被动句的动作主体一般是某一不确定的人的群体，一般无法在句中出现。

69. **名**は**名**によって**动**（ら）れます 在用事物做主语的被动句里，有时动词的主体是特定的，这时候动作主体用“によって”来提示。

第四十二课

70. **小句1（动词た形/ない形）**まま，**小句2**

名+の+まま，**小句** 保持着理应改变但没有改变的状态去进行另外的动作。（“まま”前不能用敬体形）

71. **小句1（简体形）**のに，**小句2** 尽管～却～ 表示在“小句1”的情况下发生的“小句2”的情况不符合常理。（如果“小句1”为二类形小句和名词小句时，要用“二类形/名+な+のに”的形式。“のに”前不用敬体形）

72. **小句（简体形）**はずです 应该～ 表示根据某种理由做出某种推断。

（小句为二类形小句时，使用“二类形+な+はずです”；小句为名词小句时，使用“名+の+はずです”的形式）

73. **小句（简体形）**はずがありません 不可能～ 表示根据某种理由做出某种否定性的推断。

（小句为二类形和名词小句时，把其简体形的“だ”换成“である”，使用“二类形/名+である+はずがありません”的形式）

第四十三课（使役形）

74. **名**は**名**を**自动**（さ）せます 在使役句里不是动作主体而是使役主体做主语，如动词是自动词时，动作主体用助词“を”表示。

75. **名**は**名**に**名**を**他动**（さ）せます 在使役句里不是动作主体而是使役主体做主语，如动词是他动词时，动作主体用助词“に”表示。

76. **动**（さ）せてください 请让我～（语气较强）

77. **动**やすいです/にくいです 表示事物的某种性质（接续方式为“ます形”去掉“ます”加“やすいです/にくいです”。“～やすいです”表示事物有“易于～”的倾向，“～にくいです”表示事物有“难于～”的倾向。）

第四十四课

78. **小句（简体形）**ようです 【推测】

名+の+ようです 【推测】 好像～；看来～ 表示根据说话人感知的某种情况进行推测。（小句为二类形容词小句时把其简体形的“だ”换成“な”，使用“二类形+な+ようです”的形式）

79. **小句（简体形）**みたいです 【推测】 好像～；似乎～ 与“～ようです”基本相同，但只用于口语（小句为二类形小句和名词小句时把其简体形的“だ”换成“みたいです”）

80. **小句（简体形）**らしいです 【推测】【传闻】 好像～ 既可以表示根据某种观察到的情况进行推测，也可以用来婉转地叙述听来的信息。（小句为二类形容词小句和名词小句时把其简体形的

“だ”换成“らしいです”)

81. **动/一类形/二类形**過ぎます 表示某种动作或事物的性质等超过了正常的量或程度。(接续方式为动词“ます形”去掉“ます”加“過ぎます”;一类形把词尾“い”换成“過ぎます”;二类形直接加“過ぎます”。“過ぎます”的活用方式与二类动词相同)

82. **一类形**+さ 构成一种表示某种状态的名词。(构成方式是把词尾“い”换成“さ”)

第四十五课

83. **动**ていきます/きました **【持续】【变化】** 时间概念上的移动

动作的持续或性质、状态的变化在基准时间以前时用“～てきました”，在基准时间以后时用“～ていきます”。

84. **动**てきました **【出现】** 表示某种状态开始或出现(只限于前接非意志性动词)

85. **小句1**し, **小句2**し, **小句3**し **【并列】** 又～又～

(“小句1”“小句2”的主语“が”多用“も”替换)

86. **动/一类形**ば **动/一类形**ほど **小句** 越～越～ 表示某性质的程度与其相关的动作、性质的正比例关系。(二类形容词有时也可以用于这一句型。其继续方式为:“二类形+なら+二类形+な+ほど”或“二类形+であれば+二类形+な+ほど”。)

87. “で/へ/から/まで/と”+の 用来修饰名词。

第四十六课

88. **名**+の/**动(简体形)**ようです **【比喻】**

名/**动(简体形)**みたいです **【比喻】** 好像～一样

(表示比喻时多与“まるで(就像)”呼应使用。除了用于句尾以外,经常以“～ような/+みtainな+名词”或“～ように/みたいに+动词/形容词”的形式来修饰名词、动词或形容词)

89. **名1**+らしい+**名2** **【典型性】** “名词2”具有“名词1”的典型特征。这种情况下多于副词“いかにも(怎么看都像)”呼应使用。如果“名词1”与“名词2”为同一个名词时,意思是“真正意义上的～”“像样的～”。

90. **名【时间】**までに 表示某种事态发生或完成的终点

91. **名**+の/**动(简体形)**+間 表示某种行为或事态持续的时间段(多于副词“ずっと”一起使用)

名+の/**动(简体形)**+間に 表示某种行为或事态发生或完成的时间范围

92. **名**のような味がします 有～的味道

名のようなにおいがします 有～的气味

(表示听觉的,如“声/音(声音)”,表示感觉的,如“感じ(感觉)”等也用“～がします”的形式。另外,表示身体状况的词语也可以加在“～がします”的前面使用,如“頭痛がします(头疼)”“(寒気がします(感到发冷))”)

第四十七课（尊他语）

93. **動**（ら）れます **动词的被动形式也可作为尊他语的一种**，但与被动句不同，这里只是单纯地将原句的动词改为“～（ら）れます”，而不改变句子成分的位置及助词等。

94. お+**一类动/二类动**になります **尊他语**
（“お+动词のます形去掉ます+になります”）

95. お+**一类动/二类动**ください

ご+**三类动的汉字部分**ください

劝说听话人做有益于听话人或有益于公共利益的事情

（“お+一类动/二类动的ます形去掉ます+ください” “ご+三类动的汉字部分+ください”）

第四十八课（自谦语）

96. お+**一类动/二类动**します **自谦语**

ご+**三类动的汉字部分**します（“お+一类动/二类动的ます形去掉ます+します” “ご+三类动的汉字部分+します”）

97. **動**ていただけますか **【请求】 请求对方为自己做某事**（更礼貌的形式是“～ていただけませんか”）

98. **動**させていただきます **使用频率较高，自谦程度高于“お/ご～します”**（构成方式是在动词使役形的て形后面加“いただきます”；非常礼貌地请求对方允许自己做某事时，可以使用“～させていただきますか”和“～させていただきますか”两种形式）

99. ございます/**名**でございます “あります”的更为礼貌的说法是“ございます”；“～です”的更为礼貌的说法是“～でございます”

2010-2015 年高考涉及的 N2 语法

- 1 体言の | たあげく (に) 最后, 结果是~~~ 往往用于不好的结果
- 2 体言の | 用言連体形+あまり 因过于~~~ 往往用于造成不好的结果
- 3 である | 用言連体形+以上 (は) 既然~~~就~~~
- 4 ~~~一方 (では) ~~~ 一方面~~~另一方面~~~
- 5 用言連体形+一方だ 一直~~~, 越来越~~~
- 6 体言の | 用言連体形+うえに 而且, 又
- 7 体言の+うえで (は) 在~~~方面
- 8 体言の | たうえで ~~~之后
- 9 たうえは 既然~~~就~~~
- 10 うちに 趁~~~ (趁着现在的状态未变~~~)
- 11 動詞未然形+う | ようではないか (じゃないか) 让我们一起~~~吧
- 12 動詞連用形+得る (うる) | 得ない (えない) 可能, 会|不可能, 不会
- 13 名詞の | 用言連体形+おかげで (おかげだ) 托~~~的福, 多亏 用于好的结果) よい結果の理由
- 14 ~~~恐れがある (おそれがある) 恐怕~~~, 有~~~的可能|危险
- 15 用言連体形+かぎり 只要~~~就~~~
- 16 用言連体形+かぎりでは 在~~~范围内, 据~~~所~~~
- 17 動詞連用形+かける
 - ①刚~~~ (表示动作刚刚开始) ;
 - ②还没~~~完 (表示动作进行到中途)
 - ③“就要~~~” 表示动作即将开始。
- 18 動詞連用形がたい (難い) 难~~~ 表示第一人称的感觉
- 19 名詞 | 動詞連用形+がち 容易, 常常 一般用于不好或者消极の場合
- 20 ~~~かと思うと | 思ったら
~~~思うと | 思ったら 以为是~~~却~~~ ; 刚~~~就  
表示刚完成前项, 紧接着进行或出现后项
- 21 ~~~か~~~ないかのうちに 刚要~~~就~~~

- 22 動詞連用形+かねる 难以…
- 23 動詞連用形+かねない 不见得不，也有可能 一般用于不好的事情
- 24 動詞終止形 | 名詞・形容動詞である+かのようだ。好像，宛如，简直就像
- 25 ～～から～～にかけて 从～～～到～～～ 用于时间和空间上
- 26 体言からいうと | からいえば | からいって 从～～～来说，从～～～方面考虑
- 27 体言からして 从～～～来看；从～～～来说
- 28 体言からすると | からすれば 以～～～来看。根据
- 29 用言終止形からといって | からとて | からって
- 30 名詞である | 動詞終止形+からには (からは) 既然～～～就～～～
- 31 体言から見ると | から見れば | から見て | から見ても 从～～～方面来看
- 32 動詞 | 助動詞連体形+かわりに 虽～～～但～～～；同时
- 33 名詞の | 動詞連体形+かわりに 代替，代理
- 34 体言+気味 (ぎみ) 有点 有些 (表示身心的感受感触等)
- 35 きり | きりだ 从～～～以后就再也没 | 一直没～～～
- 36 動詞連用形+切る | 切れる ～～～完 (表示完结完成)，完全 | 很～～～ (表示达到极限)  
“切る”は他動詞です。“切れる”自動詞です。
- 37 名詞の | 活用語連体形+くせに 明明～～～却～～～ 尽管～～～可是～～～。(にもかかわらず)  
“くせに”比“のに”含有更强的责怪和蔑视语气。一般用于伙伴之间的会话，不用于郑重谈话和书面语。后句内容假如不需明言可以省略。
- 38 用言連体形+くらい | ぐらい | くらいだ | ぐらいだ 表示程度
- 39 体言 | 形容詞語幹 | 形容動詞語幹 | 動詞連用形+げ～～～ ～～～的样子，好像～～～表示某种神情样子情形感觉。
- 40こそ 接在需要强调地词下面加强其语义和语气。“才是”，“才能”
- 41 ～～～ことか別提有多～～～了。  
例：先生のやさしい一言がどれほど嬉しかったことか (老师得一句亲切关怀，曾令我多么高兴啊)。
- 42 用言連体形+ことから “因为” “从～～～来看” “由此” 表示判断
- 43 用言連体形現在式+ことだ应该，最好
- 44 ～～～ことだから 因为～～～一定～～～

45 用言連体形+ことなく不～～

46 用言連体形+ことに | ことには “令人～～的是～～”

多接“驚く・困る・不思議・残念・嬉しい”等的词

47 用言連体形+ことになっている | こととなっている “按规定” 表示客观规定的存续。

48 動詞連体形+ことはない不必～～

49 体言の | 動詞連体形+際 | 際に | 際は～～～时。～～～之际

50 ～～～最中に | 最中だ “正在～～～的时候” “正在～～～中”

51 ～～～さえ | でさえ

副助詞です、体言/副詞/助詞/活用語連体形に付きます。“でさえ”可作为一个固定的提示性副词使用，相当于“でも”但语气更重。

52 体言 | 形容詞連用形 | 断定助動詞で+さえあれば 只要～～～就～～

53 動詞連用形さえすれば 只要～～～就～～

54 体言さえ+用言假定形ば只要～～～就～～

55 動詞未然形+ざるを得ない | ざるをえない不得不～～

57 名詞 | 動詞終止形+しかない只有；只能；只好

58 動詞連用形+次第（しだい）一～～～就（立即）～～

59 名詞 | 動詞連用形+次第だ | 次第で | 次第では全凭，要看～～～而定

60 ～～上(じょう) | 上は | 上も 在～～上(じょう)

61 動詞未然形+ずにはいられない | ないにはいられない “禁不住” “忍不住”

62 体言の | 用言連体形+せいだ | せいで 因为，是因为（用于不好的结果）

63 体言の | 用言連体形+せいか 也许是因为～～～（的缘故）吧（用于不好的结果）

64 体言 | 用言連体形+だけあって 不愧是（不愧有过……）

65 体言 | 用言連体形+だけに 正因为～～～所以

66 動詞連体形+だけの “足够的”，“所有的” 表示程度

67 たとえ～～～体言 | 用言連用形+ても（でも） 即使～～～也～～

68 ～～～たところ～～

①～～～結果～～～ 连接两个并存的事项，表示后项是前项的结果，前项是后项的契机。相当于“たら”的部分用法。

② “可是” “却” 后项往往是与自己的意愿相反的事情

③ “刚～～”

69 連体詞その | 動詞過去式た + とたん (とたんに) “刚一～～就”

70 体言の | 動詞連体形 + たび (たびに) “每次～～都”

71 名詞だらけ “满, 净, 全”

72 名詞の | 動詞終止形 + ついでに “顺便”

73 ～～つけ ①表示询问确认已经遗忘的事情

②表示回忆起某件事, 特别用来表示怀念过去的某件事。

74 動詞連用形っこない “决不会～～” “根本不会～～” 口语用法

「っこ」是结尾词, 接在动词连用形后面, 是一种强调否定表达, 等于「～することはない」

75 動詞連用形 + つつ “一边～～一边” “一面～～一面” 是文章用語;

与二级 91 条「ながら」用法相似 “一边～一边” “但是”

76 動詞連用形 + つつも | つつ 虽然～～但是 是文章用語 与二级 91 条「ながら」用法相似 “一边～一边” “但是”

77 動詞、助動詞連用形 + つつある “正在～～” 表示正在进行 类似于「ている」的用法, 但属于书面语

78 ～～っぽい “好～～” “容易～～” 表示具有某种气质

79 動詞連用形 + て以来 (ていらい) 自～～以来

80 ～～てからでないと～～ない | ～～てからでなければ～～ない

与二级第 88 条「ないことには」相类似 “没～～之前不～～” “如果不是～～之后”

81 用言連用形 + てしょうがない “很....” “非常....” “～～得不得了” “～～得没办法”

如第 72 条「てたまらない」、「てならない」～といったらありはしない / ～といったらない 等等

82 用言連体形 | 形容動詞語幹 + てたまらない “～～得不得了” “～～得受不了” 表示程度严重。

83 ～～ということだ。

① “据说～～” 接在简体句后面, 表示传闻。这种表达方式直接引用某特定人物的话的感觉很强。文章中常用「とのことだ」

② “就是说～～” “意思是～～” = という意味だ

84 ～～～というと | といえば | といったら～～ “提起” “说起” 表示提起话题

「何かといえど」、「何かという」として一種慣用表达

85 ～～～というものだ。这才真正是～～～

86 ～～～というものではない | ～～～ものでもない “并不是～～” “也并不是～～”

87 ～～～というより 与其说～～～

88 ～～～といっても “虽然说～～～” “说是～～但～～”

89 体言の | 動詞連体形+とおろ “正如～～” “按照～～～”

90 用言連体形 | 体言+どころか “别说～～就连～～也～～” “不仅不～～反而～～”

91 体言 | 用言連体形+どころではない | どころじゃない “岂止” “远非” “哪能”

92 動詞進行形+ところに “正当～～” 强调的是时间点

93 動詞連体形 | 動詞ている+ところへ 正当～～時，强调的是 “ちょうどその時”

94 ～～～ところを

①用言連体形+ところを “本应～～可是～～” 表示转折

②動詞連体形 | 動詞連用形ているところを “正在～～～的時候～～～而” 强调的是在这个过程范围内

95 ～～～としたら | とすれば “假如～～” “假设～～”

96 用言終止形+としても 即使～～～也～～

97 名詞として | としては “作为～～～”

98 体言 | 用言終止形+とともに “和～～～一起” “随着～～～”

99 動詞未然形+ないことには “如果不～～～”

100 用言未然形+ないことはない | ないこともない “也并不是不～～～” “并非不～～～”

101 用言未然形+ないではいられない “禁不住～～” “不由得～～”

102 動詞¥助動詞連用形 | 形容詞終止形 | 名詞¥形容動詞語幹¥副詞+ながら “虽然～～却～～” 表示转折

103 ～～～なんか “なんか” 是 “などの口语形式 (名词，之類)”

104 ～～～なんて “～～～什么的” “～～～之類” (表示出意外轻视) (形容词，之類)

105 体言 | 動詞連体形+にあたって (にあたり) “当～～～之時”

表示動作作用進行的場所場合範圍。是書面語，在口語中一般用 “で”

107 体言に應じて “按照～～” “根据～～～” “随着～～～”

- 108 ～～～にかかわらず “不论|不管～～～”
- 109 ～～～にもかかわらず
- 110 ～～～にかかわる “与～～～有关” “关系到～～～” “涉及到～～～”
- 111 ～～～にかかわりなく | にはかかわりなく “与～～～无关” ; “不论～～都”
- 112 体言+に限って|に限り (にかぎって|にかぎり) “只有～～” “偏偏～～”
- 113 体言+に限らず (にかぎらず)
- 114 体言+にかけては|かけても “在～～～方面” “论～～～的话” (多表示好的方面)
- 115 体言+に代わって (にかわって) |に代わり (にかわり) “代替～～”
- 116 体言+に関して|に関しては|に関しても|に関する “关于～～” “有关～～”
- 117 体言|用言連体形+に決まっている (にきまっている) “一定～～” “必定～～”
- 118 ～～～に比べて “与～～～相比” “比起～～来～～”
- 119 ～～～に加えて|に加え “加上～～”
- 120 体言+にこたえる|にこたえて|にこたえ
- ① “符合～～” “响应～～” “应～～” 表示不辜负某种希望要求或某种强烈的感受。
- ② “深感～～” 表示强烈的打击影响感应
- 121 体言+際して “在～～～之际” “当～～～的时候”
- 122 ～～～に先立って|に先立ち|に先立つ “先于～～～” “在～～～前”
- 123 動詞終止形+にしたがって “随着～～～”
- 124 ～～～にしても|にしたら|にすれば “即使～～也～～” “就～～～来说” “如果作为～～”
- 125 体言|用言連体形+にしては
- “作为～～～” “按～～～来说” 表示后项提出的事实与前项设定的标准不相吻合。
- 126 体言|用言終止形+にしる|にせよ “即使～～～也～～～”
- 127 体言|用言連体形+にすぎない “只不过是～～～”
- 128 ～～～に相違ない (そういない) “一定～～” “肯定～～”
- 129 体言+に沿って|に沿い|に沿う|に沿った “沿着～～～” “顺着～～～” “按照～～～” (そう、そって、そい)
- 130 体言+に対して|に対し|に対しては|に対しても|に対する “对～～～”



131 体言 | 用言終止形+に違いない “肯定～～” “一定～～”

132 体言+について “关于～～～” “就～～～”

133 体言 | 動詞連体形+につき “因～～～”

134 体言 | 動詞終止形+につけて | につけては | につけても “每逢|每当～～就～～”  
たび (に) 意思相一致

135 動詞終止形+につれて “随着～～～” “伴随～～～”

(表示一方发生变化, 另一方随之发生相当程度的变化)

136 ～～～にとって (は) “对～～～来说” 「～～～を中心にして考えれば」 的意思。

137 名詞 | 動詞連体形+に伴って “随着～～～” “伴随～～～”

138 体言+に反して “违反～～” “与～～～相反”

139 体言 | 動詞連体形+にほかならない “无非是～～” “不外乎～～～” “正是～～”

140 体言+に基づいて | に基づく “基于～～” “按照～～” “根据～～～”

141 体言+によって | による “由于～～～” “根据～～～” “因～～～的不同而～～～”  
“通过”

体言+によっては：强调的是个例。体言+よって：讲述的是一般情况。

142 体言+にわたって | にわたる | にわたり “历经～～～” “(范围) 涉及到～～～”

143 体言+ぬきで | ぬきでは | ぬきに | ぬきには “排去～～～” “出去～～～” “不包括～～”

144 動詞連用形+ぬく “～～～最后|到底” 表示做到最后, (最後までやる)

145 体言の | 動詞過去式連体形+すえ (に) “～～～結果”

体言の | たあげく (に) 最后, 结果是～～～ 往往用于不好的结果

146 体言 | 用言連体形+のみならず “不仅～～～”

147 ～～～のもとに | もとで “在～～～之下” “在～～～条件下” 表示前提条件。

～～上(じょう) | 上は | 上も 在～～～上(じょう)制度上不可能だ (在制度上是不可能的)|从规定来说是不可能的)

148 ～～～ば～～～ほど “越～～～越～～～”

149 体言 | 用言連体形+ばかりか | ばかりでなく

(どころか | 体言 | 用言連体形+どころではない | どころじゃない “岂止” “远非” “哪能”)

150 用言連体形+ばかりに “正因为～～～才～～～” “只因～～～才～～～”

表示因为……而引起的不尽如人意的结果，讲话人常有遗憾后悔的心情。

151 体言+はともかく | はともかくとして “……暂且不谈” “……先不管”

152 体言+はもとより | はもちろん

“……はもちろん” 主观性较强，可用于口语书面语。“……はもとより” 多用于书面语。

153. 体言+に反して “违反……” “与……相反” 道德に反する行為。（违反道德的行为）

154 動詞基本形 | サ変動詞語幹+べきだ | べきではない。

“应该” | “不应该” 多用于讲话人强调自己的主张建议。它强调的是个人的意见。

155 体言の | 用言連体形+ほか（は）ない “只有” “只好”（与“しかない”意思一样。）

体言 | 動詞連体形+にほかならない “无非是……” “不外乎……” “正是……”

156 体言 | 用言終止形+ほど 表示状态的程度。“到了……的地步” “……得……”

用言連体形+くらい | ぐらい | くらいだ | ぐらいだ 表示程度

157 ……ほど……ない “不比……” “比……不……” 表示否定比较。

158 体言 | 用言終止形+ほど “越……” （“……ば……ほど” 意思一样）

159 まい 是“否定推量助動詞”，

表示①否定の推量= “ないだろう” “恐怕不……”

②否定の意志= “う | ようとする” 五段動詞 | 助動詞ますの終止形 | ほかの動詞の未然形+まい

～まいか 表示否定推测的疑问或反问。

～う | ようか……まいか “是……呢，还是不……呢”

160 体言+向きだ | 向きに | 向きの “适合……的” 表示客观事物适合什么。

161 体言+向けだ | 向けに | 向けの “面向……” 表示主观能动以什么为对象干某事

162 体言も+用言假定形ば | たら+体言も（……も……ば | たら……も） “即……又”

163 体言+もかまわず “不管……” “不理睬……” “不介意……”

164 活用語終止形+もの “もの”：終助詞、以抱怨或不满的口气说明或辩解某种原因理由。多为女性或儿童使用，口语中也做“もん”

165 用言連体形+ものがある “有……的东西” “有……的成分”

166 活用語連体形+ものか “哪能 | 岂能 | 怎能……呢？” 男子也可用“もんか” 表示强烈的反问。

167 動詞・活用語連体形+ものだ | ものではない。“应该”“理应”“自然”

168 用言連体形+ものだから | ものですから 表示主观强调原因理由，往往带有辩解的语气

与もので意义相同，但是比它更强调主观认定的原因。

169 活用語連体形+ものの “虽然……但是……” “虽说……可是……”

表示承认前项是事实，即“それはほんとうだ”但后项却是与前项不相符的事实。

170 ……ものなら “如果……就……” 推量助動詞う | よう、可能動詞、助動詞の連体形+ものなら

“ものなら”，有两种用法

1 “可能動詞・助動詞の連体形+ものなら” “万一|假如……就……” 「假定一种不能实现的事实」万一，假如。

2 “う | よう +ものなら” 「假定一种将导致坏结果的事实」如果……可……前面的“う | よう”即是意志形。

171 ……やら……やら “……啦……啦” 表示并列列举两个以上的事物，含有暗示其它语气。

172 動詞連用形+ようがない | ようもない “无法……” “不能……”

173 活用語連体形+ように “ように”は比況助動詞“ようだ”の“連用形”です。

表示目的，“为了……”“以便……”“ために” “为了……”而“ため”是“因为”的意思。

174 用言連体形+わけはない | わけがない “不会……” “不可能……” 表示从道理情理商认为某件事是不可能的。

175 用言連体形+わけだ “当然”“自然” 表示某事项的成立理所当然，是某种原因导致的自然而然的結果。

“わけ”と“はず”の區別：

わけ：对某种已经实现的事实所做的解释和判断

はず：在某种根据的基础上所做的推理

176 ……わけではない | わけでもない “并非”“并不是”

177 ……わけにはいかない | わけにもいかない “不能……”

178 体言の | 用言連体形+わりに (は) “虽然……但是……”表示比较的程度，转折关系。

表示从前项内容考虑，后项内容出人意料不搭配。

區別：体言 | 用言連体形+にしては

在语气上“……にしては”比“……にわりに”更强烈。接続方法も違います。

179 体言+を体言として | とする | とした “把……作为” “把……当作”

- 180 体言＋をきっかけに | きっかけとして | きっかけにして “以……为契机”
- 181 体言を機会に | 機会として | 機械にして “以……为機会 | 开端” “趁着……”
- 182 体言をこめて “充满……” “满怀……”
- 183 ……体言＋を中心に | 中心として | 中心にして “以……为中心”
- 184 体言を通して “通过……”
- 185 体言＋を通じて “通过 | 利用……” “在整个……期间 | 范围内”
- 186 体言 | 用言終止形＋を問わず | は問わず “不问……” “不管……” “不论……” 表示后项不受前项情况条件性质等的限制。
- 187 体言＋を抜きにして | を抜きしては | は抜きにして “省去……” “不……”
- 188 体言＋をはじめ | はじめとする “以……为首”
- 189 体言＋をめぐる | めぐる “围绕着……”
- 190 体言＋をもとに | をもとにして “以……为根据” “以……为基础”

# 高考的写作要求

1. 准确使用词汇和语法。书写、标点规范。
2. 使用一定的句型、词汇，连贯表达自己的意思。
3. 因此高考的作文要求一直都是：
4. 字数300～350。
5. 格式正确，书写清楚。
6. 使用「です、ます」体。

## 评分原则：扣分制

7. 少于300字，每少1行扣1.5分。【字数】
8. 用词或书写错误，扣0.5分（不重复扣分。）【单词】
9. 语法错误（活用、时态、句型）等扣一分，语法总扣分不得超5分。【书写】
10. 标点符号、格式错误扣2分。【格式】【标点符号】

标题前空3～4格或居中书写

段首空1格

数字：1格写1个或2个数字

逗号、句号占1格，写在左下方

促音（つ），拗音（やゆよ）占1格，写在左下方

写错的句子抹掉，划两条平行线。

长音占一格

括号占一格

单个的字抹掉，划两条斜线。

11. 作文题目必须写
12. 题目空3~4格或在中间（取决于题目长短）
13. 段首空1格。
14. 标点符号占一格。（、 **和**，只能用1个）一篇作文中不能混用
15. 结句全部用句号。
16. 拗音、促音占一格。
17. 一格写两个数字。
18. 引号「」。

## 实用作文写作技巧

### 写作准备

本次写作可以用到的

谓语动词的活用：

形容词：

副词：

连词：

句型：

### 实用写作技巧：句子的扩充。

- ① 添加句子成分。（添加修饰语）
- ② 前后添加句子。

#### 1、添加句子成分。（添加修饰语）

(1) そのパソコンは簡単なものです。

そのパソコンは**子供用**の簡単なものです。

そのパソコンは**小さな子供用**の簡単なものです。

そのパソコンは**小さい子供でも使えるぐらい**簡単なものです。

(2) 私は春が好きです。

私は**季節の中で**春が好きです。

私は**季節の中で暖かい**春が**一番**好きです。

表明观点的句子：「私は去年の夏休みが一番忘れられないと思います」

扩充：天气渐渐变热了，暑假不知不觉就要来临了。忙碌了一个学期之后，暑假是最好的放松时间。说起暑假，我总能想起去年的暑假，那是我最难忘的暑假。

天気はだんだん暑くなってきましたね。夏休みも知らず知らず寄ります。一学期中に勉強で忙しくてたまらなくて、夏休みは私たちの疲れた心を楽しめることができますと思います。そういえば、暇な時、よく去年の夏休みを思い出して、それは一番忘れられないものです。

## 时间分配

1、2分钟审题。

2、3分钟构思。

方案一：

总：表明观点。

分：阐述观点

列举要点，

并举例子说明。

总：再次阐明观点

或表达希望。

方案二：

起：介绍主题或观点。

承：具体介绍主题或观点。

转：转折

或小插曲

或者举例

结：再次阐述观点

或表达希望

3、5分钟打草稿。（罗列要点，并分好段）

4、10分钟修改、扩充。

5、5分钟+誊抄。（好的卷面可以提一个档次）

## 实战练习

ア：作文題：私の夏休み

1 段落：

私は去年の夏休みが一番忘れられないです。

2 段落：

去年の夏休みは両親と一緒に北京へ旅行に行きました。一番忘れられないのは北京のいろいろ有名な行楽地だけではなく、両親と一緒に過ごした幸せな時間なのです。

3 段落：

でも、今は三年生で、時間がないです。

4 段落：对未来的希望。

例文：

### 私の夏休み

天気はだんだん暑くなってきて、夏休みも知らず知らず寄ります。夏休みは私たちの疲れた心を楽にすることができると思われます。そういえば、暇な時、よく去年の夏休みを思い出して、それは一番忘れられないものです。

去年の夏休みに、両親と一緒に北京へ旅行に行きました。北京は初めてですから、大変わくわくでした。万里の長城を見ただけでなく、本場の北京ダックも食べることができて、夏の暑さも忘れてしまいました。一番忘れられないのは北京のいろいろ有名な行楽地だけではなく、両親と一緒に過ごした幸せな時間なのです。「今度は機会があったら、ぜひ上海に行きましょう」と両親と約束しました。

残念なことに、三年生になったら、時間はそれほど豊かではなさそうです。今度の夏休みは勉強の中で過ごすでしょう。

確か今年は旅行することができないかもしれませんが、志望校のために必死に勉強する経験はきっと忘れられないでしょう。

イ：青少年的成长一直是人们关注的焦点，现在越来越多的学生不爱参加运动。请以「スポーツをしよう」为题写一篇日语作文。

写作要点：写出不爱运动的现象及其危害。分析其原因。提出建议。

写作要求：字数300～350。格式正确，书写清楚。使用「です、ます」体。

操作：5分钟打草稿，10分钟修改扩充



## 草稿:

作文題：スポーツをしよう

1 段落：（起） 介绍要点1-主题。

多くの学生がスポーツをしない。体が悪くなる。

对比引出主题的句型

2 段落：（承） 阐释要点2-原因

原因は二つあると思います。一つは勉強が忙しいです。 もう一つは携帯電話です。

表原因的句型

その原因には二つがあると思います。

3 段落：（转） 但是…引出要点3-建议

スポーツをした方がいいです。

表作用的句子:

～たら、\_\_にいいだけではなく、\_\_にも役立つと思います。  
I + べきです

表建议的句型:

～たほうがいいと思います

4 段落：（合） 再次阐述你的观点。

健康のために運動しなければなりません。

再次阐述自己观点的句型:

## 成文:

スポーツをしよう

確か運動は体にいいと思いますが、実は今多くの学生がスポーツ活動に参加しなくなってきました。その結果、体がますます悪くなってきました。それに、元気なさそうに勉強したり、風邪を引きやすくなったりします。

私は、その一般的な原因には二つがあると思います。一つは勉強は忙しくて、毎晩夜遅くまで勉強して、スポーツをする時間が少ないです。もう一つは携帯電話です。携帯でゲームでもすることができて、ついスポーツをする時間を無くしてきました。

しかし、健康は何よりです。健康のために活動を始めた方がいいです。休みの時、友達と一緒にスポーツを楽しんだら、自分の体にいいだけではなく、たくさんの友達も作ることができます。

そのため、私の場合は、健康のために、一日中一時間以上スポーツ活動をする必要があると思います。

## 陈述意见与感想类的作文

以下列作文题目举例说明：

题目：以下有三所大学可供选择。比较条件之后，你会选择哪所大学？写出自己的比较后之的意向，并陈述理由。

| A大学                      | B大学                 | C大学                                      |
|--------------------------|---------------------|------------------------------------------|
| 郊外にある<br>寄宿できる<br>部活が盛んだ | 市内の繁華街にある<br>通学が便利だ | 市内にある<br>サッカー部がいつも一位を取る所以人気がある<br>交通が不便だ |

作文中易出现的问题及解决方案

- 1、不写标题。
- 2、选用标题不正确。
- 3、常用的日语作文标题类型：

名词。 雨の日、最近読んだもの、暇な時

\_\_\_\_について。 （用的最多，尤其高考作文）

动词+こと名词化。 大学を選ぶこと。

问句。 どんな大学へ行きたいか

假设，假定。 私は主席だったら

▲近年来，高考作文多采用命题作文，则无需考虑该问题。但是命题作文不能自行更改标题或采用副标题形式。

就例题来说写作可用的正确标题有：

自分なりの選び（選択）

大学への選択

憧れている大学、私の志望校、理想的な大学、私の行きたい大学

大学を選ぶこと

大学を選ぶことについて

この三つの大学について

- 4、格式错误：段首空一格

## 5、数量词的运用。

数量词 の N

数量词修饰动词放在动词之前。

三つの大学

大学が三つあります。

## 6、要点。

要点1:比较。

要点2:自分の立場を決める

自分はどの立場にたつか

自分はどちらのほうを選ぶか

自分はどの意見に賛成するか

明らかに自分の立場を述べなさい。

要点3:理由。

## 7、段落

|                 |                 |                   |
|-----------------|-----------------|-------------------|
| 1段: 表明自己观点      | 1段: 表明自己观点      | 1段: 表明自己观点        |
| 2段: 理由1         | 2段: 陈述理由        | 2段: 简述理由。         |
| 3段: 理由2 (また)    | 3段: 举例支撑自己理由    | 3段: 陈述自己相反的观点 (转) |
| 4段: 再次申明观点或升华观点 | 4段: 再次申明观点或升华观点 | 4段: 再次强调自己的观点或升华  |

## 8、可用句式

立場を述べる時に役立つ表現。

私は\_\_\_\_という意見に賛成します。

私は\_\_\_\_よりも\_\_\_\_のほうを選びます。

私は\_\_\_\_よりも\_\_\_\_の意見を選びます。

私は\_\_\_\_が必要だと思います。

私は\_\_\_\_必要がないと思います。

私は\_\_\_\_より、\_\_\_\_のほうがいいと思います

▲私の場合は、人は自分なりの環境にいるに限って、見事な生活と出会えます。だから、順位を問わず、好きな大学を選ぼうではないでしょうか。

理由を述べる時役立つ表現。

\_\_\_\_\_のは\_\_\_\_\_から（ため）です。

なぜなら、それは\_\_\_\_\_だからです。

それは次のような理由からです。

その理由は\_\_\_\_\_ということです。

以上の理由から、私は\_\_\_\_\_と思います/選びます。

以上のことが、（私の賛成する）理由です。

具体例を述べる時に役立つ表現：

まず、\_\_\_\_\_。次に、\_\_\_\_\_。それに、\_\_\_\_\_。

例えば、こんなことがあります。

例えば、\_\_\_\_\_の場合を考えてみよう。

もし\_\_\_\_\_だったら、\_\_\_\_\_。

実際に、\_\_\_\_\_ということがありました。また、\_\_\_\_\_ということもあります。

私は\_\_\_\_\_たことがあります。

反対意見を述べる時役立つ表現。

もちろん、\_\_\_\_\_。それに対して（しかし）、\_\_\_\_\_。

確かに\_\_\_\_\_かもしれませんが、\_\_\_\_\_とは言えません。

例文：

## 大学進学を選び

私はB大学とC大学を比べるとA大学を決めます。それは次のような理由があるからです。

まず、大学は郊外にあります。そして寄宿できます。毎日通学が要りません。B大学もC大学も市内にあります。毎日通学でたくさんの時間がかかります。そして、交通事故が起こる心配があります。次に、A大学が郊外にあるから、周りはとても静かです。空気が綺麗で、景色も美しいです。それに対して、B大学とC大学は市内にあるから、空気があまりよくありません。最後に、C大学はサッカー部がいつも一位をとりますが、私はサッカーがあまり好きではありません。

以上の理由から、私はA大学を選びます。

# 其他优秀作文鉴赏

## 天気と私たちの生活

1. 写出天气与人类生活的关系。
2. 简单写出随着科技的进步，人类对天气认知情况的变化。

### 天気と私達の生活

雨が降ったり、風が吹いたりして、天気はさまざまに変化します。

積もれた日は、いい気持ちになるが、曇った日は気分が悪くやすくなります。わたしたちの気持ちも体の具合も天気と深い関係があるのです。

また、大雨が降り続くと、山村では山が崩れ、家が流されてしまう心配があるが、都会では水が溜まって、車が走れなくなることもあります。逆に、雨が全然降らなければ、農産物が取れなくなったり、飲む水さえ足りなくなってしまう。このように天気はわたしたちの生活に大きな影響を与えています。

現在、科学技術の進歩につれて、天気に関する正しい情報を手に入れ、われわれは人工的に雨を降らせたり風の力で発電したりして、生活に役立てるようにしています。

(341 字)

一段：关系。

有关系：\_\_\_\_は\_\_\_\_と（に）深い関係がある

密不可分：

天気と私たちの生活は切っても切れない関係がある

天気は民生の様々な面にかかわるものだと思われています。

二段：科技：：科学技術が進むにしたがって（につれて）、\_\_。

三段：科技是双刃剑引发的深思（情感升华）

只能利用自然，不能改变自然。

情感态度的升华一定要有，新课标的要求，在作文中的体现就是批判性思维，发散性思维。

一段：古代，人们对自然束手无策。

二段：科技的进步，带来了巨大便利。

三段：情感态度价值观的升华。

例文：

## 天気と私たちの生活

「今日の天気も晴れだね」という挨拶はいつも日常会話に出ています。これは人間と天気が切っても切れない関係があるのを表しています。

昔の時、自然の道理が現れないにあたり、天気は神様が控えるとされています。そして、一度雨が降らないと、神様に祈ることが多いです。科学が進むにしたがって、神様は消えていきました。その代わり、「気象庁」というものが出てきました。今、雨が降らなくても、人類は降らせる方法を持っています。

でも、人間は自然を勝手に変えないほうがいいです。天気は自然が人類に応じて、勝手に変えては、悪い結果を取るかもしれません。

だから、私たちと共に自然を守って、自然の力を通じて天気をよく変えようではないでしょうか。

精彩的开头：

周知のように、天気は人間の生活と切っても切れない親しい関係があると思われています。例えば、晴れた日は気持ちが\_\_\_\_、曇りの日は気持ちが\_\_\_\_\_。

精彩的结尾：

昔は、人々は空に関する想像力がいっぱいです。しかし、今では、空はそんなに神秘的ではありません。生活が便利になったのに対して、空に目を向けて見る時、昔ほどロマンティックではありません。その程度で、心から何か残念な感じがさせられないでしょうか。

# 忘れられない言葉

生活中别人说的一句话，或看电视、电影、读小说等其中的一句话，无意中会给我们很多的感动，使我们铭记。请以「忘れられない言葉」为题，写一篇日语作文。

要点：（详略得当）

- 1、令你难忘的那句话**叫什么**。
- 2、那句话的**出处**。
- 3、令你感动的**理由**。

要求：

- 1、**字数 300-350**
- 2、**格式正确**，书写清楚。
- 3、用「**です、ます**」体。

段落分布：

一段：灵活翻译给定材料，衔接 要点 1+要点 2

二段：理由作为重点叙述篇幅。（**主题句一般建议放句首**）

この言葉が忘れられないのは\_\_\_\_\_からです。（因果关系倒装句）

三段：这句话带给你的精神激励，对你现在的或今后的人生的意义和启迪。

例の文

「諦めたら、そこで試合終了ですよ。」（要点 1）

私はこの言葉を高校 2 年生の時に見ていた**アニメで知りました**（要点 2）。そのアニメは、ある高校のバスケットボール部の話です。ほかの高校と試合をして、残り時間が 11 分になった時、そのバスケットボール部は 22 点の差で負けるでしょう。選手たちはもう勝てないかも知れないと思い始めました。そんな時、そのバスケットボール部の先生が言いました。

「諦めたら、そこで試合終了ですよ。」

この言葉を聞いて、私は「確かにそうだ！」と思いました。この言葉で「できなかったのは、できないと諦めたからじゃないのか。」と気付きました。**それで、「諦めなければ、できることもあるかも知れない」と考えることができたのです。**（要点 3:理由）

この言葉は、私に諦めないで頑張る力をくれました。私の忘れられない言葉になりました。（这句话对于自己的意义）

**清楚的段落框架，重点突出的承上启下的主题句，都是我们获得高分的捷径。**

1. 一番忘れたいのは「\_\_\_\_\_」という言葉です。

2. それは\_\_\_\_\_によって言われています。

それは\_\_\_\_\_から教えていただきました。

3. 私は感動させられるのは\_\_\_\_\_からです。

4. \_\_\_\_\_ば、いつかきっと見事な人生に会えるでしょう。（情感升华随意，视具体语境）

结构优秀、语言流畅：

### 忘れられない言葉

生活の中で他人の言った一言、それともテレビや映画や小説などで見た一言はつい私たちに感動をたくさん与えてくれました。それに、私たちの心の奥ではっきりと覚えています。

（灵活翻译给定材料）

私の一番忘れられない言葉といえば、「人事を尽くして、天命を待つ」という言葉かもしれません。その言葉は先生に教えていただきました。（要点 1+要点 2）

今の私はこの言葉に対して「自分のできることをできるだけやりさえすれば、即ち自分の能力を尽くして抜いて、それからのことが天命を待つ」と思っています。この言葉は私に天命を待たせると言っても、消極的に待つわけではありません。何事にも自分の能力を尽くさなければなりません。ただ事の結果を落ち着いて天命に従うという知恵が含まれています、それこそ一番忘れられない理由でしょう。

人生は変わり絶えず、無常だと言われています。心を落ち着かせて、この言葉を信じて待つ、より見事な明日に迎えた方が良くはないのでしょうか。

（画龙点睛<sup>升华</sup>：对自己人生意义的指导）

内容精彩、热点话题：

### 忘れられない言葉

この間ある病院に関するドキュメンタリーを見ました。産科の医者さんが言った「おめでとうっていえるのはうちの科にしかないですから」という言葉が一番忘れられないです。

病院といえば、悪いことを思い浮かべがちです。しかし病院は偉いところだと思います。医者さんは平気に患者を治せるように、自分の気持ちを抑えずにはいられないです。そこで、医者さんは他の人よりストレルがもっと重いとされています。私は「なぜ彼たちは医者さんになりたがっていますか」とよく考えました。この医者さんの言葉を聞いてから、私がはっきり理解してきました。産科の医者さんは赤ちゃんが順調に生まれたので、よく喜んでいきます。

医者さんは患者の治ることを自分の目標として、一生懸命求めるでしょう。それにしても、病院に楽しさは悲しさほど多くないです。彼らは我慢するしかないで、ずっと厳しい顔をしているでしょう。

今、ほとんどの人は医者に正しくない見方を持っています。医者さんに思いやりの考えがあって、柔らかに扱ったほうがいいでしょう。



# 携帯電話と私

社会発展が進むにしたがって、携帯電話も昔と違って、ずいぶん変わりました。様々なデザインがあったり、新しい機能もどんどん開発されたり、**私たちの日常生活と切っても切れない関係があります。**

**言うまでもなく、携帯は私たちの生活を便利にさせます。**携帯があるので、会話が時間と場所に限られなくなってきました。親と友たちと自由に話すことができるだけでなく、メールも送ることができます。特に急用があった時、携帯電話があつてよかったと、その良さがいっそう実感します。

**しかし、利点があれば、欠点もあります。**私たち学生にとっては、携帯でゲームをしたり、メールをしたりするあまり、勉強に集中できなくなっていることもあります。

**だから、これからよく携帯電話を使うべきだと思います。**

## 子供は自分の部屋を持つべきか

**現代の子供は自分の部屋を欲しがる子が多いようです。しかし、親の立場からすると、子供部屋は本当に必要かどうか、判断に迷ってしまう人が多いです。**

**私の場合は子供部屋が必要だと思えます。その理由は二つに分けられています。まず、部屋の掃除など、自分の責任でできるようになります。また、勉強をするための部屋が必要です。だから、子供にとって、部屋は不可欠なものだと思えます。**

**でも、部屋は利点があれば、欠点もあります。**例えば、自分の部屋に入ってしまうと、家族との時間がなくなります。

**以上に述べた問題を解決するため、専門家の意見を聞きました。少し狭い部屋にして、そのかわりリビングを広くします。そうすると、子供たちは自然と広いリビングに集まり、家族との時間も持てるようになります。**

## 朝の散歩

## 一、 关联词汇

|                |          |        |        |
|----------------|----------|--------|--------|
| 夜明け            | 黎明，拂晓，天亮 | 涼しい    |        |
| 目が覚める          | 睡醒       | 朝日     | 朝阳，晨曦  |
| 早起きる           | 早起       | 朝日影    | 早晨的阳光  |
| 眠い             | 困倦的，犯困   | 濡れる    | 淋湿，湿润  |
| 飛び起きる          | 一跃而起，惊坐起 | 新鮮     |        |
| 歯を磨く           | 刷牙       | 空気を吸う  | 呼吸空气   |
| 庭              |          | 吸い込む   | 深吸     |
| 山の空気を胸いっぱい吸い込む |          |        |        |
| 空              |          | 柔らかい   | 柔和的    |
| 草              |          | 森林     |        |
| 生える            | 生长       | 散歩道    |        |
| 木の葉            |          | 健康     |        |
| きらきら光る         | 闪闪发光     | 体を鍛える  |        |
| ジョギング          | 慢跑       | ラジオ体操  | 广场舞    |
| そよ風            | 微风，和风    | 太極拳をする | 打太极拳   |
| 揺れる            | 摇晃，摆动    | 近所の人   |        |
| 気持ちがいい         |          | 小鳥が鳴く  |        |
| 胸              |          | 枝      |        |
| 青い             |          | 鳥が飛び移る | 鸟儿飞来飞去 |
| 雲一つない          | 万里无云     | 輝く     |        |
| 晴れる            |          | 金魚     |        |
| 曇る             |          | 泳ぐ     |        |

## 二、 使用句型

1. \_\_\_\_に出る 去...
  - a) 会社が終わってから銀座に出ました。
  - b) 外に出ていい空気を吸います。
  - c) この道をまっすぐ行くと、駅の前に出ます。
2. \_\_\_\_いっぱい \_\_\_\_ 充分地，满满地  
庭に出て、新鮮な空気をいっぱい吸い込みました。
3. \_\_\_\_が聞こえてきます。
  - a) 道を歩いていると、美しい音楽を聞こえてきた。
  - b) 私の部屋は静かなので、夜になると、時計の音がよく聞こえる。
4. \_\_\_\_そうに \_\_\_\_ 看起来。。。的样子。
  - a) 子供が嬉しそうに遊んでいる。
  - b) 鳥が嬉しそうに飛んで移っています。

## 三、 例の文

目が覚めるとすぐ飛び起きて、庭に出ました。

空が青く晴れていて、雲一つありません。朝日が庭いっぱいに射しています。

昨夜の雨に濡れた木の葉が、きらきら光っています。本当に気持ちのいい朝です。

私は胸いっぱい朝の綺麗な空気を吸いながら、柔らかい土を踏んで庭を歩きました。

向こうに見える森も林も家も朝日を受けて、輝いています。どこからかラジオ体操の音楽を聞こえてきます。

小鳥も嬉しそうに鳴きながら、枝から枝に飛び移っています。池には氷がいっぱいになっていて、金魚も気持ちよさそうに泳いでいます。

私はしばらく庭を散歩してから、部屋に戻って、朝ごはんまで新聞を読んでいました。

## 四、 秀作

朝、眼が覚めると、自然の浅い匂いがしました。なんだか「散歩しましょう」という考えが思い浮かべてきました。

部屋を出てから、緑に囲まれていると気付きました。昨日はひどい雨なのに、今日は誠に晴れていました。光が射っていて、木の葉はきらきら輝いていました。素敵な風景が見られるおかげで、機嫌もよくなりました。

道をゆっくりと散歩して、イライラする人々とすれ違いました。私は朝の静かさを楽しみながら、様々なことが考えられました。

そんなに素晴らしい景色を前にして、見えなさそうに仕事や勉強などに取り組むなんて、本当にもったいないと思います。自然に恵まれて、私たちがここまで生きられるようになりました。お金とか権力とかより、自然こそ本当の宝物でしょう。だから、自然を楽しもうではないでしょうか。

\_\_\_\_に取り組む：努力，专心致志。

- a) 研究に取り組む
- b) 問題に取り組む
- c) 仕事に真剣に取り組む
- d) あの医者は長い間\_\_\_\_の研究に取り込んできた。

## 東京タワーで見る初夢は

最近、冬休みの宿題をきっかけに両親と一緒に日本のお正月についてのドキュメンタリーを見たところ、多くの場面は私に深いイメージを与えました。

その中で、夜が更けると続々と人が東京タワーで集まってきた場面とは私の1番忘れ難いです。時間の流れが速いものです。それで半世紀以上数々の夢を受け止めてきた東京タワーが大好きです。

皆はそれぞれ初夢を持って駆り出しそうです。そこに立って窓から望む景色は十人十色で、初夢も人によって違うと思っています。そして、みんなは見知らぬ人同士とともに綺麗な眺めを見ながら、心の中で黙って自分の初夢を祈ります。その中で志望校に合格できるし、ぴったり相手が見つかるし、一年の幸せを願うのでいっぱいだと思います。

私の初夢と言えば、いつか家族を連れて、自由に日本を見回ると祈ります。故に、今うちに日本語をよく勉強しようと思います。その時にはきっと東京タワーの本物へ見に行けるでしょう。

- 1.をきっかけに：以~~为契机。
- 2.たところ：-----，发现。
- 3.多くの+N：很多的~~
- 4.イメージを与える：给~~印象。

5.夜か更ける（よるかふける）：入夜，夜深，深夜。

夜更かし：熬夜。

6.夜が明ける（よるがあける）：天亮，拂晓。

7.続々と(ぞくぞく)：不断地，纷纷地。

8.時の流れが早いものです。时间真快呀。

9.数々(かずかず)：很多。

10.受け止める：接住，挡住；阻止，防止；理解，认识。

11.駆り出す（かりだす）：召集，集合，赶至。

12.十人十色（しゅうにんといろ）：（人的性格，思想，爱好）各不相同。十个人是个样。

>服装の好みは十人十色でどれがよいかわからない。

>人の考え方は十人十色だ。

13.見知らぬ人：陌生人。

14.とともに：と

15.見回る（みまわる）：环游，游览。

16.故に（ゆえに）：因此；从此时起；从此时。

>貴君の功績は大きい。ゆえにこれを賞する。（都是你立下的功劳，因此要奖赏你。）

在公共场所（公共の場）吸烟的烟民到处可见，吸烟危害本人和他人的健康，这和中国现代文明格格不入，对在公共场所吸烟的人，你想说些什么？

以（私が言いたいこと）为题写一篇短文。

写的要点：叙述吸烟对健康的影响；在公共场所应该注意的事项；提出自己的建议。

## 例文：

最近はタバコを吸う人がだんだん増えてきました。この現状に対して以下は私が言いたいことです。

まず、タバコは体の具合に悪い**と思われています**。言うまでもなく、タバコを吸うのは辞めにくいですが。そんな訳を持って変わらないことにするのは全然違うと思います。だから、自分自身と家族のために、タバコをやめたほうがよさ**そうだと思います**。そして、タバコを吸うなら、正しい場合を選ぶようにしてください。公共の場で、特に赤ちゃんやお年寄りがいる時、絶対に吸えません。最後、タバコを吸うなら、吸殻をゴミ箱に入れてください。吸殻をくまなく捨てはいけません。社会人として、環境がよくなるために**力を入れることです**。

なんといっても、やってみたいなら、どうして自分ができないと思いますか、またタバコを吸いたい時、お菓子とか果物とか食べられるようにしてください。いつの間にか、自分はもうタバコを諦めるようになったかもしれません。

## 起承转合

そろそろ冬の気配を感じるようになりました。この間、私は公共の場に入る時、常にタバコの匂いがしますから。いい気持ちが全然なくなっていました。したがって、私はいつも公共の場でタバコを吸う人が好きではありません。

ところで、タバコを吸うのは体に悪いと言われています。公共の場で吸えば、自分の体に悪いだけでなく、他人の健康にも悪いと考えます。さらに常にタバコ吸う人は病気になりやすいし、寿命も短くなります。言うまでもなく、タバコを吸うのは自分にも他人にも全然いいことはありません。

実はもしかしたらタバコを吸う人はタバコを吸いたくないかもしれません。控えめがありませんから。だから、私はタバコを吸う人に言いたいことは以下のようです。

タバコ吸うのが諦められればできるだけ諦めるようにしてください。もし諦めにくいならできるだけ公共の場で吸わない方がいいのではないのでしょうか。

### 建议类句式:

た方が良さそうです。      なさそうではないのでしょうか。

ないほうがいいのではないのでしょうか。

## 最近読んだもの

そろそろ秋も終わり、冬を感じをすることがあります。私は常に時間が早くたてしまったものと言わさせられます。

最近私は君の名はという小説を読みました。読んだ後でこれはすごく面白い小説の感じがします。この小説は新海誠という小説家によって3年前にされました。その時、同じ名前の映画はそれぞれの映画館でいつも人気があります。

その小説で、同じ世界線にいない2人三葉と立花泷の間の物語と書かれています。そして、その映画は私も見ました。文字は言いにくいことを思っている人はあっても、映画より日本の方がいいと思います。なんといってもこれは面白い本は事実です。

暇の時も4時間に余裕があればこの本を読みます。あるいは映画館映画映画を見に行った方がいいと思います。皆さんはこの小説は月がていることが信じています。